

ISDN コードレスホン

W-1000P

D ナンバー・ディスプレイ対応

取扱説明書

このたびは、ISDNコードレスホンW-1000Pをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。



技術基準適合認定品
W-1000P-M

1
お使用に
なる前に

2
電話をかける
受ける

3
内線電話
として使う

4
留守番電話
を使う

5
インターネット
サービスを利用する

6
より便利に
使う

7
ご参考に







安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書を紛失または損傷したときは、NTT窓口等またはお買い求めになった販売店でお求めください。

本書中のマーク説明

 危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
 お知らせ	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
 ワンポイント	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。

ご使用にあたってのお願い

本商品をご使用にあたって、NTTのレンタル電話機がご不要となった場合は、NTT（局番なしの116番）にご連絡いただければ、「機器使用料金」は不要となります。

本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。

This telephone system is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通話、録音、通信などの機会を逸したために生じた損害などの純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

本商品を設置するための配線工事および修理には、工事担当者資格を必要とします。無資格者の工事は、違法となりまた事故のもととなりますので絶対におやめください。

本商品を分解したり改造したりすることは、法律で禁止されていますので絶対に行わないでください。

本商品のアナログポートは、電話網の仕様と完全に一致していないため、接続される通信機器によっては正常に動作しないことがあります。

本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、NTT窓口等へお申しつけください。

操作早見表をご使用の際は、必ず取扱説明書をよくお読みになり、ご理解いただいたうえでお使いください。

⚠ 危険

お使いになる前に

充電は、コードレス電話機専用の充電器を使用してください。その他の充電条件で充電すると、電池パックの漏液、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

電池パックは、赤（プラス）・黒（マイナス）の向きが決められています。コードレス電話機に接続するときは、赤・黒の向きを確かめて正しく差し込んでください。電池パックの漏液、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

電池パックを単体では充電しないでください。電池パックの漏液、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

この電池パックは、W-1000Pに付属のコードレス電話機専用です。それ以外の機器には使用しないでください。電池パックの漏液、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

電池パックを使用する場合は、以下のことを必ず守ってください。電池パックの漏液、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

- 火の中に投入したり、加熱しない。
- 直接はんだ付けしない。
- 赤（プラス）・黒（マイナス）を針金などの金属類で接触しない。
- 電池カバーを取り付けるとき、電池パックのコードを挟まない。
- 外装チューブ（被覆）をはがしたり、傷をつけない。
- 水や海水につけたり、ぬらさない。

電池パックを分解、改造しないでください。電池パックの漏液、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

電池パック内部の液が眼に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

⚠ 警告

お使いになる前に

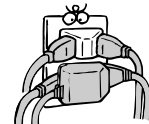
電源アダプタは、AC100Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。



ふる場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。



テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。



お客様がご用意された機器を本商品に接続してお使いになる場合は、あらかじめ当社のサービス取扱所に確認してください。確認できない場合は、絶対に接続してお使いにならないでください。

充電器および電源アダプタは、必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。

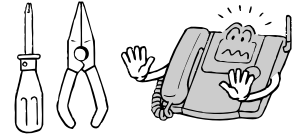
電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、直ちにきれいな水で洗い流してください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

警告

お使いになる前に

本商品を分解、改造したりしないでください。火災・感電の原因となることがあります。内部の点検、調整、清掃、修理は当社のサービス取扱所にご依頼ください。また、改造は法律で禁じられています。



電源アダプタは、ほこりが付着していないことを確認してからコンセントに差し込んでください。また、半年から1年に1回は、電源アダプタをコンセントから抜いて点検・清掃をしてください。ほこりにより、火災・感電の原因となることがあります。

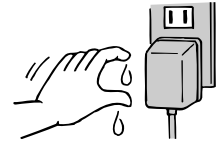
警告

お使いのとき

ぬれた手で主電話機を操作したり、ぬれた手で電池パックを交換しないでください。感電の原因となることがあります。



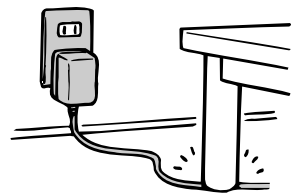
ぬれた手で電源アダプタと電話機コードを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



本商品のそばに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。



電源アダプタコードおよび電話機コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりするとコード等が破損し、火災・感電の原因となることがあります。電源アダプタコードや電話機コードが傷んだら当社のサービス取扱所に修理を依頼してください。

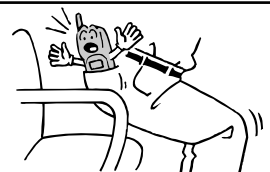


電源アダプタコードや電話機コードが傷んだ状態（芯線の露出、断線など）のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源アダプタ、電話機コードを抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。主電話機は電源アダプタと電話機コードをコンセントから抜いて、コードレス電話機は直ちに充電をやめ、充電器の電源アダプタをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認し、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

万一、本商品を落としたり、キャビネットを破損した場合、または内部に異物や水などが入った場合は、主電話機は電源アダプタと電話機コードをコンセントから抜いて、コードレス電話機は直ちに充電をやめ、充電器の電源アダプタをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

コードレス電話機をねじったり、重い物をのせたり、強く押しつけたりして、圧迫しないでください。破損して、火災・やけど・けがの原因となることがあります。



コードレスシステムは、航空機内や病院内などの使用を禁止された区域では、電源を切るか持ち込まないでください。電子機器や医用機器に影響を与え、事故の原因になります。

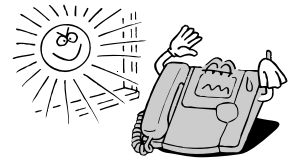
⚠ 注意

お使いになる前に

主電話機および充電器を壁に取り付けるときは、電話機の重みにより落下しないようしっかりと取り付け、設置してください。重みでネジが抜けて、けが・破損の原因となることがあります。

電池パックの充電温度範囲は5 ~ 35 です。この温度範囲以外で充電すると、漏液や発熱したり、電池パックの性能や寿命を低下させる原因となることがあります。

直射日光の当たるところや、暖房設備・ボイラーなどのため著しく温度が上昇するところに置かないでください。内部の温度が上がリ、火災の原因となることがあります。



調理台のそばなど油飛びや湯気の当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。



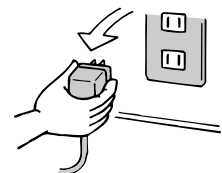
主電話機および充電器底面にはゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがあります。

⚠ 注意

お使いのとき

本商品や電源アダプタコード、電話機コードを熱器具に近づけないでください。キャビネットやコードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

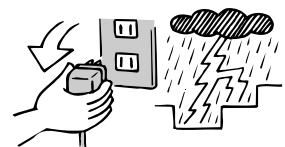
電源アダプタや電話機コードをコンセントから抜くときは、必ず電源アダプタやコネクタを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電や断線の原因となることがあります。



充電器の上に指輪などの金属類を置かないでください。金属が発熱したり、火災・やけどの原因となることがあります。



近くに雷が発生したときは、電源アダプタをコンセントから抜いてご使用を控えてください。落雷によって、火災・感電の原因となることがあります。



長期不在時は、安全のため必ず主電話機の電源アダプタおよび充電器の電源アダプタをコンセントから抜いてください。また、コードレス電話機の電池パックも取り出してください。

電話機や充電器に乗らないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭では、ご注意ください。倒れたり、壊したりしてけがの原因となることがあります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

STOP

お願い

置き場所について

故障の原因となりますので、次のような場所への設置は避けてください。

- 製氷倉庫など特に温度が下がる場所
- 塵・ほこり・鉄粉・有毒ガスなどが発生する場所



金属製家具などの近くは避けてください。電波が飛びにくくなります。

電気製品・AV機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）。

- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 放送局や無線局などが近く雑音大きいときは、主電話機の設置場所を移動してみてください。電波が強すぎる場合はコードレス電話機が使用できないことがあります。

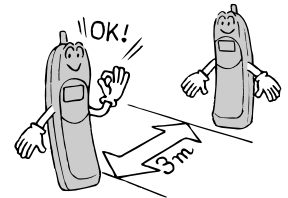


周囲の環境（壁、家具など）によって使用範囲が狭くなります。

- 主電話機とコードレス電話機間で内線通話をして、電波の強さを確認して通話できる範囲を確かめてください。

本商品を設置するときは、以下の点を留意してください。

- 主電話機とコードレス電話機、コードレス電話機どうしも約3m以上離してご使用ください。
- INS64回線2本に、それぞれコードレスホンを1セットずつ接続して使用する場合は、距離を十分に取って使用できる位置を確認してからお使いください。
- 他のターミナルアダプタにW-1000Pを接続しないでください。誤作動の原因となります。



主電話機のアンテナは床面に対して垂直に立ててください。

- 準備のあと、主電話機とコードレス電話機間で内線通話をして雑音の入らない場所かどうかを確かめてから設置してください。

硫化水素が発生する場所（温泉地など）では、本商品の寿命が短くなる場合があります。

コードレス電話機を汚れやすいところに置かないでください。

STOP

お願い

お使いのとき

ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください（電話機等の変色や変形の原因となることがあります）。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。

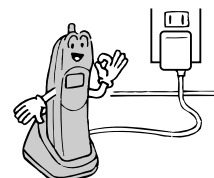


落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。

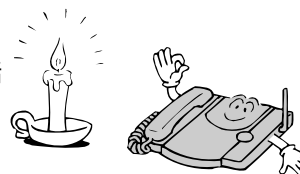


主電話機および充電器の電源アダプタを抜いたままにしないでください。

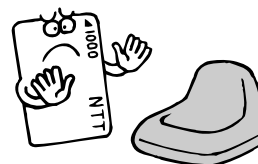
- 留守番機能やコードレス電話機、ドアホンが使えません。
- コードレス電話機が充電できません。
- コードレス電話機のクイック通話が設定されている場合、充電中に充電器の電源アダプタが外れるとコードレス電話機はお話し中の状態となります。
- INSナンバー・ディスプレイを利用した機能が使えません。
- アナログ通信機器やワイヤレスパソコンアダプタが使用できません。



停電のときは、主電話機を使用してください。コードレス電話機は使用できません。（●P88）



充電器にキャッシュカード、テレホンカードなどの磁気を利用したカード類を近づけないでください。カード類が使えなくなることがあります。



コードレス電話機は以下のような使用はできません。

- 浴室で使用したり、水の中につけたりしないでください。
- 水道水などの流水に直接当てないでください。
- 水滴が付いた場合は、なるべく早く乾いた布などでふき取ってください。
- ぬれたまま、0 以下になる場所に放置しないでください。
- 受話口や送話口の穴などに水滴が付いたときは、水滴を取り除いてからお使いください。
- コードレス電話機に水滴が付いたまま、充電器に戻さないでください。



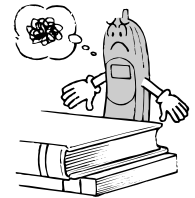
安全にお使いいただくために必ずお読みください

STOP お願い

お使いのとき

ハンズフリーでお話しのとき、以下の点に注意してください。

- マイクの前には、ものなどを置かないでください。また、マイクとの距離は50cm以内を目安としてお話しください。
- マイクを手で覆わないでください。「ピー」と鳴ることがあります。
- 以下のような場合、スピーカからの音が途切れることがあります。
 - ・外の相手の方のお話しが終わらないうちに、こちらから話しかけたとき
 - ・外の相手の方と同時に話し始めたとき
 - ・周囲の騒音が大きい場所に置いたとき



内線の音声呼び出しに応答しているとき、以下の点に注意してください。

- マイクの前には、ものなどを置かないでください。また、マイクとの距離は50cm以内を目安としてお話しください。
- マイクを手で覆わないでください。「ピー」と鳴ることがあります。

コードレス電話機をお使いのとき、以下の点に注意してください。

- コードレス電話機どうしの内線通話のあとは、他のコードレス電話機が使用できるまでに、しばらく時間がかかることがあります。
- 外線通話、内線通話のあと、すぐに次の操作を行っても、受け付けられないことがあります。

トラックや車、オートバイが近くを通ったとき、雑音が入る場合があります。

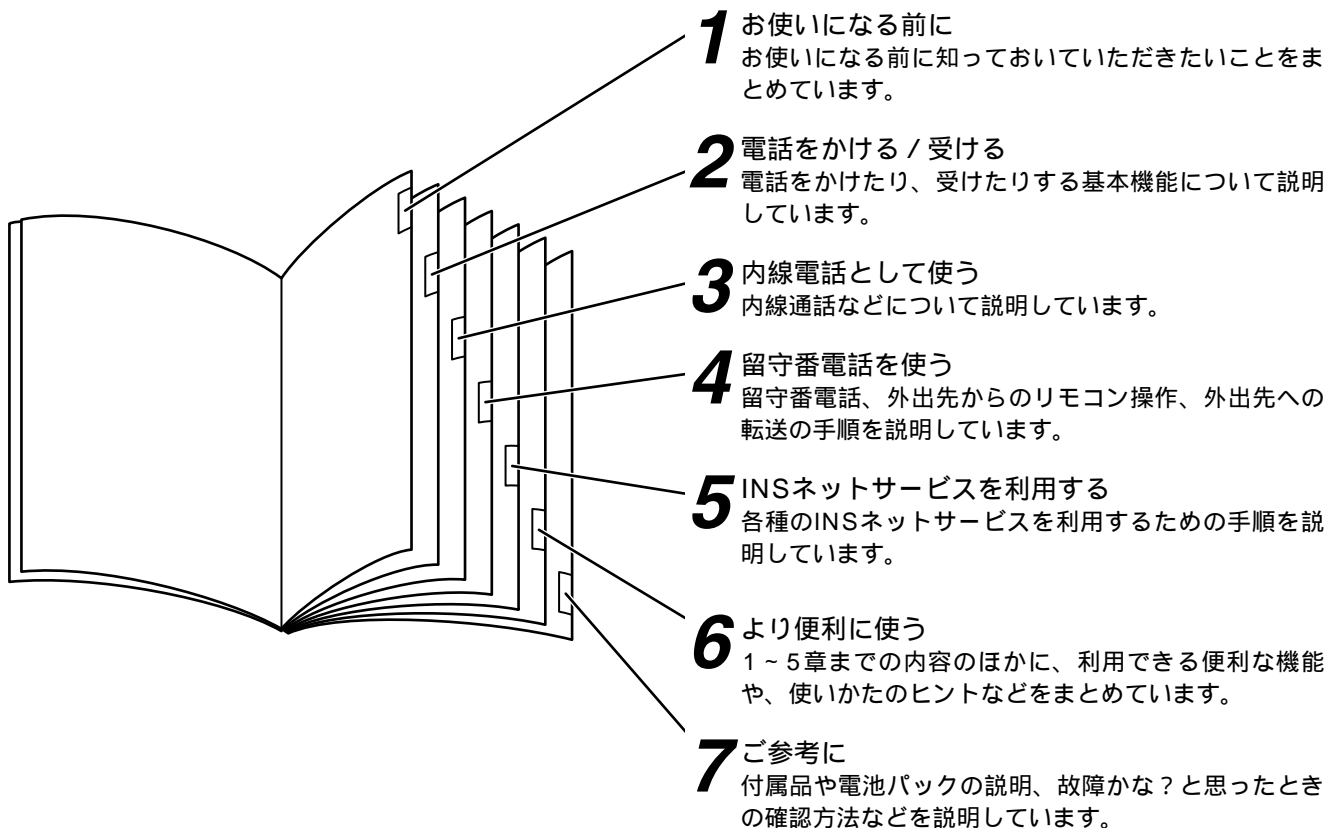


本商品は、デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使用している関係上、通常の手段を超える方法がとられた場合には、第三者が故意に傍受するケースもまったくないとはいえません。この点に十分配慮してご使用ください。

INSナンバー・ディスプレイのご利用に際しては、郵政省の定める「発信者情報通知サービスの利用における発信者個人情報の保護に関するガイドライン」を尊重してご利用願います。

この取扱説明書の見かた

この取扱説明書の構成



操作説明のページの構成

章タイトル
章ごとにタイトルが付けられています。

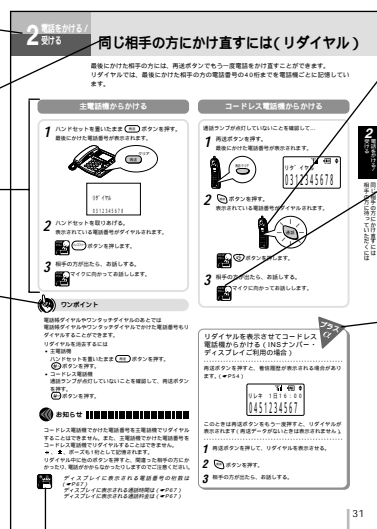
タイトル
目的ごとにタイトルが付けられています。

操作手順説明
順番に操作を説明します。

ワンポイント/お知らせ/お願い
ワンポイント
知っておくと便利な事項、操作へのアドバイスなどの補足説明です。

お知らせ
この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示します。

お願い
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示します。



電話機イラスト
操作で使うボタンなどの位置を示します。

ハンズフリーアイコン
ハンズフリーで通話する場合の操作について説明します。

プラス
関連する操作について説明します。

Q&A参照アイコン
第6章「Q&A」の同じアイコンの項に、説明や操作方法が書かれていることを示します。

目次

安全にお使いいただくために必ずお読みください・・・2
この取扱説明書の見かた・・・9

1 お使いになる前に

特長・・・12
セットを確認してください・・・13
各部の名前・・・14
ランプ表示・・・16
液晶ディスプレイの見かた・・・18
主電話機の準備・・・20
コードレス電話機の準備・・・22
コードレス電話機の確認・・・24
日付・時刻の設定・・・25

2 電話をかける / 受ける

電話をかけるには（発信）・・・26
主電話機でかける・・・26
コードレス電話機でかける（クイック通話）・・・26
ハンズフリーで電話をかけるには（発信）・・・27
主電話機でかける・・・27
コードレス電話機でかける・・・27
電話がかかってきたときは（着信）・・・28
主電話機で受ける・・・28
コードレス電話機で受ける（クイック通話）・・・28
ハンズフリーで電話を受けるには（着信）・・・29
主電話機で受ける・・・29
コードレス電話機で受ける・・・29
相手の方に待っていただくには（保留）・・・30
主電話機で保留にする・・・30
コードレス電話機で保留にする・・・30
同じ相手の方に向け直すには（リダイヤル）・・・31
主電話機からかける・・・31
コードレス電話機からかける・・・31
電話帳ダイヤルに登録するには・・・32
主電話機で登録する・・・32
コードレス電話機で登録する・・・32
電話帳ダイヤルを修正するには・・・33
主電話機で修正する・・・33
コードレス電話機で修正する・・・33

電話帳ダイヤルで電話をかけるには・・・34
主電話機でかける・・・34
コードレス電話機でかける・・・35
ワンタッチダイヤルを使うには・・・36
ワンタッチダイヤルに登録する・・・36
ワンタッチダイヤルでかける・・・36
文字を入力するには・・・37
文字を入力する・・・37

3 内線電話として使う

他の電話機とお話するには
（内線通話・内線トークバック）・・・38
主電話機から呼び出す・・・38
コードレス電話機から呼び出す・・・39
電話を取りつぐには（保留転送）・・・40
主電話機から取りつぐ・・・40
コードレス電話機から取りつぐ・・・41

4 留守番電話を使う

留守番電話として使うには・・・42
留守をセット / 解除するには・・・43
留守をセットする・・・43
留守を解除する・・・43
前の用件を消さずに留守をセットするには
（アキュムレート録音）・・・44
アキュムレート録音を設定する・・・44
自分の声で応答メッセージを録音するには
（応答メッセージ録音）・・・45
応答メッセージを録音する・・・45
応答メッセージを消去する・・・45
リモコン操作するには・・・46
暗証番号に登録する・・・46
外出先から用件を聞く・・・47
外出先から留守をセットする・・・47
転送の準備をするには（留守転送）・・・48
転送先に登録する・・・48
転送をセット / 解除する・・・49
転送先で用件を受けるには・・・50
転送先で用件を聞く・・・50

5 INSネットサービスを利用する

INSネットサービスを利用した機能	51
発信者番号通知を利用するには	52
この電話機で発信者番号通知を設定する	52
INSナンバー・ディスプレイを利用するには	53
電話がかかってきたとき	53
サービスを利用した便利な機能	53
かけてきた相手の方に向け直すには	
(蓄積番号発信)	54
主電話機でかけ直す	54
コードレス電話機でかけ直す	54
ファクス専用の電話番号を設けるには	
(ダイヤルインサービス)	55
この電話機の設定	55
接続したファクスをダイヤルイン番号で	
呼び分ける	56
特定の電話機やデータ専用子機を呼び出すには	
(サブアドレス)	57
この電話機のサブアドレス	57
フレックスホンサービスを利用するには	58
フレックスホンサービスとは	58
通話中にかかってきた電話を受ける	
(コールウェイティング)	59
3人でお話する(三者通話)	59
通話中の電話を転送する(通信中転送)	60
外からの電話を別の相手の方に転送する	
(着信転送)	60
その他のサービスを利用するには	61
INSボイスワープの操作(主電話機の場合)	61
でんわばんの操作(主電話機の場合)	61

6 より便利に使う

その他の便利な機能を使うには	62
Q&A	63
電話をかける/受ける	
(主電話機・コードレス電話機)	63
音量を調節するとき(主電話機)	64
音量を調節するとき(コードレス電話機)	65

保留/内線通話/保留転送のとき	
(主電話機・コードレス電話機)	66
その他の機能をお使いのとき	
(主電話機・コードレス電話機)	67
いろいろな機能を登録・設定するには	69
主電話機で行う登録・設定	69
コードレス電話機で行う登録・設定	73
トランシーバ通話をするには	74
モードを切り替える	74
トランシーバ通話をする	75

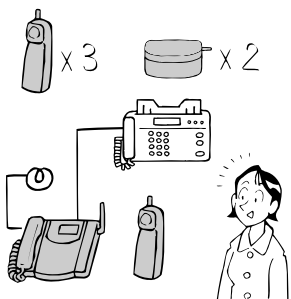
7 ご参考に

アナログ通信機器を利用するには	76
この電話機の設定	76
ファクスを受信する	77
電話をかける/受ける	78
保留にする/解除する	78
他の電話機を呼び出す(内線通話)	78
他の電話機へ取りつぐ(保留転送)	78
ワイヤレスパソコンアダプタなどを利用して	
データ通信を行うには	79
ワイヤレスパソコンアダプタなどで	
インターネットに接続する	79
ワイヤレスパソコンアダプタなどで	
データ通信を行う	79
ワイヤレスパソコンアダプタどうして	
内線データ通信を行う	80
付属品をご利用になるには	81
ドアホンを接続して使うには	82
主電話機でドアホンの呼び出しに応答する	82
コードレス電話機でドアホンの	
呼び出しに応答する	82
オプションをご利用になるには	83
電池パックの取り扱い	84
故障かな?と思ったら	85
停電になったときは	88
こんな音がしたら	89
索引	90
操作早見表	93
仕様/保守サービスのご案内	95

特長

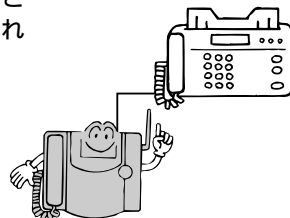
2回線で最大8台までの通信機器を利用できます

本セット（主電話機1台、コードレス電話機1台）のほかに、増設用コードレス電話機（PHS対応電話機も含む）3台、アナログ通信機器（ファクスなど）1台、ワイヤレスパソコンアダプタ（オプション）などPIAFS対応のデータ専用子機2台までを利用することができます。



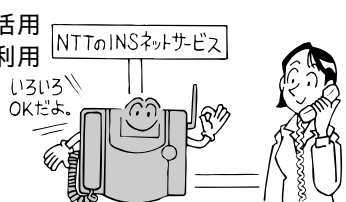
アナログ通信機器を接続できます

お手持ちのG3ファクスなどを接続して、ご利用いただけます。（☛P76）



INSネットサービスに対応しています

INSネットサービスを活用したさまざまな機能が利用できます。（☛P51）



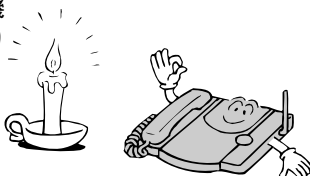
いろいろな機能をディスプレイを見ながら簡単操作

主電話機では、いろいろな機能をディスプレイに表示される案内を見ながら簡単に操作できます。（☛P18）また、コードレス電話機でも電話機の状態をディスプレイの表示で確認することができます。



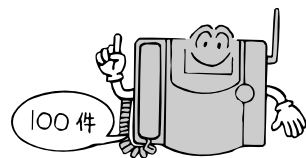
停電のときでも動作します

停電のときでも、主電話機で電話をかけたり受けたりすることができます。（☛P88）



名前と電話番号を登録できる電話帳ダイヤル

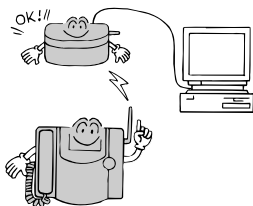
主電話機では最大100件、コードレス電話機では最大50件までの名前と電話番号を登録でき、簡単な操作で電話をかけることができます。（☛P32、34）



PIAFSデータ通信をサポートしています

PIAFS対応のワイヤレスパソコンアダプタ（オプション）などに接続したパソコンから、データ通信ができます。（☛P79）

データ通信を行うときは、ワイヤレスパソコンアダプタに添付の取扱説明書を参照してください。また、その他、詳しくはNTT窓口等へお問い合わせください。



手放してお話できるハンズフリー通話

外の相手の方とは、ハンドセットまたはコードレス電話機を置いたままでお話することができます。（☛P27、29）



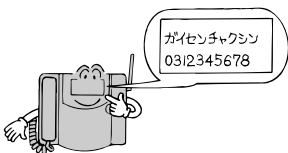
内線の呼び出しに手放して応答できる内線トークバック

内線電話機から呼び出されたときに、主電話機のハンドセットまたはコードレス電話機を置いたまま応答することができます。相手の方が電話を切ると自動的に電話が切れ、電話機に触れる必要がありません。（☛P38）



かけてきた相手の方の電話番号がディスプレイに表示されます

電話がかかってくると、相手の方の電話番号などをディスプレイに表示します。相手の方を確認してから電話に出ることができます。INSナンバー・ディスプレイを契約すると、アナログ回線からかかってきた場合も、相手の方の電話番号を表示させることができます。（☛P53）



ドアホンを2台まで接続可能

オプションのドアホンボックスを利用すれば、ドアホンを2台まで接続することができます。（☛P82）

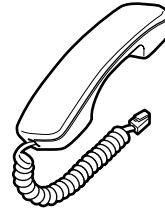


セットを確認してください

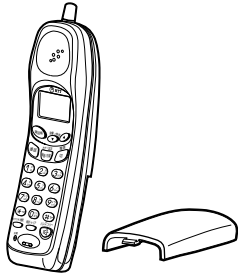
本体（一式）



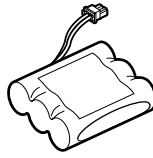
主電話機本体（1台）



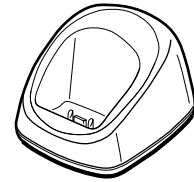
ハンドセット（1個）



コードレス電話機（1台）

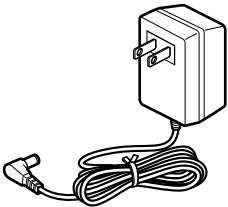


電池パック（1個）

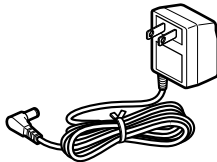


充電器（1台）

付属品



主電話機用
電源アダプタ（1個）
（コード：約1.8m）



コードレス電話機充電器用
電源アダプタ（1個）
（コード：約1.8m）



電話機コード（1本）
（約2m）



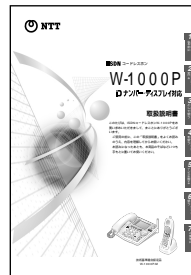
主電話機用壁掛け
木ネジ・ワッシャ（各2個）



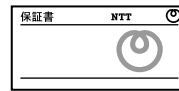
充電器用壁掛け
木ネジ・ワッシャ
（各2個）



内線番号シール
（1枚）



取扱説明書（1部）



保証書（1枚）



「NTT通信機器お取扱
相談センター」シール
（1枚）

セットに足りないものがあったり、取扱説明書に乱丁、落丁があった場合などは、NTT窓口等またはお買い求めになった販売店へご連絡ください。

各部の名前

主電話機

メニュー
いろいろな機能をメニューから選択して利用することができます。

ハンドセット受け
(●P81)

スピーカ
(●P27、29)

ハンドセット



ハンドセットコード

ダイヤルボタン

★ スターボタン
サブアドレスを入力するときなどに使います。(●P57)

シャープボタン
電話をかけるとき、ダイヤルしたあとすぐに発信したいときなどに使います。(●P26、27) (●P30、37、38)
ダイヤル確定キー (●P70)

拡張ボタン
INSネット特有のサービスを利用するときに使います。(●P59)

ワンタッチボタン
ワンタッチダイヤルで電話をかけるときに使います。(●P36)

液晶ディスプレイ (●P18)

音量 (/) ボタン
受話音量、着信音量、スピーカ音量を切り替えるときに使います。(●P64)

留守ボタン
留守をセットまたは解除するときに使います。(●P43)

録音ボタン
お話しの内容を録音するときに使います。(●P62)

再生・コピーボタン
留守番電話の用件を再生するとき、電話番号をコピーするときなどに使います。(●P32、43)

メニューボタン
メニューから機能を選択するときに使います。(●P69)

アンテナ

選択 () ボタン
電話帳ダイヤルの検索、ディスプレイの項目選択などに使います。(●P69)

キャッチ・セットボタン
コールウェイトングを利用するとき、登録・設定操作を確定するときに使います。(●P59、69)

再送・クリアボタン
リダイヤルするとき、電話帳ダイヤルの消去などに使います。(●P31、33)

ハンズフリーボタン
ハンドセットを置いたまま電話をかけたり受けたりするときなどに使います。(●P27、29)

マイク

保留/内線・カナ/英字ボタン
外の相手の方のお話しを保留するとき、内線通話をするとき、入力する文字の種類を切り替えるときなどに使います。

ワンポイント

選択 () ボタンの押しかた
ボタンを押すときは選択ボタンの左側を、 ボタンを押すときは右側を押します。

左側



右側

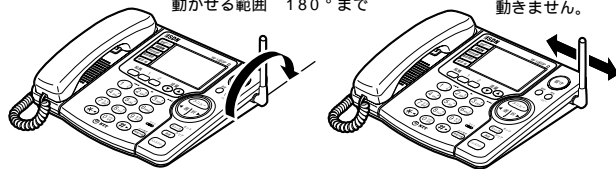


STOP お願い

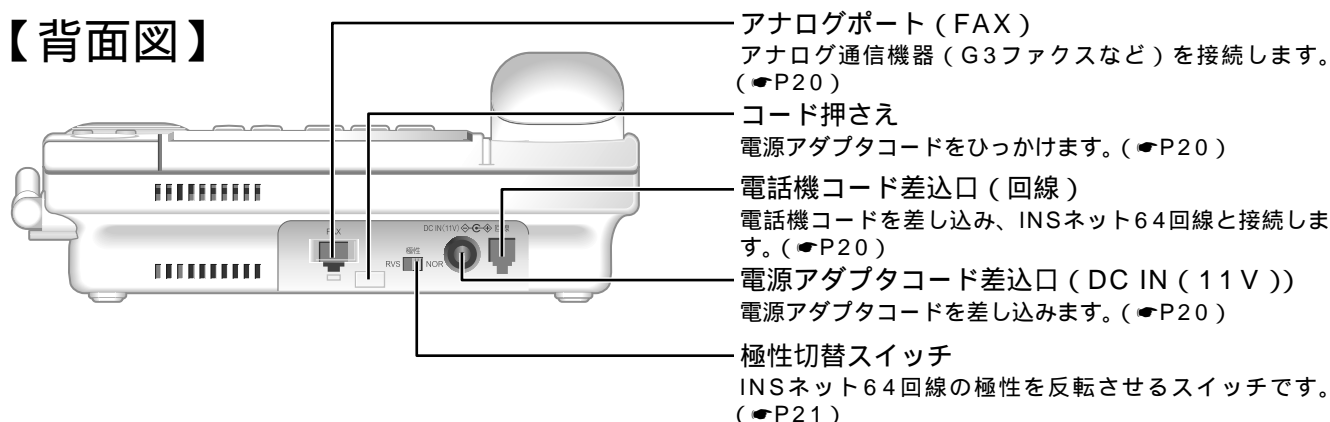
アンテナを無理に引っばったり動かない方向に曲げたりしないでください。

動かせる範囲 180°まで

このような方向には動きません。



【背面図】

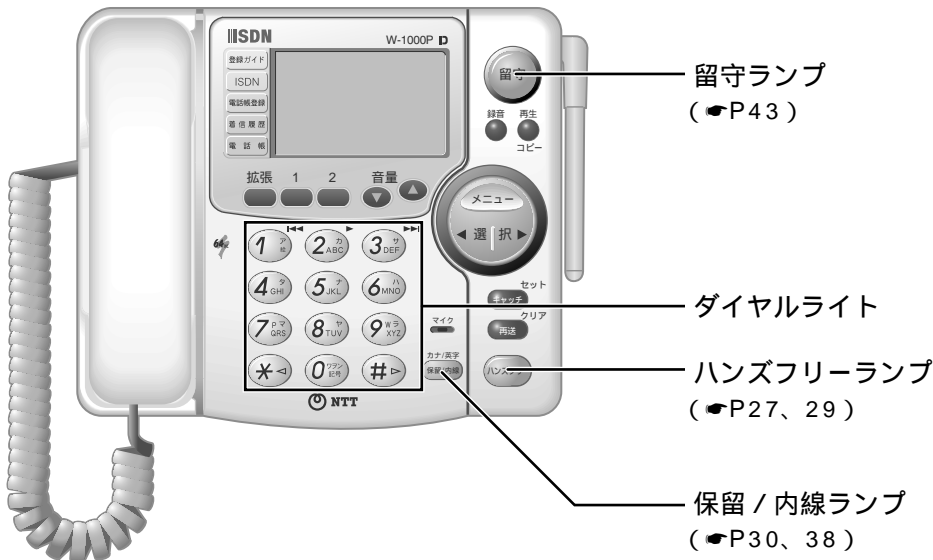


コードレス電話機



ランプ表示

【ランプ表示】



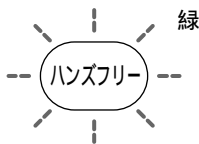
ランプの表記について

この取扱説明書では、ランプについて以下のように表します。同じランプでも点灯・点滅時の色が2色以上あるときは、右肩に色名を示します。

例 ランプの点灯



ランプの点滅



ランプの速い点滅



ランプの種類	ランプのつきかた (色)	電話機の状態
留守ランプ	点灯 (赤)	留守がセットされているとき
	点滅 (赤)	用件が新しく録音されたとき
ダイヤルライト	点灯 (緑)	外の相手の方とお話し中のとき 用件を再生中のときなど
保留/内線ランプ	点灯 (赤)	内線でお話し中のとき ドアホンとお話し中のとき 保留中のとき (ハンドセットを外した状態)
	速い点滅 (赤)	内線で呼び出されているとき ドアホンから呼び出されているとき
ハンズフリーランプ	点灯 (緑)	外の相手の方とお話し中のとき
	点灯 (赤)	他の内線電話機が2回線使用中のとき コードレス電話機でハンズフリー通話中に、主電話機からハンズフリーで通話をしようとしたとき
	点灯 (オレンジ)	外の相手の方とハンズフリーでお話し中のとき
	点滅 (緑)	外の相手の方のお話しを保留中のとき
	点滅 (赤)	外の相手の方のお話しを保留中のとき (すべての電話機で応答できるとき) 留守応答のとき
	速い点滅 (赤)	外から電話がかかってきたとき

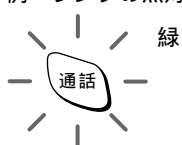
【ランプ表示】



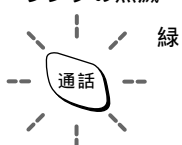
ランプの表記について

この取扱説明書では、ランプについて以下のように表します。同じランプでも点灯・点滅時の色が2色以上あるときは、右肩に色名を示します。

例 ランプの点灯



ランプの点滅



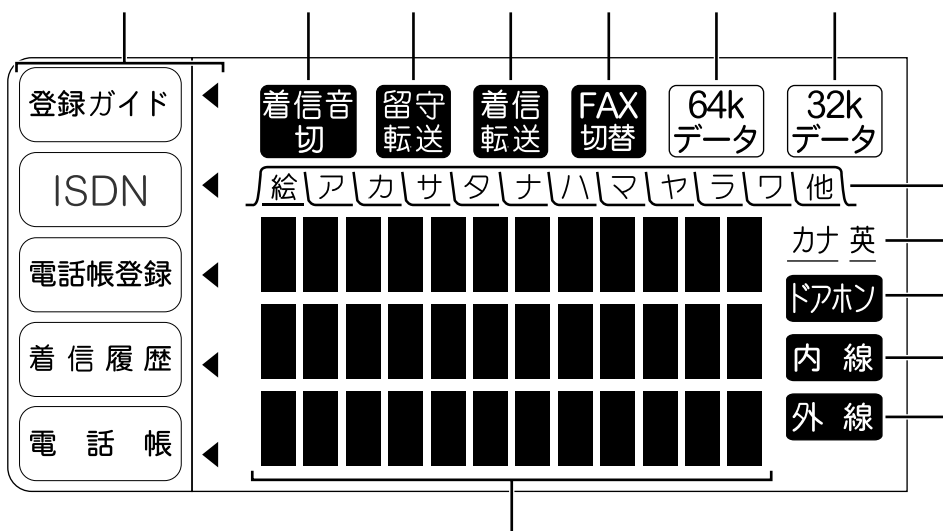
ランプの速い点滅



ランプの種類	ランプのつきかた(色)	電話機の状態
通話ランプ	点灯 (緑)	外の相手の方とお話し中のとき 内線でお話し中のとき トランシーバモードでお話し中のとき ドアホンとお話し中のとき
	点滅 (緑)	外の相手の方とのお話を保留中のとき
	点滅 (赤)	外の相手の方とのお話を保留中のとき(すべての電話機で応答できるとき)
	速い点滅 (赤)	外から電話がかかってきたとき 内線で呼び出されているとき トランシーバで呼び出されているとき ドアホンから呼び出されているとき
ダイヤルライト	点灯 (緑)	外の相手の方に電話をかけようとしたとき、ダイヤルボタンを押したときなど
ハンズフリーランプ	点灯 (オレンジ)	ハンズフリーでお話し中のとき
充電ランプ	点灯 (赤)	充電中のとき
	点灯 (緑)	充電が完了したとき

液晶ディスプレイの見かた

主電話機

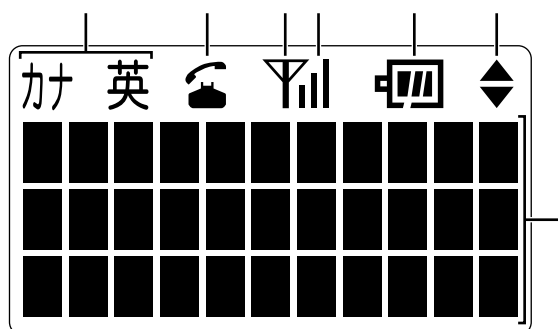


こんなときに表示されます








◀	選択中のメニューを指し示します。
着信音切	着信音が「OFF」に設定されているとき
留守転送	留守転送がセットされているとき
着信転送	着信転送がセットされているとき
FAX切替	ファクス自動切替がセットされているとき
64kデータ	64Kでデータ通信中のとき
32kデータ	32Kでデータ通信中のとき
絵 \ ア ... \ ワ \ 他	電話帳ダイヤルを検索するとき
カナ 英	電話帳ダイヤル、ワンタッチダイヤルなど、名前を入力するときの文字の種類
ドアホン	ドアホンから呼び出されているとき / ドアホンとお話し中のとき / 他の内線電話機でドアホンを使用中のとき
内線	内線で呼び出されているとき / 内線でお話し中のとき / 他の内線電話機で内線を使用中のとき
外線	外の相手の方から呼び出されているとき / 主電話機で外の相手の方とお話し中のとき / コードレス電話機やファクス、ワイヤレスパソコンアダプタなどが2回線とも使用中のとき
文字や数字	日付・時刻表示、電話機の状態、ダイヤルしている電話番号、登録・設定の内容など / INSナンバー・ディスプレイ(●P53)をご利用の場合やかけてきた方が発信者番号通知(●P52)をご利用の場合などは、相手の方の電話番号など

液晶ディスプレイのバックライトは、通話中に3分経過すると消灯します。

コードレス電話機

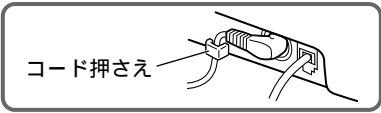
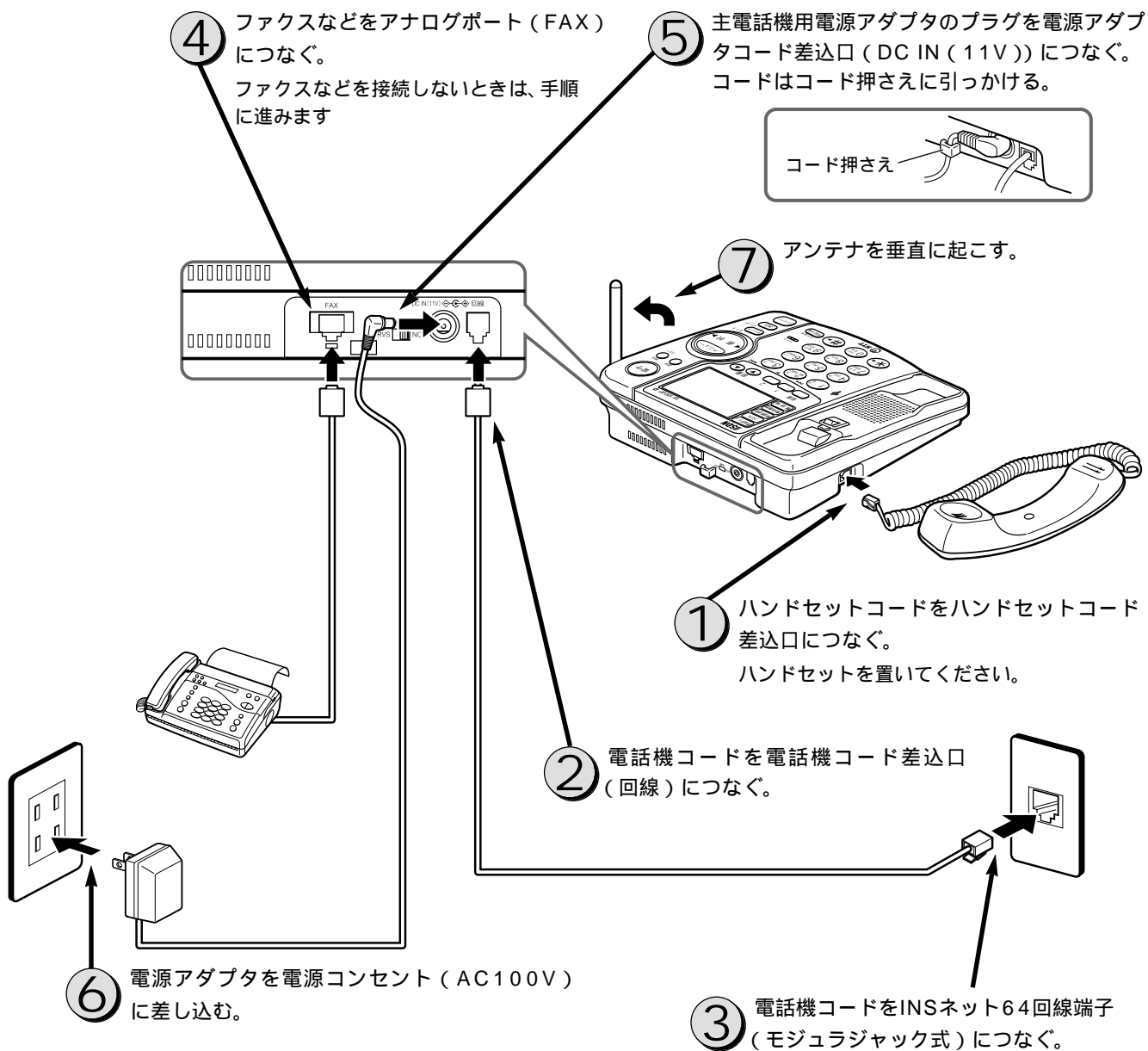


こんなときに表示されます

か 英	電話帳ダイヤルなど、名前を入力するときの文字の種類
	外の相手の方とお話し中のとき、内線でお話し中のとき、トランシーバモードでお話し中のとき、ドアホンとお話し中のとき
	電波の届いている場所にいるとき
	受けている電波の強さ
	電池の残量（充電器から取りあげたときに表示されます）
	表示中の項目を  /  ボタンでスクロールできるとき
文字や数字	日付・時刻表示、電話機の状態、ダイヤルしている電話番号、登録・設定の内容など INSナンバー・ディスプレイ（●P53）をご利用の場合やかけてきた方が発信者番号通知（●P52）をご利用の場合などは、相手の方の電話番号など

主電話機の準備

この電話機はDSUを内蔵しており、INSネット64回線に直接接続して使用します。INSネット64に加入されていないときは別途INSネット64のお申し込みが必要です。局番なしの116番またはNTT窓口等へご相談ください。



ハンドセットコードや電話機コードを差し込むとき

「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

ハンドセットコードや電話機コードを引き抜くとき

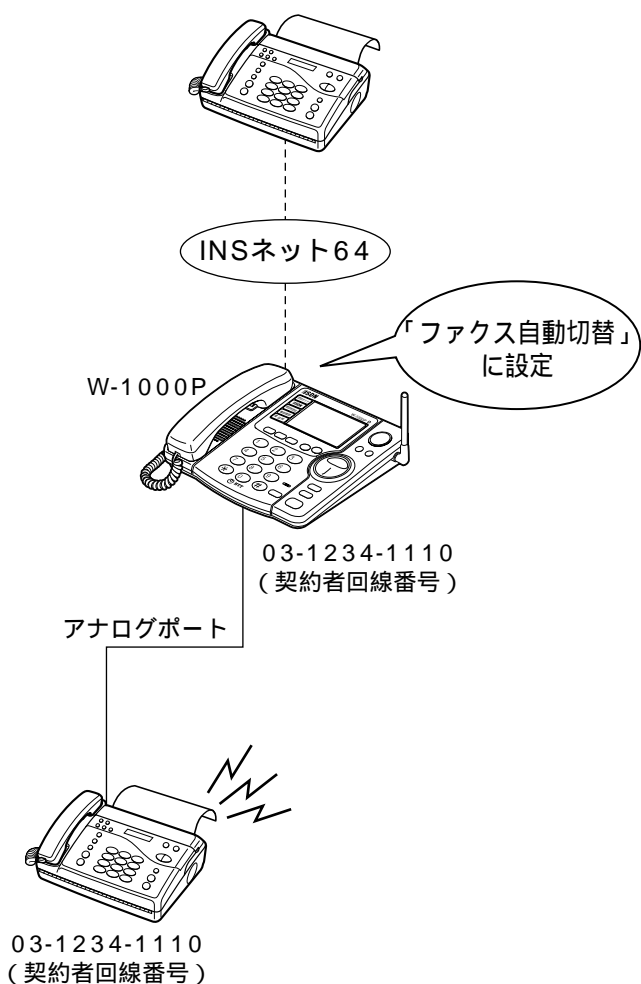
レバーを押しさえながら引き抜いてください。

アナログ通信機器（ファクスなど）を接続する

アナログポートには、一般のアナログ回線に接続するプッシュ式（PB）のアナログ通信機器（ファクスなど）が接続できます。ダイヤル式（DP）のアナログ通信機器は接続できません。

- アナログポートにファクスを接続した場合、ファクスからの着信を自動的にファクスで受信するように設定することができます。（●P76）

（03-1234-1110へ発信）



INSネット64の各種サービスをご利用になっているときは

以下のサービスを契約されている場合は、ご利用になるための設定を行ってください。新たにサービスをご利用になるには、NTTとの契約が必要です。

- ダイヤルインサービス
ダイヤルイン番号をファクスに割り当てる。（●P55）
- フレックスホンサービス
着信転送の転送先などを設定する。（●P60）



お知らせ

INSネット64回線と接続する前に電源を入れると、「カイセン ミセツソク」と表示されます。必ず手順どおりに接続してください。

INSネット64回線に接続して電源を入れると、ディスプレイに「12:00」が点滅表示されます。「カイセン ミセツソク」と表示されたときは、背面の極性切替スイッチ（●P15）を切り替えてください。

アナログポートには、（財）電気通信端末機器審査協会の適合認定を取得しているアナログ通信機器（ファクスなど）を接続してください。

一般のアナログ回線との仕様の違いにより、お使いいただけないアナログ通信機器もあります。

また、アナログ通信機器では、INSナンバー・ディスプレイや発信者番号通知による電話番号表示は行われません。

STOP お願い

INSネット64回線の接続は、必ず電源を切った状態で行ってください。

付属の電話機コードを延長する場合は、最長約7mまでです。アナログ通信機器との接続に使用するケーブルの長さは、最長100m（0.4）を目安としてください。

また、ケーブルは2芯のモジュラコードを使用してください。誤って4芯または6芯のモジュラコードを差し込んだ場合は、いったん電源アダプタと電話機コードを抜き、2芯のケーブルに取り替えてから再度、接続の手順、を行ってください。

アナログポートに接続するケーブルについて屋外に渡る配線は絶対に行わないでください。雷などによる故障の原因となります。

アナログポートには、1台のアナログ通信機器を接続してください。複数の通信機器を接続すると、使用できないことがあります。

W-1000P主電話機の電源アダプタは専用の電源アダプタ「SG02(K)」です。ワイヤレスパソコンアダプタの電源アダプタ「SD01(K)」を接続しないでください。故障の原因となります。

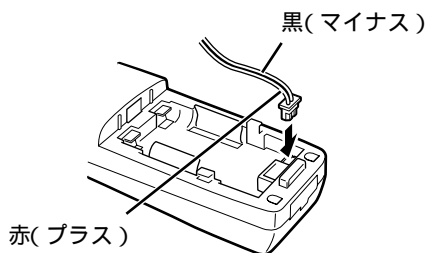
警告

電源アダプタは必ず付属のものをお使いになり、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災の原因となることがあります。

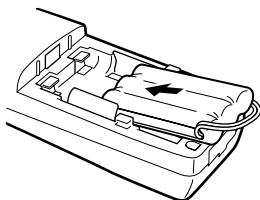
コードレス電話機の準備

コードレス電話機の電源を入れる

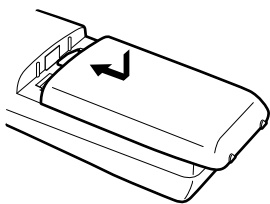
- ① 電池パックのコネクタを差込口に差し込む。
コネクタは赤いコードが左になるようにして最後まで確実に差し込みます。



- ② 電池パックを入れる。
電池カバーを取り付けるとき、コードが電池カバーにあたらないように、コードをケース内へしっかり押し込んでください。

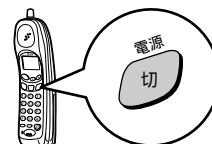
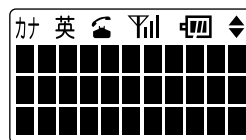


- ③ 電池カバーを取り付ける。
コードをはさまないように注意して電池カバーをスライドさせ、「パチッ」と音がするまでしっかりと閉じてください。

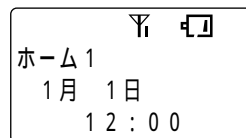


電池カバーの開けかた (P84)

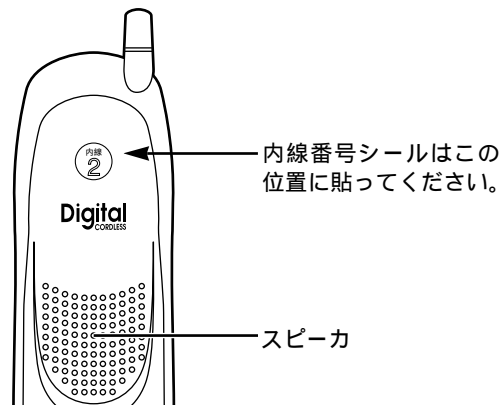
- ④ 電源ボタンを1秒以上押す。
ディスプレイのすべての表示が約1秒間点灯します。



ディスプレイの表示が消えるとコードレス電話機が充電できる状態になります。



- ⑤ 内線番号シールを貼る。



ワンポイント

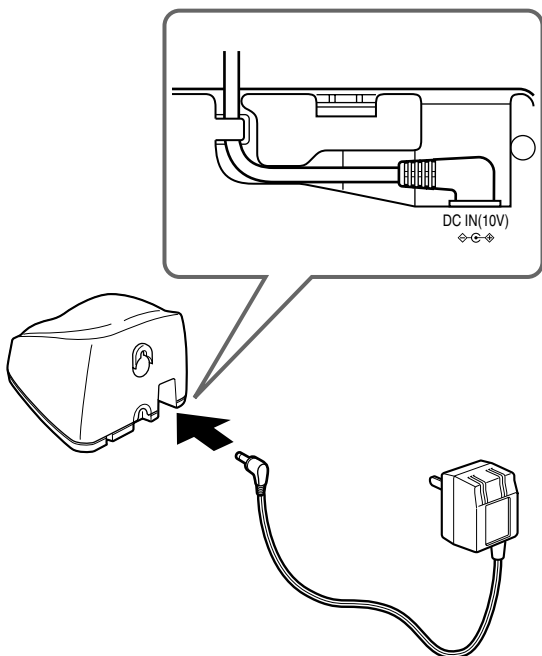
電源を切るには
電源ボタンを2秒以上押します。

お願い

電池カバーはしっかりと閉めてください。不十分だとカバーが外れ、電池パックが落下するおそれがあり、故障の原因となることがあります。
マイク (P15)、スピーカの上には、内線番号シールを貼らないでください。

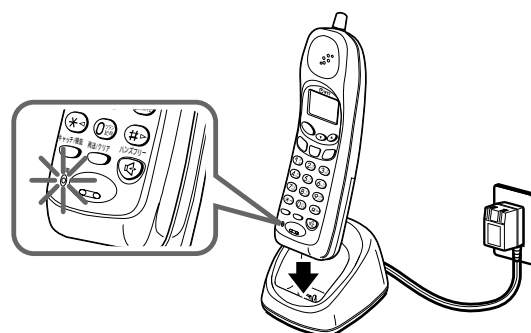
充電器を準備する

- ① 充電器用電源アダプタのプラグを充電器の電源アダプタコード差込口につなぐ。
コードは充電器の溝に埋め込みます。



コードレス電話機を充電する

- ① 電源アダプタを電源コンセント(AC100V)に差し込む。
- ② コードレス電話機を充電器に置いて充電する。
必ずダイヤルボタンを前面にして置いてください。
はじめてお使いのときや、電池パックを交換したときは、必ず6時間以上充電してください。
充電中は、充電ランプが赤色に点灯します。充電が完了すると緑色に変わります。



充電ランプが点灯しないときは、もう一度コードレス電話機を充電器に置き直してください。

ワンポイント

コードレス電話機を充電器に置いたときの確認音は(充電トーン)
確認音が鳴らないようにすることもできます。(P73)

お知らせ

充電が完了しても、そのままコードレス電話機を充電器に置いたままかまいません。
充電中は、充電器やコードレス電話機底面があたたかくなることがありますが故障ではありません。
コードレス電話機、充電器がぬれているときは、必ず乾いた布でふき取ってから充電してください。

STOP お願い

コードレス電話機をご使用にならないときは、常に充電器に置いて充電するようにしてください。
充電端子が汚れていたり、異物がついていると、コードレス電話機を充電器に置いても充電されないことがあります。いつもきれいにしておいてください。

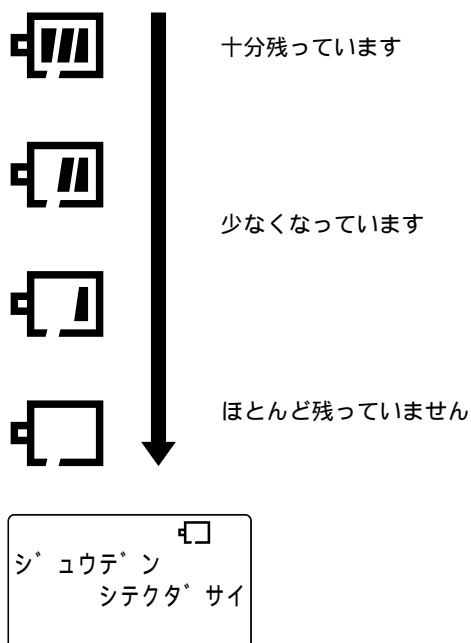
⚠ 注意

電池パックの充電温度範囲は5 ~ 35 です。この温度範囲以外で充電すると、漏液や発熱したり、電池パックの性能や寿命を低下させる原因となることがあります。

コードレス電話機の確認

電池残量を確認する

ご使用になる前に、電池残量を確認してください。電池残量がなくなると、お話し中以外のときでも電話をかけた後登録などの操作をしようとすると、「ピー」という警報音が鳴り、ディスプレイに「ジュウデンシテクダサイ」と表示されます。電池残量は、ディスプレイに表示されます。電池残量は通話可能な目安の表示です。



電池パックを交換したときは、必ず6時間以上充電してください。

【電池の使用可能時間の目安】

条 件		使用可能時間
ホームモード	待ち受け	約800時間
	連続通話	約 7時間
トランシーバモード	待ち受け	約350時間
	連続通話	約 7時間

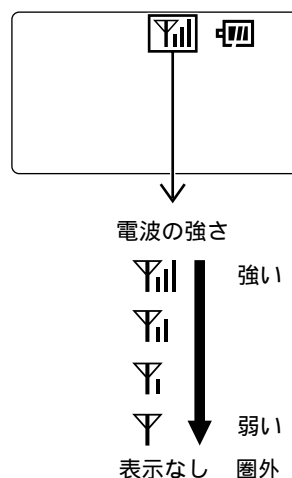
電波の状態を確認する

お話しできる範囲（電波の届く範囲）は、モードにより次のようになります。

ホームモード
主電話機から見通し距離で約100m以内

トランシーバモード
コードレス電話機どうしが見通し距離で約100m以内

ホームモードでお使いのときは、電話をかけた後受けたりできる状態になると、ディスプレイに が表示されます。トランシーバモードのときは、通話中のみ が表示されます。また、主電話機からの電波の強さを確認することができます。



や のときは電波が弱いため、電話がかかりにくい場合があります。電波の届かないところ（圏外）では、お話しすることはできません。

お知らせ

ホームモードでお使いのときは、主電話機から100m以内の場所でも、周囲の環境によりお話しできないことがありますので、あらかじめ内線通話などにより主電話機からの電波が弱い場所を確認しておくことをお勧めします。コンクリートパネル板で仕切られている場所など、周囲の状況によってお話しできる範囲が狭くなることがあります。

警報音 コードレス電話機でお話し中に「ピッピッピッ...」という音が鳴ったら（●P67）
コードレス電話機でお話し中に「ピー」という音が鳴ったら（●P67）

日付・時刻の設定

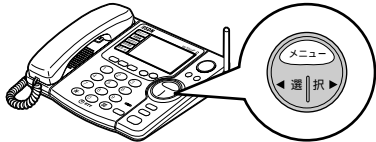
留守番電話では、内蔵の時計により録音された曜日と時刻が自動的に記憶されます(タイムスタンプ)。ご使用になる前に、主電話機で日付・時刻を合わせてください。

例 1999年3月17日午後3時30分に合わせる

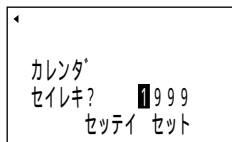
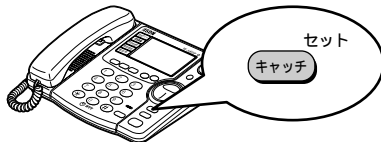
- 1 ハンドセットを置いたまま、メニューボタンを5回押して、「トウロクガイド」を表示させる。



- 2 選択()ボタンを押す。「カレンダー」と表示されます。



- 3 セットボタンを押す。



- 4 年(西暦4桁の数字)をダイヤルボタンで押す。ここでは(1) (9) (9) (9)を押します。

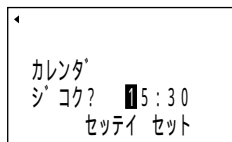
- 5 セットボタンを押す。

- 6 月日(4桁の数字)をダイヤルボタンで押す。ここでは(0) (3) (1) (7)を押します。

- 7 セットボタンを押す。

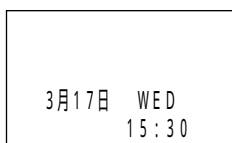
- 8 時刻(24時間制、4桁の数字)をダイヤルボタンで押す。

ここでは(1) (5) (3) (0)を押します。



時...00~23
分...00~59

- 9 セットボタンを押す。「ピー」という音が聞こえて設定が終わり、約10秒後に待ち受け画面となります。



ワンポイント

コードレス電話機の日付・時刻はコードレス電話機で設定する必要はありません。主電話機で日付・時刻を合わせたあと、コードレス電話機で通話を行うと、主電話機と同じ日付・時刻がディスプレイに表示されます。コードレス電話機の日付・時刻が主電話機と異なっているときは、一度コードレス電話機で通話を行ってください。

お知らせ

日付・時刻を設定しないと、留守番電話のタイムスタンプは録音されず、INSナンバー・ディスプレイの日付・時刻も表示されません。時刻はあくまで目安としてご利用ください。誤差が生じたときは、時刻を設定し直してください。電源アダプタを抜いたときは、内蔵の時計が止まり、主電話機のディスプレイには「12:00」が点滅表示されます。もう一度日付・時刻を設定し直してください。ただし、回線が繋がっていれば、日付・時刻の設定内容は保持されます。



登録・設定操作中に外から電話がかかってきたときは(●P67)
操作を間違えたときは(●P67)

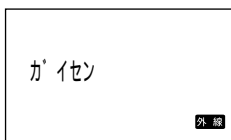
電話をかけるには

(発信)

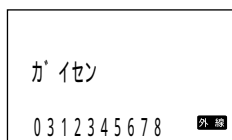
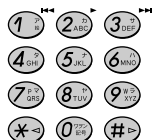
INSネット64の2つの通話チャンネルを利用して電話をかけることができます。ただし、他の電話機やファクス、ワイヤレスパソコンアダプタなどが2回線とも使用中のときは、ハンドセットを取りあげると「ツー...」という音が聞こえ、電話をかけることはできません。

主電話機でかける

- 1 ハンドセットを取りあげる。
「ツー」という発信音を確認してください。

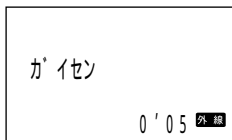


- 2 電話番号をダイヤルボタンで押す。
最後の番号を押したあと、約5秒後に発信します。
電話番号のあとに(#+)ボタンを押すと、すぐに発信します。



押し間違えたときは、クリアボタンを押してもう一度入力し直します。短く押すと1桁ずつ、長く押すと全桁消去されます。

- 3 相手の方が出たら、お話しする。
通話時間が表示されます。



- 4 お話しが終わったら、ハンドセットを置く。
通話時間と通話料金が表示されます(約5秒間)。

ワンポイント

電話番号を確認してからかけるには(プリセット発信)手順1と手順2を逆にしても、電話をかけることができます。
電話番号をダイヤルボタンで押す。

ハンドセットを取りあげる。コードレス電話機の場合は、充電器から取りあげるか(通話)ボタンを押す。
表示されている電話番号がダイヤルされます。
相手の方が出たら、お話しする。

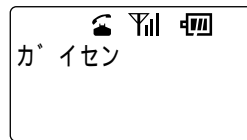
サブアドレスを指定して電話をかけるには(☛P57、62)プッシュホンサービスを利用するには(☛P62)ボタンを押したときの「ピッ」という音を鳴らないようにするには(キータッチトーン)(☛P70、73)

お知らせ

コードレス電話機やファクス、ワイヤレスパソコンアダプタなどが2回線とも使用中のときは、主電話機のディスプレイに「外線」が表示されています。このとき主電話機で電話をかけることはできません。

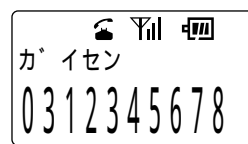
コードレス電話機でかける(クイック通話)

- 1 充電器から取りあげる。
「ツー」という発信音を確認してください。



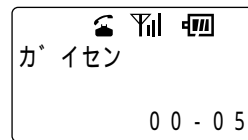
充電器から外しているときは、(通話)ボタンを押します。

- 2 電話番号をダイヤルボタンで押す。
最後の番号を押したあと、約5秒後に発信します。
電話番号のあとに(#+)ボタンを押すと、すぐに発信します。



押し間違えたときは、(切)ボタンを押して最初からやり直します。

- 3 相手の方が出たら、お話しする。
通話時間が表示されます。



- 4 お話しが終わったら、充電器に置く。
充電器に置かないときは、(切)ボタンを押します。
通話料金が表示されます(約5秒間)。



相手の方の声が聞き取りにくいときには(受話音量)(☛P64、65)



お話しの途中でハンズフリー通話に変えたいときには(☛P63)



お話し中に電話をかけるには(☛P63)クイック通話とは(☛P63)クイック通話を解除すると(☛P63)プリセット発信とは(☛P63)



コードレス電話機でお話し中に「ピッピッピッ...」という音が鳴ったら(☛P67)コードレス電話機でお話し中に「ピー」という音が鳴ったら(☛P67)



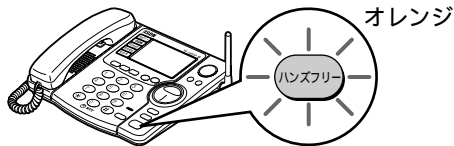
ディスプレイに表示される電話番号の桁数は(☛P67)ディスプレイに表示される通話時間は(☛P67)ディスプレイに表示される通話料金は(☛P67)

ハンズフリーで電話をかけるには(発信)

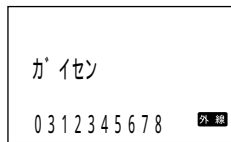
ハンドセットやコードレス電話機を手に持たずに電話をかけ、お話しすることができます。

主電話機でかける

- 1 ハンドセットを置いたまま、**ハンズフリー** ボタンを押す。
「ツーン」という発信音を確認してください。



- 2 電話番号をダイヤルボタンで押す。
最後の番号を押したあと、約5秒後に発信します。
電話番号のあとに**＃** ボタンを押すと、すぐに発信します。



押し間違えたときは、クリアボタンを押してもう一度入力し直します。短く押すと1桁ずつ、長く押すと全桁消去されます。

- 3 相手の方の声がスピーカから聞こえたら、マイクに向かってお話しする。
通話時間が表示されます。

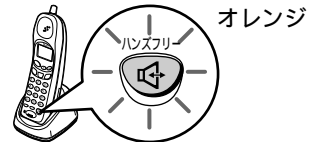


マイクとの距離は50cm以内を目安にお話しください。

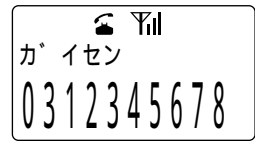
- 4 お話しが終わったら、**ハンズフリー** ボタンを押す。
通話時間と通話料金が表示されます(約5秒間)。

コードレス電話機でかける

- 1 充電器に置いたまま、**ハンズフリー** ボタンを押す。
「ツーン」という発信音を確認してください。



- 2 電話番号をダイヤルボタンで押す。
最後の番号を押したあと、約5秒後に発信します。
電話番号のあとに**＃** ボタンを押すと、すぐに発信します。



押し間違えたときは、**切** ボタンを押して最初からやり直します。

- 3 相手の方の声がスピーカから聞こえたら、マイクに向かってお話しする。
通話時間が表示されます。



マイクとの距離は50cm以内を目安にお話しください。

- 4 お話しが終わったら、**切** ボタンを押す。



通話時間と通話料金が表示されます(約5秒間)。

ハンズフリー ボタンを押しても電話は切れません。

ワンポイント

電話番号を確認してからかけるには(ハンズフリー・プリセット発信)

手順1と手順2を逆にしても、電話をかけることができます。

電話番号をダイヤルボタンで押す。

ハンズフリーボタンを押す。

表示されている電話番号がダイヤルされます。

相手の方が出たらお話しする。

サブアドレスを指定して電話をかけるには(●P57、62)

ブッシュホンサービスを利用するには(●P62)

ボタンを押したときの「ピッ」という音を鳴らないようにするには(キータッチトーン)(●P70、73)



お話し中に電話をかけるには(●P63)
プリセット発信とは(●P63)



ディスプレイに表示される電話番号の桁数は(●P67)
ディスプレイに表示される通話時間は(●P67)
ディスプレイに表示される通話料金は(●P67)



お知らせ

コードレス電話機を充電器に置いたまま操作するときは、コードレス電話機や充電器に手を添えるなどして、倒れないようにしてください。

お話しが終わったとき、コードレス電話機の**切** ボタンを2秒以上押すと電源が切れてしまいますのでご注意ください。



相手の方の声が聞き取りにくいときには(受話音量)
(●P64、65)

スピーカの音量を調節するには(スピーカ音量)
(●P64、65)




ハンズフリー通話の途中でハンドセットを持ったお話しに変えたいときには(●P63)



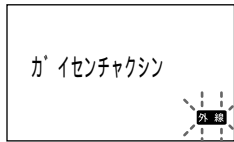
コードレス電話機でお話し中に「ピッピッピッ...」という音が鳴ったら(●P67)
コードレス電話機でお話し中に「ピー」という音が鳴ったら(●P67)

電話がかかってきたときは (着信)

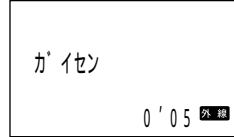
外から電話がかかってくると、主電話機とコードレス電話機の両方で着信音が鳴り、主電話機ではハンズフリーランプと **外線** が、コードレス電話機では通話ランプと  が点滅します。どの電話機でも電話を受けることができます。

主電話機で受ける

着信音が鳴ったら...



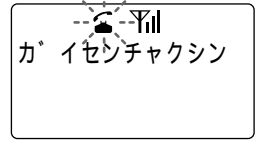
- 1 ハンドセットを取り上げて、相手の方とお話します。通話時間が表示されます。



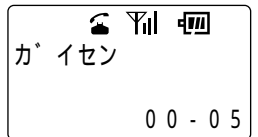
- 2 お話しが終わったら、ハンドセットを置く。通話時間の表示が約5秒後に消えます。


コードレス電話機で受ける(クイック通話)


着信音が鳴ったら...



- 1 充電器から取り上げて、相手の方とお話します。通話時間が表示されます。



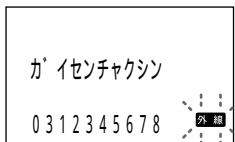
充電器から外しているときは、 ボタンを押します。

- 2 お話しが終わったら、充電器に置く。充電器に置かないときは、 ボタンを押します。通話時間の表示が約5秒後に消えます。

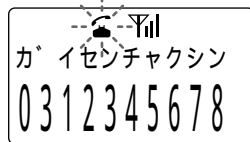
相手の方の電話番号などを確認してから受ける (P68)

着信音が鳴ったら...

<主電話機>




<コードレス電話機>



- 1 電話番号を確認し、ハンドセットを取り上げてお話しします。

通話時間が表示されます。



 ボタンを押し、マイクに向かってお話しします。



ワンポイント

主電話機の着信音を変えるには (着信音選択) (P70)

電話に出なかったときは

ディスプレイに「チャクシンアリ」と表示され、電話がかかってきたことがわかります。留守設定時は表示されません。

サブアドレス通知を利用している相手の方から電話がかかってきたときは (P57)



お知らせ

コードレス電話機の着信音は、主電話機より少し遅れて鳴ります。コードレス電話機で受けるときは、必ずコードレス電話機の着信音が鳴り始めてから電話を受けてください。コードレス電話機のモードが異なっていると、コードレス電話機に電話がかかってきませんのでご注意ください。(P74)



お話しの途中でハンズフリー通話に変えたいときには (P63)



お話し中に外から電話がかかってきたときは (P63)

クイック通話とは (P63)

クイック通話を解除すると (P63)



着信音の音量を切り替えるには (着信音量)

(P64, 65)

相手の方の声が聞き取りにくいときには (受話音量)

(P64, 65)



コードレス電話機でお話し中に「ピッピッピッ...」という音が鳴ったら (P67)

コードレス電話機でお話し中に「ピー」という音が鳴ったら (P67)



ディスプレイに表示される電話番号の桁数は (P67)

ディスプレイに表示される通話時間は (P67)

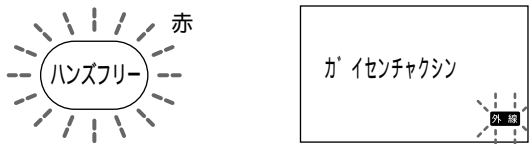
電話がかかってきたときのディスプレイ表示は (P68)

ハンズフリーで電話を受けるには(着信)

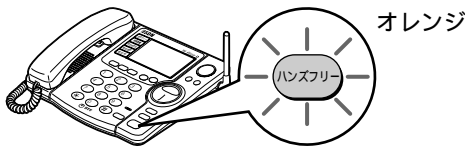
外から電話がかかってきたとき、ハンドセットやコードレス電話機を手に持たずに電話を受けて、お話しすることができます。

主電話機で受ける

着信音が鳴ったら...



1 **ハンズフリー** ボタンを押す。



2 マイクに向かってお話しする。
通話時間が表示されます。

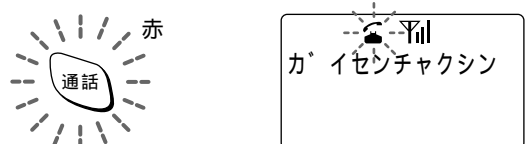


マイクとの距離は50cm以内を目安にお話してください。

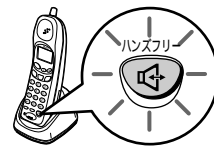
3 お話しが終わったら、**ハンズフリー** ボタンを押す。
通話時間の表示が約5秒後に消えます。

コードレス電話機で受ける

着信音が鳴ったら...

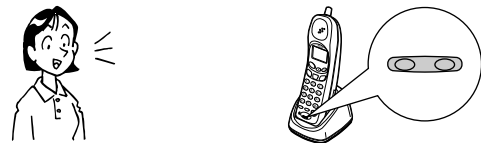


1 充電器に置いたまま、**ハンズフリー** ボタンを押す。



充電器から外しているときは、**ハンズフリー** ボタンを押します。

2 マイクに向かってお話しする。
通話時間が表示されます。



3 お話しが終わったら、**切** ボタンを押す。
通話時間の表示が約5秒後に消えます。

ワンポイント

主電話機の着信音を変えるには(着信音選択)(●P70)

電話に出なかったときは
ディスプレイに「チャクシンアリ」と表示され、電話がかかってきたことがわかります。

サブアドレス通知を利用している相手の方から電話がかかってきたときは(●P57)

お知らせ

コードレス電話機の着信音は、主電話機より少し遅れて鳴ります。コードレス電話機で受けるときは、必ずコードレス電話機の着信音が鳴り始めてから電話を受けてください。コードレス電話機のモードが異なっていると、コードレス電話機に電話がかかってきませんのでご注意ください。(●P74)コードレス電話機を充電器に置いたまま操作するときは、コードレス電話機や充電器に手を添えるなどして、倒れないようにしてください。



ハンズフリー通話の途中でハンドセット/コードレス電話機を持ったお話しに変えたいときは(●P63)



お話し中に外から電話がかかってきたときは(●P63)



着信音の音量を切り替えるには(着信音量)(●P64、65)
相手の方の声が聞き取りにくいときには(受話音量)(●P64、65)
スピーカ音量を調節するには(スピーカ音量)(●P64、65)



コードレス電話機でお話し中に「ピッピッピツ...」という音が鳴ったら(●P67)
コードレス電話機でお話し中に「ピー」という音が鳴ったら(●P67)



ディスプレイに表示される電話番号の桁数は(●P67)
ディスプレイに表示される通話時間は(●P67)
電話がかかってきたときのディスプレイ表示は(●P68)

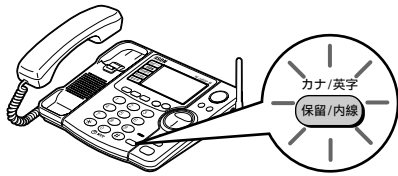
相手の方に待っていただくには（保留）

お話しを一時中断して相手の方に待っていただくときは保留にします。相手の方へは保留メロディが流れます。保留にしたあと、他の電話機でも電話に出ることができます。

主電話機で保留にする

お話し中に、相手の方に待っていただくように伝えて...

- 1 ボタンを押す。
相手の方には保留メロディが聞こえます。



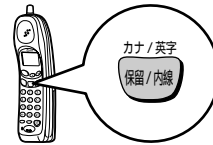
ハンズフリーでお話ししているときは、ハンドセットを取り上げてから、 ボタンを押します。

- 2 ハンドセットを置く。

コードレス電話機で保留にする

お話し中に、相手の方に待っていただくように伝えて...

- 1 ボタンを押す。
相手の方には保留メロディが聞こえます。



ハンズフリーでお話ししているときも、 ボタンを押します。

- 2 充電器に置く。
充電器に置かないときは、 ボタンを押します。

主電話機で電話に出る

- 3 ハンドセットを取り上げてお話しする。



ボタンを押し、マイクに向かってお話しします。

コードレス電話機で電話に出る

- 3 充電器から取り上げてお話しする。



充電器から外しているときは、 ボタンを押してからお話しします。

ボタンを押し、マイクに向かってお話しします。

ワンポイント

保留にした主電話機でまたすぐにお話しするには ボタンを押したあとハンドセットを置かずに、もう一度 ボタンを押すと、外の相手の方とお話しすることができます。

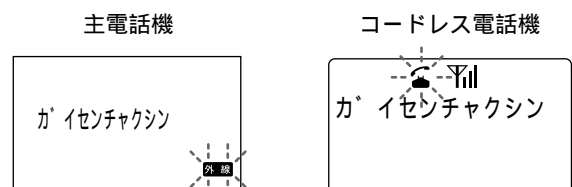
保留にしたコードレス電話機でまたすぐにお話しするには ボタンを押したあと充電器に置かずに、もう一度 ボタンまたは ボタンを押すと、外の相手の方とお話しすることができます。

他の内線電話機に取りつくには 保留した電話を、他の内線電話機に取りつくことができます。(●P40) コールウェイトング通話中に取りつくことはできません。(●P59)

保留中に「ピーピー...」という音が鳴ったら (●P66)
保留にしたときは (●P66)
保留中に電話をかける / 電話がかかってきたときは (●P66)

お知らせ

他の内線電話機が外線着信中または保留中に、手順2で主電話のハンドセットを置いたりコードレス電話機を充電器に置いたとき、保留している相手の方から呼び返され、以下のように表示されることがあります（保留リコール）

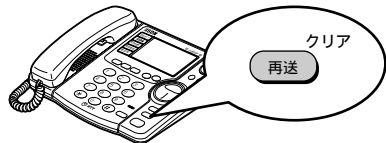


同じ相手の方にかけ直すには(リダイヤル)

最後にかけた相手の方には、再送ボタンでもう一度電話をかけ直すことができます。リダイヤルでは、最後にかけた相手の方の電話番号の40桁までを電話機ごとに記憶しています。

主電話機からかける

- 1 ハンドセットを置いたまま **再送** ボタンを押す。最後にかけた電話番号が表示されます。



リダイヤル
0312345678

- 2 ハンドセットを取りあげる。表示されている電話番号がダイヤルされます。



ハンズフリー ボタンを押します。

- 3 相手の方が出たら、お話しする。

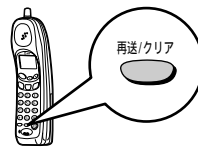


マイクに向かってお話しします。

コードレス電話機からかける

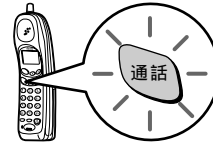
通話ランプが点灯していないことを確認して...

- 1 再送ボタンを押す。最後にかけた電話番号が表示されます。



リダイヤル
0312345678

- 2 **通話** ボタンを押す。表示されている電話番号がダイヤルされます。



通話 ボタンを押します。

- 3 相手の方が出たら、お話しする。



マイクに向かってお話しします。



ワンポイント

電話帳ダイヤルやワンタッチダイヤルのあとでは電話帳ダイヤルやワンタッチダイヤルでかけた電話番号もリダイヤルすることができます。

リダイヤルを消去するには

- 主電話機
ハンドセットを置いたまま **再送** ボタンを押す。
ボタンを押す。
- コードレス電話機
通話ランプが点灯していないことを確認して、再送ボタンを押す。
ボタンを押す。



お知らせ

コードレス電話機でかけた電話番号を主電話機でリダイヤルすることはできません。また、主電話機でかけた電話番号をコードレス電話機でリダイヤルすることはできません。
*、#、ポーズ、拡張ボタンも1桁として記憶されます。電源アダプタと電話機コードが外れたときも、リダイヤルは消去されます。



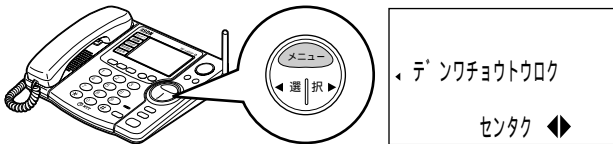
ディスプレイに表示される電話番号の桁数は (P67)
ディスプレイに表示される通話時間は (P67)
ディスプレイに表示される通話料金は (P67)

電話帳ダイヤルに登録するには

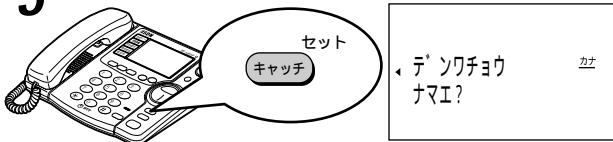
電話帳ダイヤルに相手の方の名前と電話番号をあらかじめ登録しておくことで、かけたい相手の方を簡単な操作で検索して電話をかけることができます。主電話機では最大100件、コードレス電話機では最大50件まで登録できます。

主電話機で登録する

- 1 ハンドセットを置いたまま、メニューボタンを3回押す。



- 2 選択 () ボタンを押す。
「デ`ンワ`ショウ` ノコリ` ××ケン`」と表示されます。
- 3 セットボタンを押す。

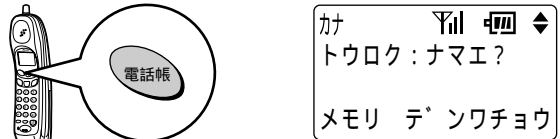


- 4 相手の方の名前 (最大12文字) を入力する。
文字を入力するには (●P37)
- 5 セットボタンを押す。
- 6 相手の方の電話番号 (最大32桁) を市外局番からダイヤルボタンで押す。
* や #、ポーズ、拡張ボタンも1桁として数えます。押し間違えたときは、クリアボタンを押してもう一度入力し直します。短く押すと1桁ずつ、長く押すと全桁消去されます。
- 7 セットボタンを押す。
「トウロクシマシタ」と表示されます。
「ピー」という音が聞こえ、登録が完了します。

コードレス電話機で登録する

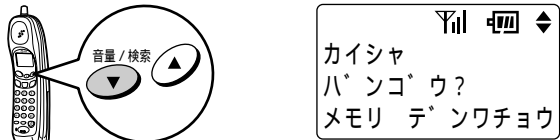
通話ランプが点灯していないことを確認して...

- 1 ボタンを長く (1秒以上) 押す。



- 2 相手の方の名前 (最大11文字) を入力する。
文字を入力するには (●P37)

- 3 ボタンを押す。



- 4 相手の方の電話番号 (最大24桁) を市外局番からダイヤルボタンで押す。
* や #、ポーズも1桁として数えます。押し間違えたときは、クリアボタンを押してもう一度入力し直します。短く押すと1桁ずつ、長く押すと全桁消去されます。
- 5 ボタンを押す。
「トウロクシマシタ」と表示されます。
「ピー」という音が聞こえ、登録が完了します。

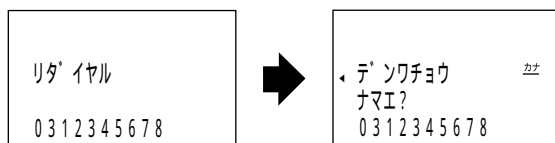
ワンポイント

記憶されている電話番号をコピーして電話帳ダイヤルに登録するには
コピーできる電話番号は、リダイヤル、着信履歴に記憶されている電話番号です。コピーする電話番号が32桁 (コードレス電話機は24桁) を超える場合は、33桁 (コードレス電話機は25桁) 以降を削除して登録します。

● 主電話機

コピーしたい電話番号が表示されているときに、コピーボタンを押す。

<例>リダイヤルからコピーするとき

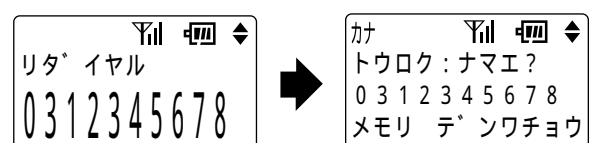


「主電話機で登録する」の手順4~5の操作をする。
セットボタンを押す。

● コードレス電話機

コピーしたい電話番号が表示されているときに、 ボタンを長く (1秒以上) 押す。

<例>リダイヤルからコピーするとき



「コードレス電話機で登録する」の手順2~3の操作をする。
 ボタンを押す。



登録・設定操作中に外から電話がかかってきたときは (●P67)

操作を間違えたときは (●P67)

電話番号にポーズ (待ち時間) を入れて登録するには (●P67)



お知らせ

市外局番が登録されていないと、INSナンバー・ディスプレイご利用時に、電話をかけてきた相手の方の名前が表示されず、電話番号だけが表示されます。

電話帳ダイヤルを修正するには

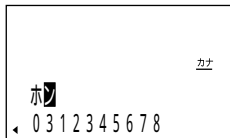
主電話機で修正する

1 「主電話機でかける」の手順1、2の操作を行い、修正する電話帳ダイヤルを表示させる。(●P34)
「名前で検索してかける」の手順1～4の操作で表示させることもできます。(●P34)

2 カナ / 英字ボタンを押す。

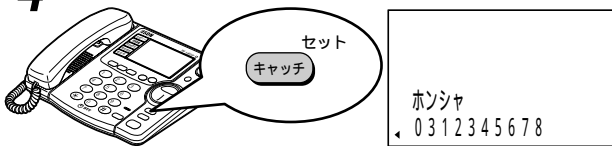


3 名前を修正する。



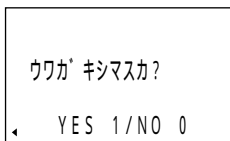
文字を入力するには(●P37)

4 セットボタンを押す。



5 電話番号を修正する。
クリアボタンを短く押すと1桁ずつ、長く押すと全桁消去されます。もう一度入力し直してください。

6 セットボタンを押す。

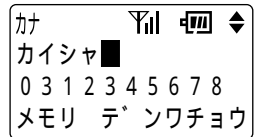
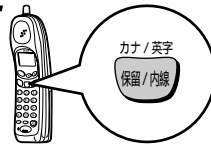


7 ① (YES) を押す。
「ピー」という音が聞こえ、修正が終わります。
修正を中止するときは、② (NO) を押します。

コードレス電話機で修正する

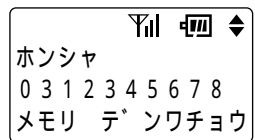
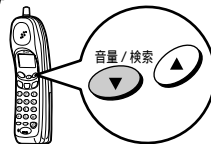
1 「コードレス電話機でかける」の手順1～4の操作を行い、修正する電話帳ダイヤルを表示させる。(●P35)

2 カナ / 英字ボタンを押す。



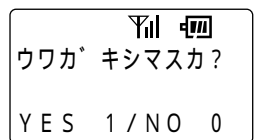
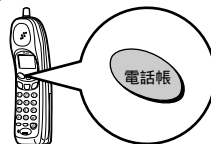
3 名前を修正する。
文字を入力するには(●P37)

4 ▼ ボタンを押す。



5 電話番号を修正する。
クリアボタンを短く押すと1桁ずつ、長く押すと全桁消去されます。もう一度入力し直してください。

6 電話帳 ボタンを押す。



7 ① (YES) を押す。
「ピー」という音が聞こえ、修正が終わります。
修正を中止するときは、② (NO) を押します。



ワンポイント

電話帳ダイヤルを1件ずつ消去するには

- 主電話機
「主電話機でかける」の手順1、2の操作を行い、消去する電話帳ダイヤルを表示させる。(●P34)
「名前で検索してかける」の手順1～4の操作で表示させることもできます。(●P34)
セットボタンを押す。
クリアボタンを押す。
① (YES) を押す(消去を中止するときは② (NO) を押す)。

- コードレス電話機
「コードレス電話機でかける」の手順1～4の操作を行い、消去する電話帳ダイヤルを表示させる。(●P35)
機能ボタンを押す。
クリアボタンを押す。
① (YES) を押す(消去を中止するときは② (NO) を押す)。
コードレス電話機の電話帳ダイヤルをすべて消去するには(●P73)

電話帳ダイヤルで電話をかけるには

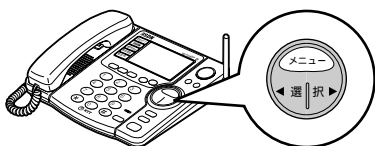
主電話機でかける

順番に表示させてかける

- 1 ハンドセットを置いたまま、メニューボタンを押す。



- 2 選択 () ボタンを繰り返し押し続けて、かけたい相手の方の電話番号を表示させる。
電話帳ダイヤルが順番に表示されます。



選択 () ボタンを押すと電話帳ダイヤルの先頭の方から、選択 () ボタンを押すと最後の方から表示されます。

選択 () ボタンを押し続けると、電話帳ダイヤルの各行の先頭のみが次々に表示されます。表示が変わるのを止めるときは、ボタンを押すのをやめます。

- 3 ハンドセットを取りあげる。
表示されている電話番号がダイヤルされます。



ハンズフリー ボタンを押します。

- 4 相手の方が出たら、お話しする。



マイクに向かってお話しします。

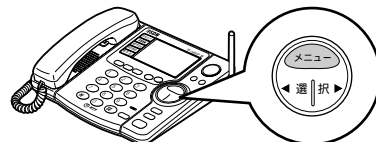


ワンポイント

電話帳ダイヤルが表示される順番は登録した名前をもとに次の順番で検索されます。
空白 絵文字 (㊦、㊧、㊨、㊩、㊪、㊫、㊬、㊭、㊮、㊯、㊰、㊱、㊲、㊳、㊴、㊵、㊶、㊷、㊸、㊹、㊺、㊻、㊼、㊽、㊾、㊿ 順)
カタカナ (50音順) 英字 (アルファベット順) 数字 (若い順)

名前で検索してかける

- 1 ハンドセットを置いたまま、メニューボタンを押す。

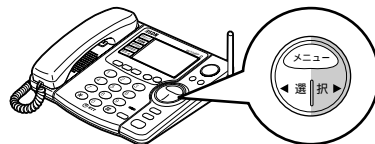


- 2 名前の先頭の1文字をダイヤルボタンで入力する。



文字を入力するには (P37)

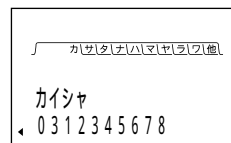
- 3 選択 () ボタンを押す。
入力した文字で始まる名前の先頭の方が表示されます。



該当する名前がないときは、入力した文字のあとの文字で始まる電話帳ダイヤルが表示されます。

- 4 選択 () ボタンを繰り返し押し続けて、かけたい相手の方の電話番号を表示させる。

入力した文字で始まる名前が順に表示されます。



選択 () ボタンを押すと、逆の順番に表示されます。

- 5 ハンドセットを取りあげる。
表示されている電話番号がダイヤルされます。



ハンズフリー ボタンを押します。

- 6 相手の方が出たら、お話しする。




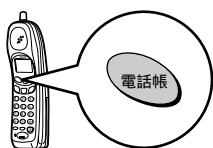
マイクに向かってお話しします。

コードレス電話機でかける

名前で検索してかける

通話ランプが点灯していないことを確認して...


1  ボタンを押す。



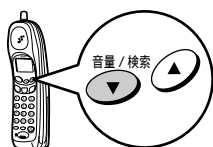
2 名前の先頭の1文字をダイヤルボタンで入力する。




文字を入力するには (P37)

3  ボタンを押す。

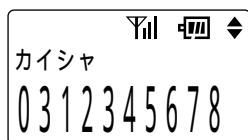
入力した文字ではじまる名前の先頭の方が表示されます。





該当する名前がないときは、入力した文字のあとの文字ではじまる電話帳ダイヤルが表示されます。

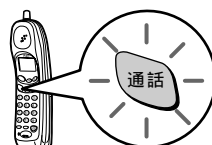
4  ボタンを繰り返し押し、かけたい相手の方の電話番号を表示させる。



入力した文字で始まる名前が順に表示されます。



 ボタンを押すと、逆の順番で表示されます。


5  ボタンを押す。
表示されている電話番号がダイヤルされます。



  ボタンを押します。

6 相手の方が出たら、お話しする。




 マイクに向かってお話しします。



2 電話をかける / 受ける



電話帳ダイヤルで電話をかけるには

ワンポイント

電話帳ダイヤルを順番に表示させてかけるには

 ボタンを押す。

 ボタンまたは  ボタンを繰り返し押し、かけたい相手の方の電話番号を表示させる。

 ボタンを押すと、電話帳ダイヤルの先頭の方から表示されます。 ボタンを押すと、最後の方から表示されます。

 ボタンを押す。

相手の方が出たら、お話しする。



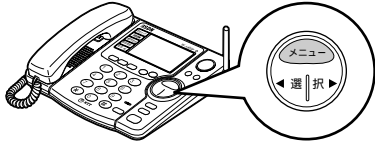
操作を間違えたときは (P67)

ワンタッチダイヤルを使うには

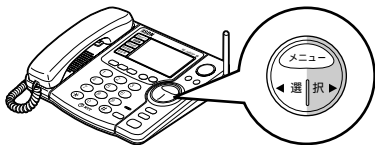
よく利用する電話番号は、あらかじめワンタッチダイヤルに登録しておく便利です。ワンタッチダイヤルは主電話機でのみ2件まで登録できます。

ワンタッチダイヤルを登録する

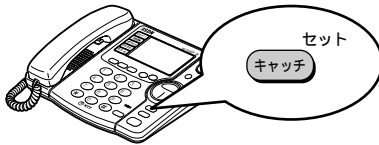
- 1 ハンドセットを置いたまま、メニューボタンを3回押す。



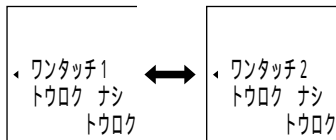
- 2 選択 () ボタンを繰り返し押し、「ワンタッチダイヤル」を表示させる。



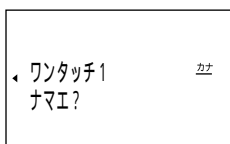
- 3 セットボタンを押す。



- 4 選択 () ボタンを繰り返し押し、登録するワンタッチボタンを選択する。

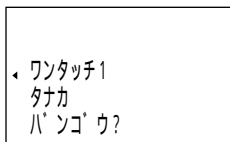


- 5 セットボタンを押す。



- 6 名前 (最大12文字) を入力する。
文字を入力するには (P37)

- 7 セットボタンを押す。



- 8 電話番号 (最大32桁) を市外局番からダイヤルボタンで押す。

押し間違えたときは、クリアボタンを押してもう一度入力し直します。短く押すと1桁ずつ、長く押すと全桁消去されます。

* や#, ポーズ、拡張ボタンも1桁として数えます。

- 9 セットボタンを押す。

「トウロクシマシタ」と表示されます。
「ピー」という音が聞こえ、登録が終わります。

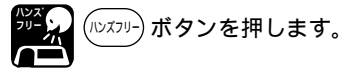
ワンタッチダイヤルでかける

- 1 ハンドセットを置いたまま、ワンタッチボタンを押す。

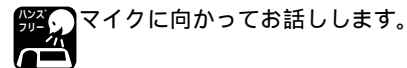
登録されている電話番号が表示されます。



- 2 ハンドセットを取りあげる。
表示されている電話番号がダイヤルされます。



- 3 相手の方が出たら、お話しする。



ワンポイント

ワンタッチダイヤルを修正するには

「ワンタッチダイヤルを登録する」の手順1~4の操作を行い、修正するワンタッチダイヤルを表示させる。

「ワンタッチダイヤルを登録する」の手順5~9の操作を行い、修正する。

電話番号を修正するときは、クリアボタンを押して登録されている電話番号を消去し、もう一度入力し直します。短く押すと1桁ずつ、長く押すと全桁消去されます。

ワンタッチダイヤルを1件ずつ消去するには

「ワンタッチダイヤルを登録する」の手順1~4の操作を行い、消去するワンタッチダイヤルを表示させる。

クリアボタンを押す。

① (YES) を押す (消去を中止するときは② (NO) を押す)。

お知らせ

コードレス電話機でワンタッチダイヤルを利用することはできません。

市外局番が登録されていないと、電話をかけてきた相手の方の名前が表示されず、電話番号だけが表示されます。



登録・設定操作中に外から電話がかかってきたときは (P67)

操作を間違えたときは (P67)

電話番号にポーズ (待ち時間) を入れて登録するには (P67)

文字を入力するには

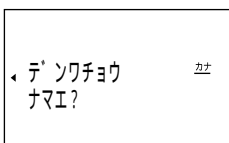
電話帳ダイヤルやワンタッチダイヤルの登録などで文字を入力するときは、ダイヤルボタンを使って、カタカナや数字、アルファベット、記号を入力することができます。

文字を入力する

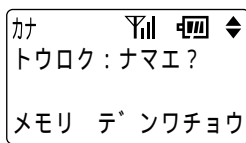
例 電話帳ダイヤルに名前を登録する場合

- 1 電話帳ダイヤルの文字入力画面を表示させる。
主電話機...「主電話機で登録する」の手順1~3の操作を行う(●P32)
コードレス電話機...「コードレス電話機で登録する」の手順1の操作を行う(●P32)

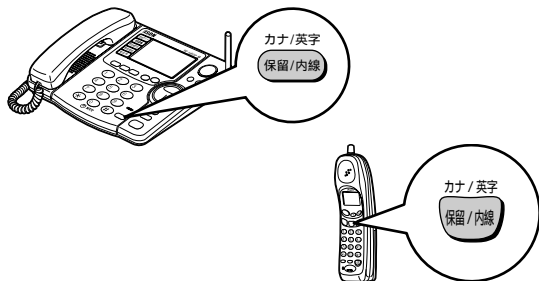
<主電話機>



<コードレス電話機>



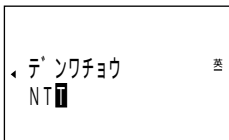
- 2 カナ / 英字ボタンを押して、入力する文字の種類を選ぶ。
カナ / 英字ボタンを押すたびに、カナ / 英字 / 数字 (表示なし) が切り替わります。



- 3 文字が割り当てられたボタンを押す。
割り当てられた文字が順に表示されます。
例: 「NTT」と入力する場合
「英」を表示させて...

- ⑥^{MNO} / ⑥^{MNO} を2回押す...N
- ⑧^{TUV} / ⑧^{TUV} を1回押す...T
- ⑨ / ⑨ を1回押す...カーソルを右へ移動
- ⑧^{TUV} / ⑧^{TUV} を1回押す...T

<主電話機>



<コードレス電話機>



同じボタンに割り当てられた文字を続けて入力するときは、⑨ / ⑨ ボタンを押してカーソルを右に動かします。

ワンポイント

ボタンと文字の対応表

ボタン	カナ入力	英字入力	数字入力
1	アイウエオアイウエオ	▼0000000000	1
2	カキクケコ	ABCabc	2
3	サシスセソ	DEFdef	3
4	タチツテトッ	GHIghi	4
5	ナニヌネノ	JKLjkl	5
6	ハヒフヘホ	MNOmno	6
7	マミムメモ	PQRSpqrs	7
8	ヤユヨヤユヨ	TUVtuv	8
9	ラリルレロ	WXYZwxyz	9
0	ワラン [°] `・!?	. ' : & []	0
*	カーソル移動 (左方向)		*
#	カーソル移動 (右方向)		#
カナ / 英字	カナ文字入力 / 英文字入力 / 数字入力切替		
クリア	カーソル位置の1文字を消去し、後ろの文字を詰める		

入力した文字を消すには

1文字消すとき: * / * ボタンまたは # / # ボタンを押して消したい文字にカーソルを合わせ、クリアボタンを押す。

すべての文字を消すとき

: クリアボタンを長く (1秒以上) 押す。



登録・設定操作中に外から電話がかかってきたときは (●P67)

操作を間違えたときは (●P67)

他の電話機とお話するには (内線通話・内線トークバック)

他の電話機を内線番号で呼び出してお話しすることができます。また呼びかけに対して、ハンドセットやコードレス電話機に触れずにハンズフリーで応答することができます。

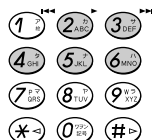
主電話機から呼び出す

呼び出す方(主電話機)

- 1 ハンドセットを置いたまま、**保留/内線** ボタンを押す。「ツー」という音を確認してください。



- 2 呼び出す内線電話機の内線番号 (**2_{ABC}** ~ **6_{MNO}**) を押す。
呼出音が聞こえます。



2_{ABC} ~ **5_{JKL}** : コードレス電話機

6_{MNO} : アナログポートの電話機

- 3 ハンドセットを取りあげて、呼出音が終わったら呼びかける。



アナログポートの電話機を呼び出したときは、呼びかけることはできません。呼出音が鳴り続けますので、相手の方が応答したらお話しください。

- 4 お話しが終わったら、ハンドセットを置く。

ワンポイント

「呼び出す方」の手順1または手順3で呼び出しを中止するには **保留/内線** ボタンを押します。

内線通話中に外から電話がかかってきたら主電話機とコードレス電話機で、お話しに重なって着信音が聞こえます。電話に出たい方がキャッチボタンを押して、外の相手の方とお話しください。このとき、内線通話は切れます。

呼びかけずに呼出音だけにするには(内線呼出音)お買い求め時は「内線トークバック(音声呼び出し)」に設定されていますが、内線呼出音の設定を「トーン呼び出し」にすると、呼び出し中は呼出音が鳴り続けるようになります。(●P70)

アナログポートの電話機から呼び出すには(●P78)

プラス
α

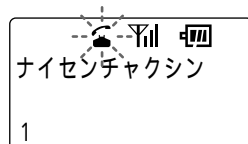
すべての内線電話機を一斉に呼び出す

呼び出したい相手の方がどこにいるかわからないときには、すべての内線電話機の呼出音を一斉に鳴らすことができます。この場合、呼びかけることはできません。

- 1 ハンドセットを置いたまま、**保留/内線** ボタンを押す。
- 2 ***9** ボタンを押す。
呼出音が聞こえます。
- 3 相手の方が応答したら、ハンドセットを取りあげてお話しする。
- 4 お話しが終わったら、ハンドセットを置く。

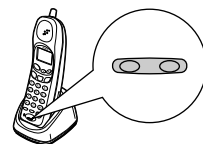
呼び出される方(コードレス電話機の例)

- 1 呼び出されると呼出音が鳴り、続いて呼びかける声が聞こえる。



アナログポートの電話機では、呼出音が鳴り続けます。

- 2 マイクに向かってお話しする。

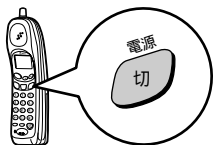


充電器から取りあげるか、充電器から外しているとき **通話** ボタンを押すと内線通話になります。

コードレス電話機から呼び出す

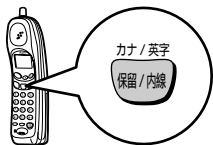
呼び出す方（コードレス電話機）

- 1 充電器から取りあげて、 ボタンを押す。



充電器から外しているときは、通話ランプが点灯していないことを確認します。

- 2 ボタンを押す。
「ツー」という音を確認してください。



- 3 呼び出す内線電話機の内線番号（ ~ ）を押す。

呼出音が聞こえます。



- : 主電話機
 ~ : コードレス電話機
 : アナログポートの電話機

- 4 呼出音が終わったら呼びかける。



アナログポートの電話機を呼び出したときは、呼びかけることはできません。呼出音が鳴り続けますので、相手の方が応答したらお話しください。

- 5 お話しが終わったら、充電器に置く。
充電器に置かないときは、 ボタンを押します。



呼出音の音量を切り替えるには（☛P64、65）
相手の方の声が聞き取りにくいときには（受話音量）
（☛P64、65）
スピーカの音量を調節するには（スピーカ音量）
（☛P64、65）



すべての内線電話機を一斉に呼び出す

呼び出したい相手の方がどこにいるかわからないときには、すべての内線電話機の呼出音を一齐に鳴らすことができます。この場合、呼びかけることはできません。

- 1 充電器から取りあげて、 ボタンを押す。
充電器から外しているときは、通話ランプが点灯していないことを確認します。
- 2 ボタンを押す。
- 3 ボタンを押す。
呼出音が聞こえます。
- 4 相手の方が応答したら、お話しする。
- 5 お話しが終わったら、充電器に置く。
充電器に置かないときは、 ボタンを押します。

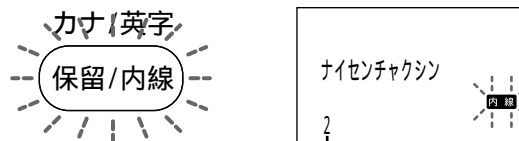
3
内線電話
として使う

他の電話機とお話しするには

呼び出される方（主電話機の例）

コードレス電話機が呼び出された場合は（☛P38）

- 1 呼び出されると呼出音が鳴り、続いて呼びかける声が聞こえる。



呼び出しているコードレス電話機の内線番号
アナログポートの電話機では、呼出音が鳴り続けます。

- 2 マイクに向かってお話しする。



ハンドセットを取りあげると内線通話になります。



内線番号の割り当ては（☛P66）
内線トークバック（音声呼び出し）をやめるには
（☛P66）
コードレス電話機から他のコードレス電話機を呼び出すには（☛P66）

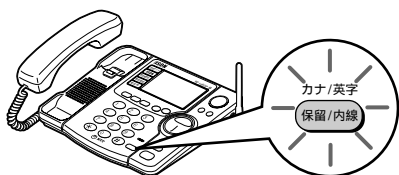
受けた電話を他の電話機へ取りつぎます。

主電話機から取りつぐ

呼び出す方 (主電話機)

お話し中に、相手の方に待っていただくように伝えて...

- 1 **保留/内線** ボタンを押す。
スピーカからは保留メロディが流れます。



ハンズフリー ハンズフリー通話でお話していたときは、ハンドセットを取りあげてから **保留/内線** ボタンを押します。

- 2 呼び出す内線電話機の内線番号 (**2_{ABC}** ~ **6_{MNO}**) を押す。
呼出音が聞こえます。

2_{ABC} ~ **5_{JKL}** : コードレス電話機
6_{MNO} : アナログポートの電話機

- 3 呼出音が終わったら、呼びかける。



アナログポートの電話機を呼び出したときは、呼びかけることはできません。呼出音が鳴り続けますので、相手の方が応答したらお話しください。

- 4 呼び出された方が応答したら、電話を取りつぐことを伝える。

- 5 転送するために、ハンドセットを置く。

プラス
α

すべての内線電話機を一斉に呼び出す

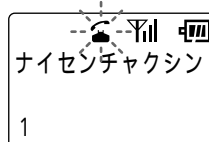
電話を取りつぎたい相手の方がどこにいるかわからないときなどには、すべての内線電話機の呼出音を一斉に鳴らすことができます。この場合、呼びかけることはできません。

お話し中に、相手の方に待っていただくように伝えて...

- 1 **保留/内線** ボタンを押す。
- 2 **＊** ボタンを押す。
呼出音が聞こえます。
- 3 相手の方が応答したら、電話を取りつぐことを伝える。
- 4 転送するために、ハンドセットを置く。

呼び出される方 (コードレス電話機の例)

- 1 呼び出されると呼出音が鳴り、続いて呼びかける声が聞こえる。



アナログポートの電話機では、呼出音が鳴り続けます。

- 2 充電器から取りあげて、お話しする。



充電器から外しているときは、**通話** ボタンを押します。

- 3 外からの相手の方とお話しする。

ワンポイント

呼び出す相手の方を変えるには (コードレス電話機を2台以上接続しているとき)
「呼び出す方」の手順3で、呼び出された方が応答しなかったときは、**保留/内線** ボタンを押して呼び出しをやめ、別の内線番号を押し直します。

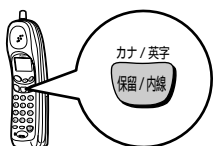
呼びかけずに呼出音だけにするには (内線呼出音)
お買い求め時は「内線トークバック (音声呼び出し)」に設定されていますが、内線呼出音の設定を「トーン呼び出し」にすると、呼び出し中は呼出音が鳴り続けるようになります。(●P70)
アナログポートの電話機から取りつぐには (●P78)
アナログポートのファクスに転送するには (●P77)

コードレス電話機から取りつく

呼び出す方（コードレス電話機）

お話し中に、相手の方に待っていただくように伝えて...

- 1 ボタンを押す。
保留メロディが流れます。



ハンズフリー通話でお話していたときは、コードレス電話機を充電器から取りあげてから ボタンを押します。

- 2 呼び出す内線電話機の内線番号（ ~ ）を押す。
呼出音が聞こえます。

- : 主電話機
- ~ : コードレス電話機
- : アナログポートの電話機

- 3 呼出音が終わったら、呼びかける。



アナログポートの電話機を呼び出したときは、呼びかけることはできません。呼出音が鳴り続けますので、相手の方が応答したらお話しください。

- 4 呼び出された方が応答したら、電話を取りつくことを伝える。

- 5 転送するために、充電器に置く。
充電器に置かないときは、 ボタンを押します。



内線番号の割り当ては（●P66）
コードレス電話機から他のコードレス電話機へ取りつくには（●P66）



すべての内線電話機を一斉に呼び出す

電話を取りつきたい相手の方がどこにいるかわからないときなどには、すべての内線電話機の呼出音を一斉に鳴らすことができます。この場合、呼びかけることはできません。

お話し中に、相手の方に待っていただくように伝えて...

- 1 ボタンを押す。
- 2 ボタンを押す。
呼出音が聞こえます。
- 3 相手の方が応答したら、電話を取りつくことを伝える。
- 4 転送するために、充電器に置く。
充電器に置かないときは、 ボタンを押します。

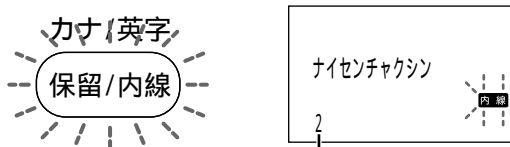
3 内線電話として使う

電話を取りつくには

呼び出される方（主電話機の例）

コードレス電話機が呼び出された場合は（●P40）

- 1 呼び出されると呼出音が鳴り、続いて呼びかける声が聞こえる。



呼び出しているコードレス電話機の内線番号
アナログポートの電話機では、呼出音が鳴り続けます。

- 2 ハンドセットを取りあげてお話しする。



- 3 外からの相手の方とお話しする。



保留にしたときは（●P66）
呼び出しを中止して、外の相手の方とお話しに戻るには（●P66）
呼びかけに対してハンドセットまたはコードレス電話機を持たずに応答するには（●P66）

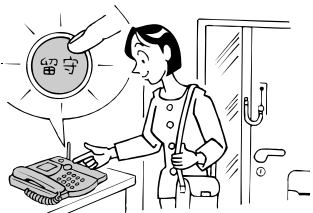
留守番電話として使うには

留守番電話にすると、外出中に電話をかけてきた方に対して外出の旨を伝え（応答メッセージ）用件を録音していただくことができます。電話機に内蔵されている応答メッセージ（内蔵メッセージ）を利用すれば、すぐに留守番電話として使えます。また、自作の応答メッセージを利用することもできます。

外出するとき

留守をセットする

外出するときは、**留守** ボタンを押して、留守をセットします。（●P43）



留守セット時に使用される応答メッセージ

自作の応答メッセージが録音されていないとき
2種類のメッセージが電話機に内蔵されていますので、すぐにご利用になれます。

< 応答録音メッセージ >

「ただいま留守にしています。おそれ入りますが、ピーと鳴りましたらお名前とご用件をお話してください。」
留守セット中に用件録音件数が59件になったり、録音時間の残量がなくなると以下の応答専用メッセージに変わり、用件は録音されません。

また、応答専用を設定して、いつも応答専用メッセージが流れるようにすることができます。（●P71）

< 応答専用メッセージ >

「ただいま留守にしています。おそれ入りますが、のちほどおかけ直してください。」

自作の応答メッセージが録音されているとき
自分の声で録音した応答メッセージが使用されます。
自分の声で応答メッセージを録音するには（●P45）

外出中

用件が録音される

留守中でも自動的に電話がつながり、用件が録音されます。外出先へ転送することもできます。



用件録音

留守セット中に電話がかかってくると、自動的に電話がつながり、応答メッセージが流れます。

相手の方が「ピー」という音のあとにお話した用件が録音されます。

相手の方が電話を切ると、録音された曜日と時刻が自動的に録音されます。

外出先から用件を聞くには（●P47）

外出先から留守をセットするには（●P47）

用件を転送するには（●P48）

帰宅したら

用件を聞く

用件が録音されていると、留守ランプが点滅しています。留守を解除すると、自動的に用件の再生が始まります。（●P43）



お知らせ

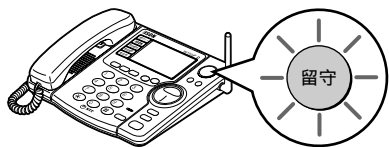
コードレス電話機で留守番電話の機能を利用することはできません。

留守をセット / 解除するには

主電話機の^(留守)ボタンを押して留守ランプを点灯させるだけで、留守をセットすることができます。また、外出中に用件が録音されると、留守ランプが点滅します。録音がないときは、留守ランプは点灯のままです。

留守をセットする

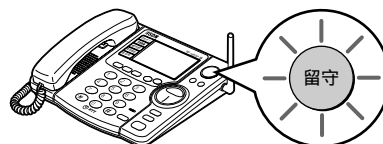
- 1 ハンドセットを置いたまま、^(留守)ボタンを押す。応答メッセージが聞こえ、留守がセットされます。



ルセット

留守を解除する

- 1 ハンドセットを置いたまま、^(留守)ボタンを押す。留守ランプが点灯に変わり、用件の件数を案内する音声がかけたあと、用件の再生が始まります。



用件をすべて再生し終わると、「ピーピーピー」という音が鳴って留守ランプが消灯します。



お知らせ

用件の再生中に外から電話がかかってくると、再生は停止します。
留守セット中に外から電話がかかってくると、コードレス電話機にも着信します。
留守番電話で応答中に、コードレス電話機やアナログポートの電話機へのサブアドレスを指定して外から電話がかかってくると、コードレス電話機やアナログポートの電話機に着信します。



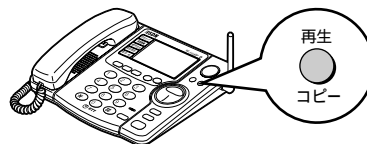
ワンポイント

留守セット時に使用される応答メッセージは(●P42)
録音できる時間は約10分で、最大59件まで録音することができます。ただし、音楽などの連続した音を録音したときは、録音できる時間が約6分くらいになります。
1件の録音時間を変更するには(用件録音時間)
1件の録音時間は、お買い求め時には1分に設定されています。1分~5分の間で変更することができます。また、用件を録音しない応答専用にすることもできます。(●P71)
留守がセットされているときに録音残量がなくなると応答メッセージが応答専用メッセージ(●P42)に変わり、用件は録音されません。
留守番電話が応答するまでの着信音の回数を変えるには(留守応答着信回数)
着信回数の設定を、1~9回の範囲で変更することができます。お買い求め時は、用件がすでに録音されているかどうか着信音の回数で確認できる「ツールセイバ」に設定されています。(●P71)
●「ツールセイバ」に設定されていると、用件が録音されている場合には約2回、録音されていない場合には約5回着信音が聞こえたあとに電話につながります。リモコン操作で外出先から用件を聞くときに、3回目の着信音が聞こえた時点で、用件が録音されていないことが確認できます。
INSナンバー・ディスプレイをご利用のときは(●P53)
用件再生時に、かけてきた相手の方の電話番号が表示されます。電話番号が表示されている間にハンドセットを取りあげると、その番号に電話をかけることができます。
留守をセットしたまま用件を再生するには
ハンドセットを置いたまま、再生ボタンを押します。

留守を解除したあとに用件を聞き直す

録音されている用件があるときは、再生が始まります。

- 1 ハンドセットを置いたまま、再生ボタンを押す。



用件再生中にできる操作は

操作	押すボタン
再生中の用件を消去する	クリアボタン (消去確認の音声がかける) セットボタン
再生中の用件を聞き直す	① (⏮)
1つ前の用件をもう一度聞く	① (⏮) を2回押す (0.5秒以内に続けて)
用件を遅聞き、早聞きする	② (▶) (繰り返し押しすごとに速さが「普通」「遅聞き」「早聞き」「普通」...の順に切り替わる)
再生中の用件を飛ばして次の用件を聞く(最後の用件のときは、再生を終了する)	③ (▶▶)
再生を途中で止める	再生ボタンまたは ^(#) ボタン



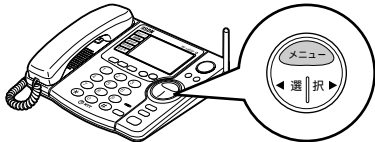
スピーカの音量を調節するには(スピーカ音量)
(●P64)

前の用件を消さずに留守をセットする (アキュムレート録音)

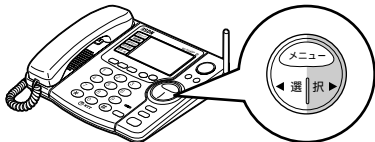
前に録音されていた用件を消去せずに留守をセットすることができます。お買い求め時は、留守をセットするたびに、前の用件が消去されるように設定されています。
アキュムレート録音を設定したあと、留守をセットしてください。

アキュムレート録音を設定する

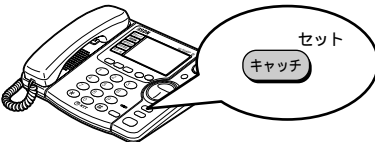
- 1 ハンドセットを置いたままメニューボタンを5回押し、「トウロクガイド」を表示させる。



- 2 選択 () ボタンを繰り返し押し「アキュムレートロックオン」を表示させる。



- 3 セットボタンを押す。



- 4 ① (ON) を押す。
アキュムレート録音を解除するときは、① (OFF) を押します。



- 5 セットボタンを押す。
「ピー」という音が鳴って、アキュムレート録音を設定されます。

通常の録音とアキュムレート録音の留守セットの違いは

例：用件A、Bが前回録音されていた場合
<通常の留守セット>



<アキュムレート録音で留守セット>



ワンポイント

アキュムレート録音のとき、留守を解除すると新たに録音された用件のみ再生されます。

アキュムレート録音のとき、留守解除後に用件を聞き直すと録音されているすべての用件の先頭から再生されます。

アキュムレート録音のとき、留守セットのまま用件を再生すると新たに録音された用件が再生されます。

用件をすべて消去するには

ハンドセットを置いたままメニューボタンを5回押し、「トウロクガイド」を表示させる。

選択 () ボタンを繰り返し押し「ヨウケンショウキョ」を表示させる。

セットボタンを押す。

① (YES) を押す (消去を中止するときは① (NO) を押す)



お知らせ

アキュムレート録音で留守をセットするときは、ディスプレイに「ロックオンイッパイデス」と表示されていないことを確認してください。



登録・設定操作中に外から電話がかかってきたときは (P67)

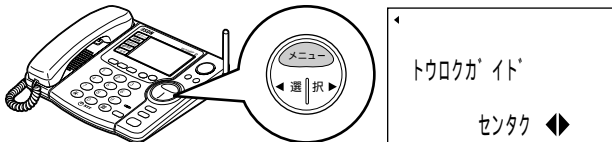
操作を間違えたときは (P67)

自分の声で応答メッセージを録音する には (応答メッセージ録音)

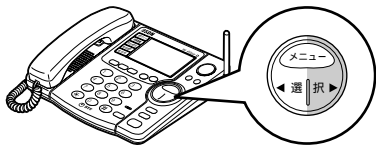
あらかじめ用意されている応答メッセージのかわりに、自分の声で録音した応答メッセージ (最大約20秒) を利用することができます。

応答メッセージを録音する

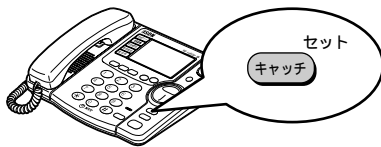
- 1 ハンドセットを置いたままメニューボタンを5回押し、「トウロクガイド」を表示させる。



- 2 選択 () ボタンを繰り返し押し「アウトウロクオン」を表示させる。



- 3 セットボタンを押す。
「受話器を取り、ピーと鳴りましたら応答メッセージをお話してください。」という音声聞こえます。



- 4 ハンドセットを取りあげ、「ピー」という音のあと、応答メッセージを話す。
録音の残り時間が表示されます。



アウトウロクオンチュウ
ノコリ 15ビ'ヨウ
シュウリヨウ セット

録音時間 (約20秒) を超えると、「ピー」という音が鳴って、自動的に録音が止まります。

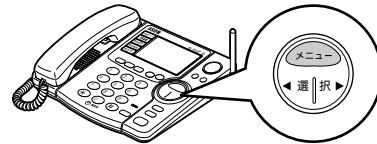
- 5 話し終わったら、セットボタンを押す。
録音された応答メッセージがスピーカから聞こえ、録音が終了します。
セットボタンを押すかわりに、ハンドセットを置いても録音が終了します。

応答メッセージの録音例

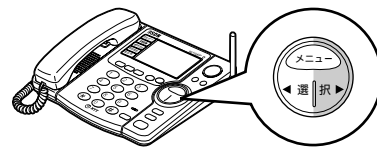
- 「はい、 〇〇 です。ただいま留守にしておりますので、ピーという音のあとにお名前とご用件をお話してください。」
- 「はい、 〇〇 です。ただいま外出中です。おしかえしお電話いたしますので、お名前と電話番号をお願いします。」

応答メッセージを消去する

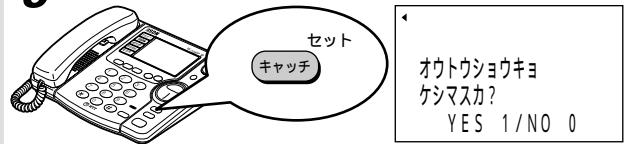
- 1 ハンドセットを置いたままメニューボタンを5回押し、「トウロクガイド」を表示させる。



- 2 選択 () ボタンを繰り返し押し「アウトウシヨウキョケシマスカ?」を表示させる。



- 3 セットボタンを押す。



- 4 ① (YES) を押す。
「ピー」という音が鳴って、応答メッセージが消去されます。
消去を中止するときは ② (NO) を押します。

お知らせ

応答メッセージの録音中に外から電話がかかってくると、録音は自動的に中止します。電話を切ったあともう一度録音し直してください。

新たに応答メッセージを録音すると、前の応答メッセージは消去されます。



スピーカの音量を調節するには (スピーカ音量) (P64)



登録・設定操作中に外から電話がかかってきたときは (P67)
操作を間違えたときは (P67)

リモコン操作するには

リモコン操作とは、外からこの電話機に電話をかけて、留守番電話に録音されている用件を聞くなどの操作をすることです。リモコン操作をするためには、あらかじめ主電話機で暗証番号を登録しておきます。

リモコン操作の準備

- ① 暗証番号を登録する。
操作については、「暗証番号を登録する」を参照してください。
- ② 留守をセットする。
外出するときは、主電話機の **留守** ボタンを押して、留守をセットします。(P43)
- ③ 外出する。

ワンポイント

暗証番号を変更するには
新たに暗証番号を登録します。もとの番号は消去され新しく登録した番号が暗証番号になります。

暗証番号を消去するには
手順1～3の操作をする。
セットボタンを押す。

お知らせ

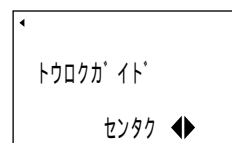
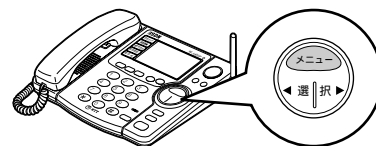
登録した暗証番号を確認することはできません。



登録・設定操作中に外から電話がかかってきたときは (P67)
操作を間違えたときは (P67)

暗証番号を登録する

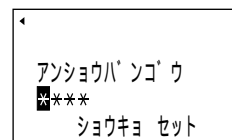
- 1 ハンドセットを置いたままメニューボタンを5回押し、「トウロクガイド」を表示させる。



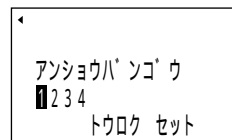
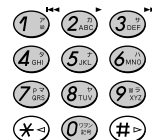
- 2 選択 () ボタンを繰り返し押し「アンショウバンゴウ」を表示させる。



- 3 セットボタンを押す。



- 4 暗証番号 (4桁の数字) をダイヤルボタンで押す。



- 5 セットボタンを押す。
「ピー」という音が鳴って、登録が終わります。

外出先から暗証番号を使って、留守中に録音されている用件を聞きます。
留守セットを忘れて外出してしまったときは、外出先からリモコン操作で留守をセットすることができます。

外出先から用件を聞く

- 1 外出先からこの電話機に電話をかける。
プッシュホンまたはプッシュ信号を送ることのできる電話機からかけます。
ダイヤル回線に接続されている電話機でもプッシュ信号を送る機能があればリモコン操作が行えます。



留守番電話の応答メッセージが聞こえている間に...

- 2 **[#]** ボタンを押す。
応答メッセージが止まります。
- 3 暗証番号（4桁の数字）をダイヤルボタンで押す。
暗証番号を押し間違えたときは、**[#]** ボタンを2回押して、もう一度暗証番号を押し直します。
- 4 **[#]** ボタンを押す。
「用件...件再生します。」という音声がかえ、続いて用件が再生されます。
音声がかえないときは、暗証番号が間違っています。もう一度手順2からやり直してください。暗証番号を3回間違えると、自動的に電話は切れます。

用件再生中のできる操作は

操 作	押すボタン
再生中の用件を聞き直す	[1]
1つ前の用件をもう一度聞く	[1] を2回押す (0.5秒以内に続けて)
用件を遅聞き、早聞きする	[2] (繰り返し押すごとに速さが「普通」「遅聞き」「早聞き」「普通」...の順に切り替わる)
再生中の用件をとばして次の用件を聞く(最後の用件ときは、再生を終了する)	[3]
再生を途中で止める	[#]

- 5 用件を聞く。
用件がすべて再生されると「ピーピーピー」という音のあと「番号を押してください。」という音声がかえります。
「番号を押してください。」のあとにできる操作は

操 作	押すボタン
用件を先頭から聞き直す	[2]
すべての用件を消去して再セットする	[8] [1]
転送を設定する	[6] [1]
転送を解除する	[6] [2]

- 6 リモコン操作が終わるときは、電話を切る。
留守はセットされたままです。

外出先から留守をセットする

呼出音が約15回または約30回聞こえたあと、電話がつながります。
応答専用メッセージ（「ただいま留守にしています。おそれ入りますが、のちほどおかけ直してください。」）が聞こえている間に...

- 2 **[#]** ボタンを押す。
応答専用メッセージが止まります。
- 3 暗証番号（4桁の数字）をダイヤルボタンで押す。
- 4 **[#]** ボタンを押す。
留守番電話の応答メッセージが聞こえ、留守がセットされます。
- 5 電話を切る。



ワンポイント

留守セットしていないときに、電話がつながるまでの呼出音の回数を変えるには（在宅留守応答）
在宅応答の設定を変更します。（▶P71）
在宅応答は、「解除（外出先からの留守セットをできないようにする）」、「15回で応答」、「30回で応答」のいずれかに設定を変更できます。
お買い求め時には、「30回で応答」に設定されています。



お知らせ

応答メッセージが聞こえている間に **[#]** ボタンを押しても応答メッセージが止まらない場合は少し長めに（2秒間）押してください。
「番号を押してください。」という音声のあとに、約8秒間にも押さないでいると、自動的に電話が切れます。
アキュムレート録音にしているときは、外出先からのリモコン操作では前の用件から再生することはできません。
用件を再生しないと、再セット（用件の全消去）はできません。
「外出先から留守をセットする」の操作の途中で暗証番号を押さないで電話を切ったときは、留守はセットされません。
暗証番号が登録されていないと、外出先から留守をセットすることはできません。外出先から留守をセットするためには、必ず暗証番号を登録してください。
携帯電話やPHS対応電話機でリモコン操作をする場合、正常に動作しないことがあります。

転送の準備をするには (留守転送)

留守転送とは、留守番電話に用件が録音されたときに、この電話機が自動的に外出先に電話をかけて知らせる機能です。留守転送を利用するためには、あらかじめ主電話機で暗証番号と転送先の電話番号を登録し、転送をセットしておきます。

転送の準備

- ① 暗証番号を登録する。
暗証番号（4桁の数字）を登録します。（☛P46）
- ② 転送先を登録する。
操作については、「転送先を登録する」を参照してください。
- ③ 留守と転送をセットする。
 - 留守をセットする（☛P43）
 - 転送をセットする（☛P49）
- ④ 外出する。

ワンポイント

契約条件の設定を行うには
PHS対応電話機または携帯電話を転送先としたときは、手順7のあとに、次の操作を行います。

① または ② を押して、PHS対応電話機または携帯電話の留守番電話サービス等を利用しているかどうかを指定する。

利用していない... ①（「ピー」という音で登録終了）
利用している..... ②（手順に進む）

終了操作番号（NTTDoCoMoの場合は#1など）を押して、セットボタンを押す。

つながったあと、終了操作番号をダイヤルして切るまでの秒数（操作待ち時間：40～99の数字）を押して、セットボタンを押す。（「ピー」という音で登録終了）

ディスプレイポケットベルを転送先として登録するには
例 NTTDoCoMoディスプレイポケットベルを呼び出して、自宅（この電話機）の電話番号を表示させる
手順6の操作でディスプレイポケットベルの電話番号をダイヤルボタンで押す。

保留/内線 ボタンを数回押す。

自宅の電話番号をダイヤルボタンで押す。

#> ボタンを2回押す。

保留/内線 ボタンは、ディスプレイポケットベル局のメッセージが流れている間の待ち時間（ポーズ）を入れるために押します。メッセージの長さに合わせて、**保留/内線** ボタン（1回...約3.8秒）を押す回数を決めてください。

ディスプレイに表示させる電話番号などのメッセージについては、ポケットベルの取扱説明書をご覧ください。

転送先の電話番号を変更するには

もとの電話番号を消去してから、登録し直してください。

転送先の電話番号を消去するには（☛P71）



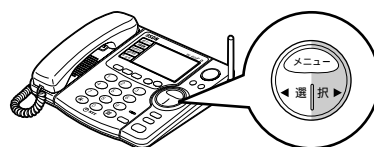
登録・設定操作中に外から電話がかかってきたときは（☛P67）
操作を間違えたときは（☛P67）

転送先を登録する

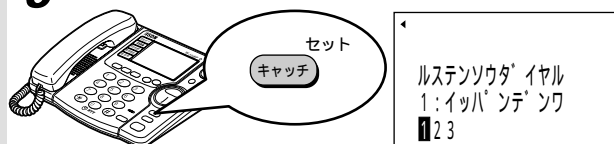
- 1 ハンドセットを置いたままメニューボタンを5回押し、「トウロクガイド」を表示させる。



- 2 選択 () ボタンを繰り返し押し「ルステンソウダイヤル」を表示させる。



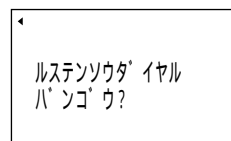
- 3 セットボタンを押す。



- 4 ① ~ ③ のいずれかをダイヤルボタンで押して、転送先を指定する。

- 一般電話..... ①
- ポケットベル..... ②
- PHS対応電話機 / 携帯電話 ... ③

- 5 セットボタンを押す。



- 6 転送先の電話番号（最大32桁）をダイヤルボタンで押す。

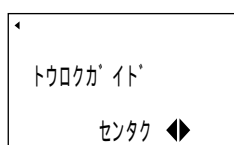
ディスプレイポケットベルを転送先とするときは、ワンポイントの「ディスプレイポケットベルを転送先として登録するには」を参照してください。

- 7 セットボタンを押す。

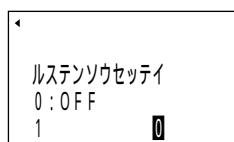
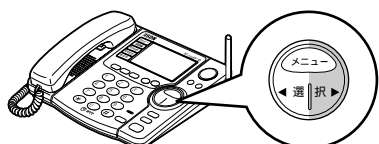
一般電話またはポケットベルを転送先としたときは、「ピー」という音が聞こえ、登録が完了します。
PHS対応電話機または携帯電話を転送先としたときは、ワンポイントの「契約条件の設定を行うには」を参照してください。

転送をセット / 解除する

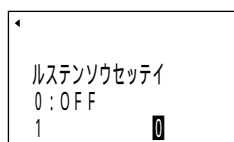
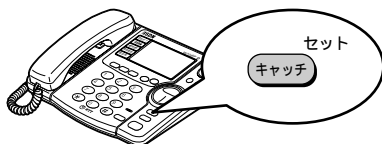
- 1 ハンドセットを置いたままメニューボタンを5回押し、「トウロクガイド」を表示させる。



- 2 選択 () ボタンを繰り返し押し「ルステンソウセツイ」を表示させる。



- 3 セットボタンを押す。



- 4 ① または ② のいずれかをダイヤルボタンで押し、転送のセット / 解除を指定する。

解除 ... ②

セット... ①

- 5 セットボタンを押す。

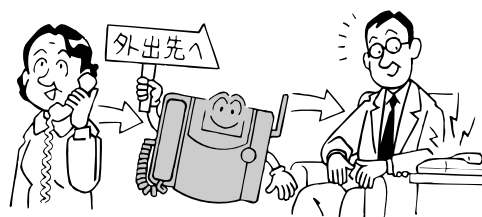
「ピー」という音が聞こえ、転送がセット / 解除されます。

「トウロクサレテイマセン」と表示され、「ピー」という音が聞こえるときは、転送先の電話番号が登録されていません。転送先の電話番号を登録してください。(P48)

転送の利用例

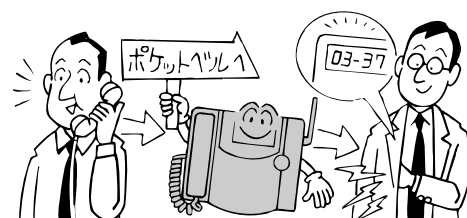
外出先の電話機に転送

自宅の留守番電話で受けた用件を、外出先で聞くことができます。



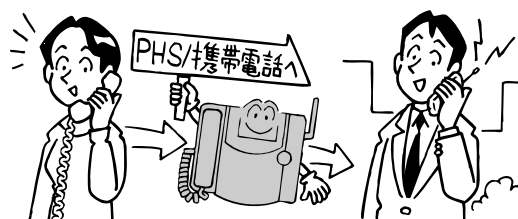
ディスプレイポケットベルに転送

留守中に用件が録音されると、ディスプレイポケットベルを呼び出します。



PHS対応電話機 / 携帯電話に転送

自宅の留守番電話で受けた用件を、PHS対応電話機や携帯電話で聞くことができます。



お知らせ

転送をセットして外出するときは、必ず留守をセットしてください。

用件の録音時間が応答専用設定されているときは、転送されません。

一度転送をセットしておく、留守をセットするだけで留守転送となります。



登録・設定操作中に外から電話がかかってきたときは (P67)
操作を間違えたときは (P67)

4 留守番電話を使う

転送の準備をするには

転送先で用件を受けるには

転送の準備（●P48）をして外出すると、留守番電話に用件が録音されたときに、自動的に電話が転送されます。転送先（一般電話機、PHS、携帯電話）でリモコン操作をして用件を聞か、電話があったことをポケットベルで知ることができます。

転送先で用件を聞く

転送先で電話を受けたときに「この電話は留守転送です...」という音声がかかるとしたら...



- 1** **Ⓜ** ボタンを長めに押す。
音声が止まります。



- 2** 暗証番号（4桁の数字）をダイヤルボタンで押す。



暗証番号を押し間違えたときは、**Ⓜ** ボタンを2回押し、もう一度暗証番号を押し直します。

- 3** **Ⓜ** ボタンを押す。



「用件...件再生します。」という音声がかかると、用件の再生が始まります。
音声が聞こえないときは、暗証番号が間違っています。もう一度手順1からやり直してください。暗証番号を3回間違えると、自動的に電話は切れます。
用件再生中にできる操作は（●P47）

- 4** 続けて操作する。
用件がすべて再生されると「ピーピーピー」という音に続き「番号を押してください。」という音声がかかれます。
「番号を押してください。」のあとにできる操作は（●P47）

- 5** リモコン操作が終わるときは、電話を切る。



ワンポイント

用件を受けることができる電話機は必ずプッシュホンまたはプッシュ信号を送ることができる電話機をご利用ください。ダイヤル回線に接続されている電話機でも、プッシュ信号を送る機能があれば用件を聞くことができます。

転送先がお話中、または転送先が電話にでないときは一般電話、ポケットベルの場合は約3分間隔で、PHS、携帯電話の場合は約10分間隔で、最大3回まで自動的にかけ直します。



お知らせ

次の場合は、転送されません。

- 相手の方が応答メッセージの途中で電話を切ったとき
- 相手の方がなにも話さなかったとき
- 用件の録音後、転送が行われるまでの間に用件の再生をしたとき

転送先に電話をかけ始めてから約1分たっても転送先が電話に出ないときや、出ても暗証番号を押さないときは、自動的に電話は切れます。
転送できなかったときは、次の用件が録音されるまで転送されません。転送できなかった用件は、次の用件と合わせて聞くことができます。
用件の録音中に録音残量がなくなったときは、途中まで録音された用件が再生されます。

INSネットサービスを利用した機能

INSネットサービスは、NTTが提供するISDNサービスです。この電話機では、INSネットサービスを活用したさまざまな機能をご利用いただけます。

INSネットサービスを利用した機能

機能	説明	参照	
発信者番号通知	電話をかけたときに、発信者番号を相手の方へ通知することができます。	☛P52	
INSナンバー・ディスプレイ	アナログ回線からかかってきた場合でも、相手の方の電話番号をディスプレイに表示させることができます。	☛P53	
蓄積番号発信	かけてきた相手の方の電話番号を最新のものから10件分記憶し（発信電話番号蓄積）、ディスプレイに表示させることができます。簡単な操作でその電話番号にかけることができます。	☛P54	
識別着信	相手の方が電話番号を通知しないときに、留守番電話で応答し、着信音を鳴らさないようにすることができます。	☛P53, 70	
ダイヤルイン	契約者回線番号のほかに番号（ダイヤルイン追加番号）を追加すると、ダイヤルイン番号をダイヤルすることにより、ファクスに着信させることができます。	☛P55	
サブアドレス利用	各内線電話機の内線番号をサブアドレスとして利用することができます。サブアドレスを利用すると、特定の内線電話機にだけ着信させることができます。	☛P57	
フレックスホン	以下の4つの機能からなる複合接続サービスです。		
コールウェイトニング	通話中に新たに着信があったときに通話中の相手の方を保留して、あとからかけてきた相手の方とお話することができます。		
三者通話	切替モード	通話中に別の相手の方を呼び出して、三者間で通話相手を切り替えてお話しすることができます。	☛P58
	ミキシングモード	通話中に別の相手の方を呼び出して、三者間で同時にお話することができます。	
通信中転送	通話中に別の相手の方に転送することができます。		
着信転送	かかってきた電話を、この電話機にあらかじめ登録してある他の電話番号に自動的に転送することができます。		
INSボイスワープ	フレックスホンの着信転送に比べて、高機能な着信転送サービスです。転送先の電話番号は、NTTの交換機に登録します。	☛P61	
でんわばん	外出中などにかかってきた電話に対して、メッセージを伝えるサービスです。	☛P61	
通話料金表示	お話しが終わったときに、その通話にかかった料金をINSネットから通知するサービスを利用して、通話料金を表示することができます。	☛P26, 27	
通信中着信通知サービス	通話中に、新たな着信があったときに、通話中の電話機に通知します。	☛P59	

印のサービスは、別途NTTとのご契約が必要です。



お知らせ

蓄積番号発信機能および識別着信機能は、かけてきた相手の方が発信者番号通知によって通知してくる電話番号を利用しています。アナログ回線からの発信電話番号通知にはINSナンバー・ディスプレイのご利用契約が必要です。INSネットサービスの詳細については、局番なしの116番またはNTT窓口等お問い合わせください。

本取扱説明書に記載されているINSネットサービスは、平成11年4月1日現在のものです。INSネットサービスの追加・変更によりご利用できない場合があります。本取扱説明書に記載されているサービス以外のものについてはご利用できない場合があります。

4
留守番電話
を使う

5
INSネット
サービスを利用する

INSネットサービスを利用した機能
転送先で用件を受けるには

発信者番号通知を利用するには

発信者番号通知とは、電話をかけたとき、発信者番号（契約者回線番号）を相手の方に通知する機能です。

あなたの電話番号の通知のされかた

発信者番号を通知するかしないかは、INSネット64の契約内容、この電話機の設定、ダイヤル操作の3つの組み合わせで決まります。

- INSネット64の発信者番号通知サービスの契約種別
「通常通知」「通常非通知」「常時通知拒否」があります。
- この電話機の設定
「通知する」「通知しない」「INSネット64契約に従う」を設定することができます。
お買い求め時は、「INSネット64契約に従う」に設定されています。
- 通知する / 通知しないを指定するダイヤル操作
電話番号の前に付加する「184（通知しない）」「186（通知する）」があります。

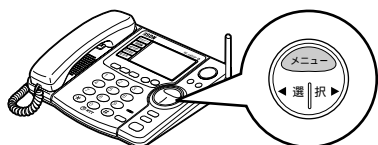
電話をかけるときの操作によって、通知の有無は以下のようになります。 ...通知される ×...通知されない


契約内容	この電話機の設定	ダイヤル操作		
		相手番号（通常の操作）	184+相手番号	186+相手番号
通常通知 （通話ごと非通知）	通知する		×	
	通知しない	×	×	
	契約に従う（お買い求め時）		×	
通常非通知 （回線ごと非通知）	通知する		×	
	通知しない	×	×	
	契約に従う（お買い求め時）	×	×	

INSネット契約で「常時通知拒否」をご契約の場合は、どんな操作をしても通知しません（「184、186」は利用できません）。

この電話機で発信者番号通知を設定する

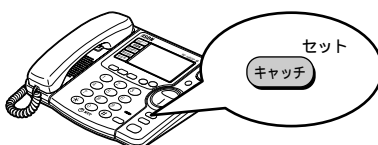
- 1** ハンドセットを置いたまま、メニューボタンを4回押し、「ISDNセッテイ」を表示させる。



- 2** 選択（) ボタンを繰り返し押し、「アドレスウチ」を表示させる。



- 3** セットボタンを押す。



- 4** ①_{DEF} ~ ③_{DEF} のいずれかを押し、この電話機の設定を選ぶ。

- ①_{DEF} 契約による（お買い求め時）
- ②_{DEF} 通知しない
- ③_{DEF} 通知する
- ④_{DEF} 通知する（サブアドレス含む）

- 5** セットボタンを押す。
「ピー」という音が聞こえ、設定が終わります。

ワンポイント

発信者番号にサブアドレスが含まれるようにするにはお買い求め時は、かけた電話機の発信者番号を通知するときにサブアドレスを通知しないように設定されています。サブアドレスを通知するときは、発信者番号通知で「通知する（サブアドレス含む）」に設定してください。

64kPIAFS透過通信をご利用になるときは発信者番号通知を必ず、③_{DEF}「通知する（サブアドレス含む）」に設定してください。

INSナンバー・ディスプレイを利用するには

INSナンバー・ディスプレイとは、アナログ回線から電話がかかってきた場合でも、相手の方の電話番号がINSネットサービスをご利用の受信側のディスプレイに表示されるサービスです（相手の方が非通知のときは表示されません）。このサービスを利用するためには、NTTとの契約が必要です。

電話がかかってきたとき

電話に出る前に、かけてきた相手の方の電話番号がディスプレイに表示されます。相手の方の電話番号を確認してから電話に出ることができます。また、相手の方の電話番号は自動的に記憶されます。

このように表示されます

電話がかかってくる前は...

<主電話機>	<コードレス電話機>

日付と時刻が表示されています。

着信すると...

--	--

着信音が鳴り、相手の方の電話番号が表示されます。

応答すると...

--	--

通話時間が表示されます。

電話を切ると...

--	--

全体の通話時間が、約5秒間表示されます。

留守番電話の用件を再生しているときは...

	電話番号が表示されると、ハンドセットを取りあげるだけで電話をかけることができます。
--	---

相手の方の電話番号が表示されない場合

表示	表示の意味
ヒツウチ	かけてきた相手の方が番号を表示しない操作をした または、表示しない契約になっている
コウシュウデ`ンワ	相手の方が公衆電話からかけている
ヒョウジ`ケンガ`イ	相手の方がナンバー・ディスプレイを提供していない地域からかけている または、サービスが競合しているために電話番号を通知できない

サービスを利用した便利な機能

ナンバー・ディスプレイを利用すると、いろいろな便利な機能を使うことができます。

かけてきた方の電話番号を表示する（着信履歴表示）

かけてきた方の電話番号は10件分記憶されており、表示させることができます。10件を超えたときは、古い電話番号から消去されます。（☛P54）

かけてきた方にこちらからかけ直す（蓄積番号発信）

着信履歴表示を行い、かけてきた方の電話番号を表示させることによって、簡単な操作でその電話番号に電話をかけることができます。（☛P54）

相手の方が電話番号を通知しないとき、着信音を鳴らさないようにする（識別着信）

非通知の場合、留守番電話で応答し、着信音を鳴らさないように設定することができます。（☛P70）

お知らせ

停電時は、INSナンバー・ディスプレイを利用した機能はご利用になれません。

主電話機では、電話番号が12桁を超えた場合は、先頭から12桁を表示したあと、最後から12桁を表示します。

コードレス電話機では、名前表示がある場合は最後から11桁、ない場合は2段22桁を表示します。

電話帳ダイヤルやワンタッチダイヤルに登録されている相手の方から電話がかかってくると、登録した名前と電話番号が表示されます。

デジタルコードレス電話機「P2」（☛P83）以外のコードレス電話機を接続しても、発信電話番号表示機能はご利用になれないことがあります。

相手の方がナンバー・ディスプレイをご利用の場合、電話をかけてから呼出音が聞こえ始めるまでの時間が長くなる場合があります。

INSナンバー・ディスプレイをご契約でない場合でも、かけてきた相手の方がINSネットサービス、デジタル携帯電話、PHS対応電話機を利用して発信者番号を通知してきた場合は、電話番号が表示されます。



電話がかかってきたときのディスプレイ表示は（☛P68）

かけてきた相手の方にかけて直すには (蓄積番号発信)

かけてきた相手の方の電話番号を最新のものから10件分記憶し、ディスプレイに表示させることができます(着信履歴表示)。表示した電話番号には、簡単な操作でかけることができます。

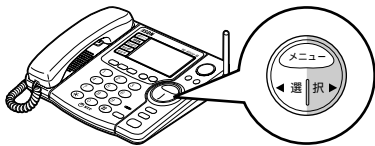
主電話機でかけ直す

- 1 ハンドセットを置いたままメニューボタンを2回押す。
最後にかけてきた方の電話番号と着信日時が表示されます。



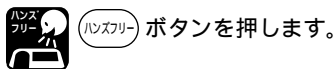
表示されている番号にかける場合は、手順3に進みます。

- 2 続けて、選択()ボタンを繰り返し押してかけたい電話番号を表示させる。
最大10件まで順に着信履歴が表示されます。

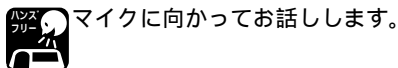


10件前の着信履歴が表示されているとき、さらに選択()ボタンを押すと、最後にかかってきた電話番号に戻ります。選択()ボタンを押すと、1つ前の表示に戻ります。

- 3 ハンドセットを取りあげる。
表示されている電話番号がダイヤルされます。



- 4 相手の方が出たら、お話しする。

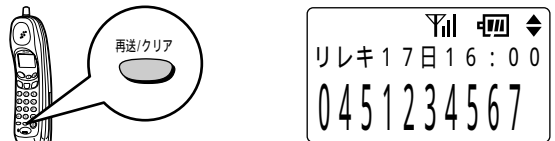


マイクに向かってお話しします。

コードレス電話機でかけ直す

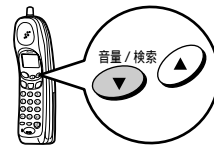
通話ランプが点灯していないことを確認して...

- 1 再送ボタンを押す。
最後にかけてきた方の電話番号と着信日時が表示されます。



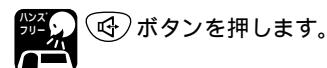
最後にかけた電話番号(リダイヤル)が表示される場合もあります。(P31)

- 2 ()ボタンを繰り返し押してかけたい電話番号を表示させる。
最大10件まで順に着信履歴が表示されます。

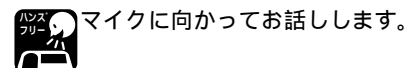


10件前の着信履歴が表示されているとき、さらに()ボタンを押すと、リダイヤルの表示になります。()ボタンを押すと、1つ前の表示に戻ります。

- 3 (通話)ボタンを押す。
表示されている電話番号がダイヤルされます。



- 4 相手の方が出たら、お話しする。

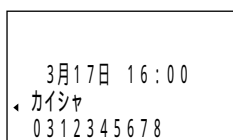


マイクに向かってお話しします。

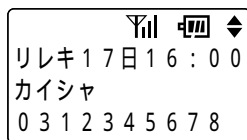
ワンポイント

相手の方の名前と電話番号が電話帳ダイヤルに登録されていると相手の方の名前も表示されます(電話帳名称表示)。

主電話機



コードレス電話機



ただし、電話帳ダイヤルに市外局番から正しく登録されていないと、番号が一致しなくなり、相手の方の名前が表示されません。

着信履歴に蓄積されている電話番号を消去するには

- 主電話機
「着信履歴を使って主電話機からかける」の手順1~2の操作をして消去したい電話番号を表示させる。
(#>)ボタンを押す。
電源アダプタと電話機コードが外れたときも、着信履歴は消去されます。
- コードレス電話機
「着信履歴を使ってコードレス電話機からかける」の手順1~2の操作をして消去したい電話番号を表示させる。
(#>)ボタンを押す。

ファクス専用の電話番号を設けるには (ダイヤルインサービス)

ダイヤルインサービスをご契約になると、契約者回線番号に加えて追加番号（ダイヤルイン番号）を持つことができます。このダイヤルイン番号をアナログポートに接続したファクスに割り当てることによって、ファクス専用の電話番号を設けることができます。

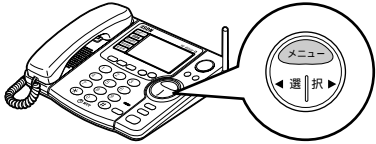
必要なINSネット64の契約

グローバル着信（無料）..... INSネット64の付加サービスである「グローバル着信」を「利用する」でご契約ください。

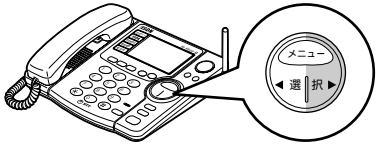
ダイヤルインサービス（有料）..... ファクス用としてダイヤルイン番号を1つご契約ください。

この電話機の設定

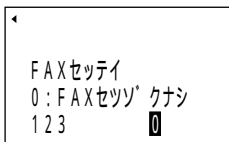
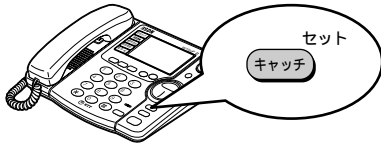
- 1 ハンドセットを置いたままメニューボタンを5回押し、「トウロクガイド」を表示させる。



- 2 選択（ ）ボタンを繰り返し押し、「FAXセッテイ」を表示させる。

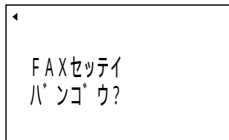


- 3 セットボタンを押す。



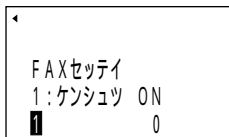
- 4 (3) を押す。

- 5 セットボタンを押す。



- 6 ファクス用の電話番号（ダイヤルイン番号）を、市外局番からダイヤルボタンで押す。

- 7 セットボタンを押す。



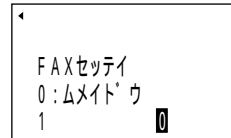
- 8 (0) または (1) を押す。

(0) ...通話中のCNG検出を行わない

(1) ...通話中のCNG検出を行う（お買い求め時）

「通話中CNG検出」は、通常はお買い求め時の設定でご利用ください。

- 9 セットボタンを押す。



- 10 (0) または (1) を押す。

(0) ...無鳴動：1300Hz（お買い求め時）

(1) ...鳴動：16Hz

「16Hz / 1300Hzの設定」は、通常はお買い求め時の設定でご利用ください。

- 11 セットボタンを押す。

「ピー」という音が聞こえ、設定が終わります。

ワンポイント

「通話中CNG検出」とは
「通話中CNG検出」とは、電話に出たとき、ファクスの信号を検出すると、自動的にファクスを接続しているアナログポートに内線転送する機能です。

ファクス専用番号（ダイヤルイン番号）だけでなく、契約者回線番号にファクスからの着信があったときも、手動切替でファクスを受信するとき（P77）は、「通話中のCNG検出を行わない」に設定してください。

「16Hz / 1300Hzの設定」を変更するとアナログポートに接続したファクスが、Fネットの「無鳴動着信機能」を持っていないときは、「16Hz」に設定します。このとき、接続したファクスは、必ず「自動受信」に設定してください。接続したファクスと、主電話機の設定との関係は以下のとおりです。

接続したファクス		主電話機の設定
「無鳴動着信機能」の有無	「自動受信」設定	
無	する	(1) (16Hz)
有	不要	(0) (1300Hz)

アナログポートのファクスを「自動受信」に設定すると、主電話機やコードレス電話機から内線6を呼び出しても、ファクス受信となってしまいます。

ファクス専用の電話番号を設けるには (ダイヤルインサービス)

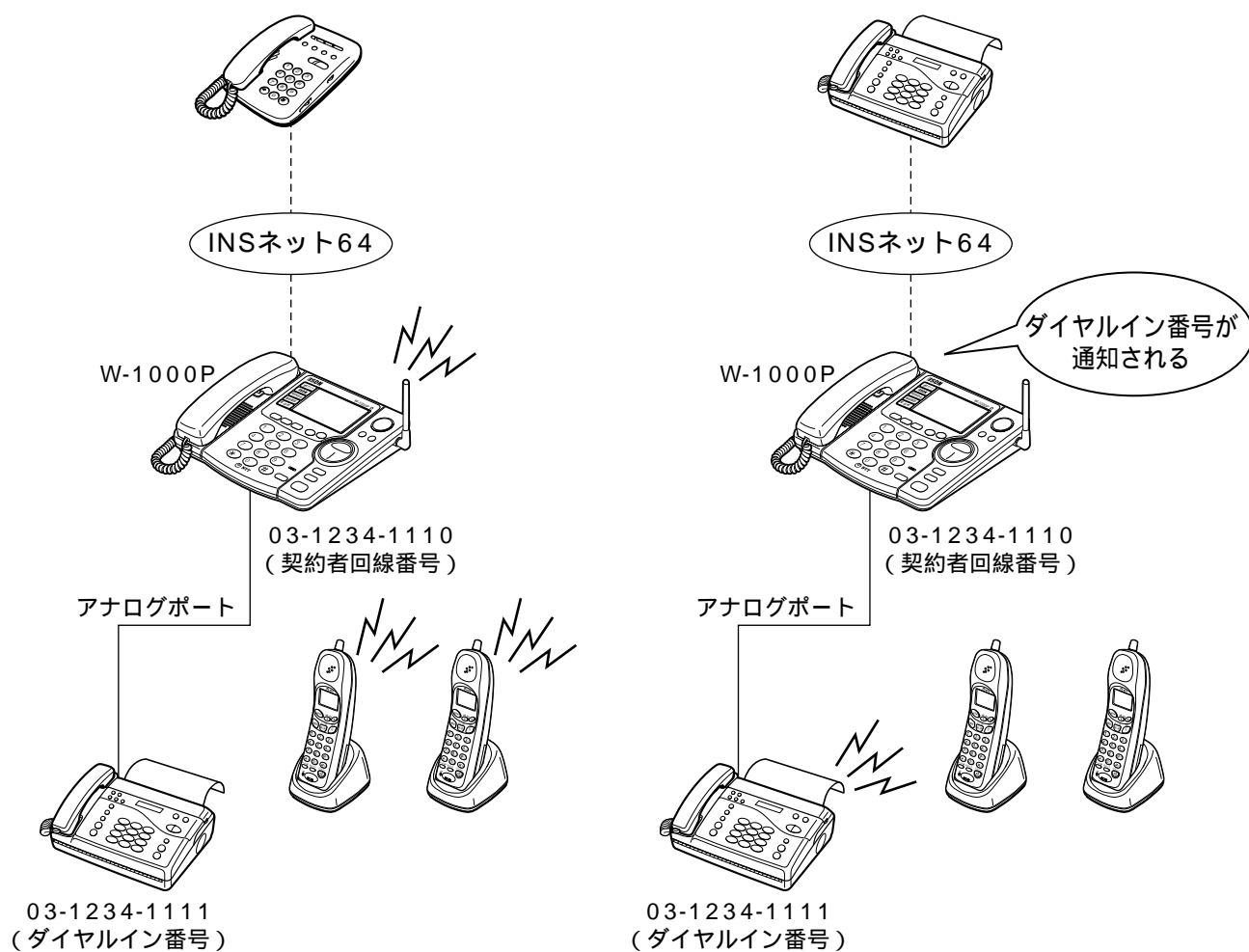
接続したファクスをダイヤルイン番号で呼び分ける

契約者回線番号に着信した場合はすべての主電話機とコードレス電話機を呼び出し、ダイヤルイン番号に着信した場合にはファクスだけを呼び出すことができます。

例 03-1234-1110の契約者回線番号のほかに、03-1234-1111のダイヤルイン番号を追加したとき

(03-1234-1110へ発信)

(03-1234-1111へ発信)



電話機とファクスを呼び分けるときの回線契約と設定 (例)

	主電話機とコードレス電話機	アナログポートのファクス
INSネット64の契約	ダイヤルインサービスの追加番号(ダイヤルイン番号)を1つ契約し、グローバル着信の利用を申し込む	
自己アドレスの設定	設定は不要	ダイヤルイン番号(03-1234-1111)を設定する(●P72)

特定の電話機やデータ専用子機を呼び出すには (サブアドレス)

INSネットサービスでは、1回線に複数の電話機やワイヤレスパソコンアダプタなどのデータ専用子機を接続しているとき、サブアドレスを指定して特定の電話機やワイヤレスパソコンアダプタなどを直接呼び出すことができます。

この電話機のサブアドレス

外から電話をかけるときに、この電話機の電話番号のあとにサブアドレス（各電話機/データ専用子機の内線番号）をダイヤルすると、その電話機/データ専用子機だけを呼び出すことができます。サブアドレスは、呼び出す方がサブアドレスを指定できる場合のみ利用できます。この電話機の内線番号とサブアドレスは、以下のようになっています。内線番号およびサブアドレスは変更することはできません。

【内線番号とサブアドレス】

電話機	内線番号	サブアドレス
主電話機	1	1
コードレス電話機	2	2
増設コードレス電話機等 (1台目)	3	3
増設コードレス電話機等 (2台目)	4	4
増設コードレス電話機等 (3台目)	5	5
ファクス等(アナログポート)	6	6
ワイヤレスパソコンアダプタ等 (1台目)	72	72
ワイヤレスパソコンアダプタ等 (2台目)	73	73

内線番号72、73はデータ通信専用です。



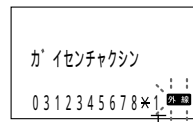
ワンポイント

サブアドレスとは

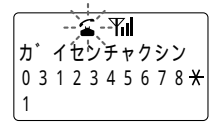
サブアドレスはINSネットのサブアドレス通知サービスを受けるときに必要な番号です。電話番号のあとにサブアドレス区切り(＊)とサブアドレスをダイヤルすると、特定の電話機やデータ端末を呼び出すことができます。ダイヤルインサービスと同等の機能ですが、アナログ回線からはサブアドレスを指定することはできません。

サブアドレス通知を利用している相手の方から電話がかかってきたときは
相手の方の電話番号が以下のように表示されます。

<主電話機>



<コードレス電話機>



相手の方のサブアドレス

この電話機からサブアドレスを指定して電話をかけるにはこの電話機からも相手の方のサブアドレスを指定して電話をかけることができます。

相手の方もISDN回線を契約していて、サブアドレスを設定している場合に、ご利用になれます。

ハンドセットを取りあげる。

または充電器から取りあげる。

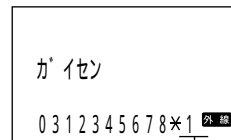
電話番号をダイヤルボタンで押す。

＊ボタン(コードレス電話機の場合は＊ボタン)を押す。

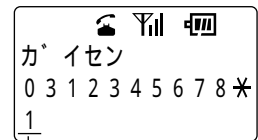
サブアドレス番号をダイヤルボタンで押す。

表示されている電話番号とサブアドレスがダイヤルされます。

<主電話機>



<コードレス電話機>



相手の方のサブアドレス

相手の方が出たらお話しする。

この電話機の発信者番号にサブアドレスが含まれるようにするには

お買い求め時は、かけた電話機の発信者番号を通知するときにサブアドレスを通知しないように設定されています。サブアドレスを通知するときは、発信者番号通知で「通知する(サブアドレス含む)」に設定してください。(P69)

フレックスホンサービスを利用するには

この電話機は、INSネットサービスの付加サービスであるフレックスホンサービスを利用することができます。

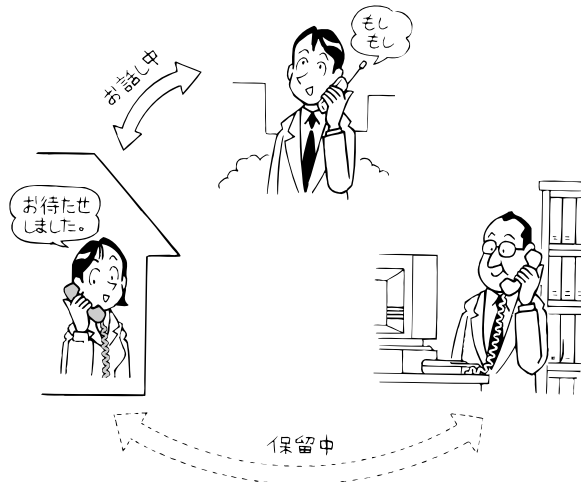
フレックスホンサービスとは

フレックスホンサービスには、次に示すサービスがあります。

フレックスホンサービスをご利用になるときは、NTTとの契約が必要です。詳しくは、局番なしの116番またはNTT窓口等にお問い合わせください。

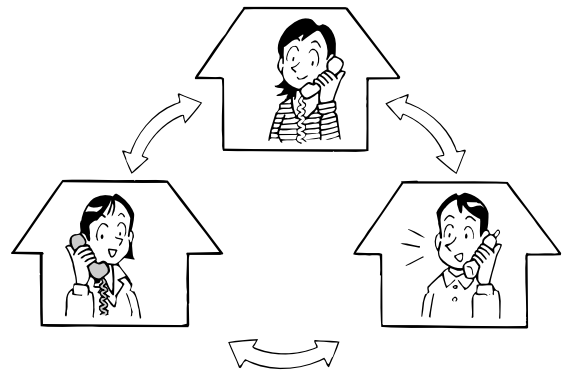
お話し中に別の相手の方とお話する (コールウェーティング)

外の相手の方とお話し中に、別の相手の方から電話がかかってきたとき、お話し中の相手の方を保留にして、別の相手の方とお話することができます。さらに、あとから電話をかけてきた相手の方を保留にして、もとの相手の方と再びお話しすることもできます。コールウェーティングは、電話サービスの「キャッチホンサービス」に相当します。コールウェーティングをご利用になるには、NTTとの契約が必要です。(●P59)



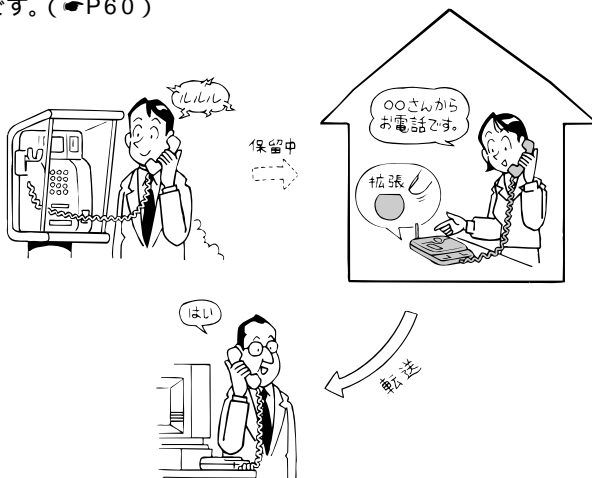
3人でお話する(三者通話)

外の相手の方とお話し中に、お話し中の相手の方を保留にして、別の相手の方に電話をかけ、3人でお話することができます。三者通話は、電話サービスの「トリオホン」に相当します。三者通話には、お話し中の相手の方と呼び出した別の相手の方を切り替えながらお話しする切替モードと、3人同時にお話するミキシングモードとがあります。三者通話をご利用になるには、NTTとの契約が必要です。(●P59)



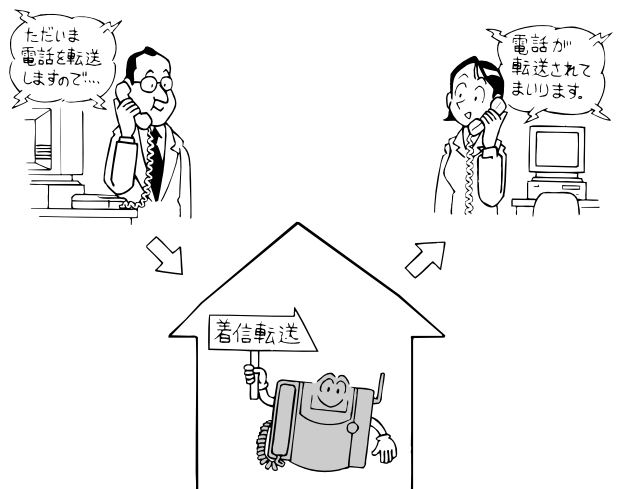
お話し中に外の相手の方に転送する (通信中転送)

外からかかってきた電話の場合、相手の方とお話し中に、お話し中の相手の方を保留にして、別の相手の方に電話をかけて取りつぐことができます。通信中転送には、呼び出した相手の方が応答する前に取りつぐ応答前転送と、呼び出した相手の方が応答したあとに取りつぐ応答後転送の2種類があります。通信中転送をご利用になるには、NTTとの契約が必要です。(●P60)



外からの電話を決められた別の相手の方に直接取りつぐ(着信転送)

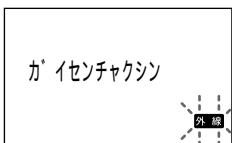
外の相手の方からの電話を、決められた別の相手の方に直接取りつぐことができます。着信転送は、電話サービスの「転送でんわ」に相当します。着信転送をご利用になるには、NTTとの契約が必要です。(●P60)



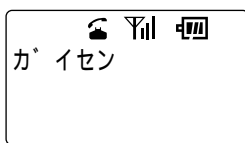
通話中にかかってきた電話を受ける (コールウェイティング)

1 外の相手の方とのお話し中に、お話しに混じて「ブルブル...」という着信音が聞こえる。

主電話機

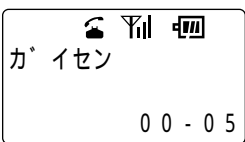
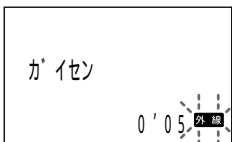
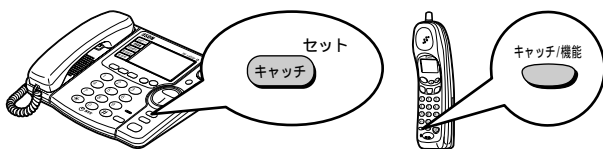


コードレス電話機



2 外の相手の方に待っていただくように伝え、**キャッチ** ボタンを押す。

お話し中の方は保留になり、かけてきた相手の方に切り替わります。



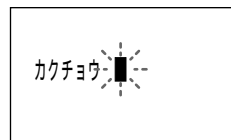
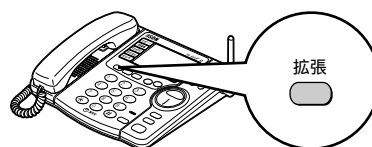
3 かけてきた相手の方とお話する。



4 もう一度 **キャッチ** ボタンを押すと、前の相手の方とお話しできる。

3人でお話する(三者通話)

1 お話し中に、外の相手の方に待っていただくように伝え、**拡張** ボタンを押す。



2 **4**、**9**、**拡張** ボタンを押す。



3 別の相手の方の電話番号を押す。

4 相手の方が出たらお話しする(切替モード)。

ミキシングモードにするときは、**拡張** ボタン、**5**、**3**、**拡張** ボタンを押します。ミキシングモードから切替モードに戻るには、もう一度**拡張** ボタン、**5**、**3**、**拡張** ボタンを押します。

5 **キャッチ** ボタンを押すと、前の相手の方とお話しすることができます。

6 お話しが終わったら、ハンドセットを置く。

お知らせ

コールウェイティングをご契約の場合、2つの通話チャネルを使用中にさらに別の相手の方から電話がかかってきたときも、現在お話ししている相手の方を保留にして別の相手の方とお話しするには通信中着信通知サービスの契約が必要です。コールウェイティングでお話し中に、さらに新たに電話がかかってきたときは、お話し中になります。コールウェイティングでお話し中に、保留/保留転送はできません。



お話し中に外から電話がかかってきたときは (P63)

5 エンジン
サイクルを利用する

フレックスホンサービスを利用するには

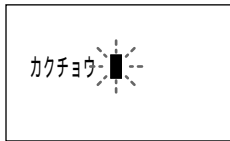
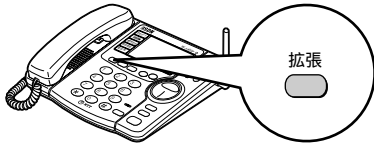
お知らせ

三者通話の料金は、それぞれ発信を行った方のお支払いになります。コードレス電話機からは、三者通話をご利用になれません。

フレックスホンサービ​​スを利用するには

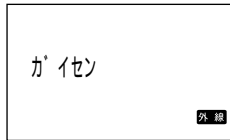
通話中の電話を転送する（通信中転送）

1 お話中に、外の相手の方に待っていただくように伝え、拡張ボタンを押す。



2 ⑤_{JCL} ⑤_{JCL}、拡張ボタンを押す。

3 別の相手の方の電話番号をダイヤルボタンで押す。



4 呼び出された方が応答したら、転送することを伝える（応答後転送）。



5 拡張ボタン、⑤_{JCL} ⑤_{JCL}、拡張ボタンを押す。

6 ハンドセットを置く。

ワンポイント

転送先がお話し中のときは

①_{キャッチ} ボタンを押すと、前の相手の方のお話しに戻ることができます。

転送先の方が応答する前に転送するには（応答前転送）

手順3で転送先に電話をかけ、相手の方が電話に出る前に、ハンドセットを置くと、お話しせずに転送することができます。

お知らせ

お買い求め時は、すべての着信を転送しないように設定されています。着信転送を設定すると、データ通信の着信もすべて転送することができます。

コードレス電話機からは、通信中転送、着信転送はご利用になれません。

こちらからかけた電話の通信中転送は、ご利用になれません。ワンタッチ1、2のいずれかに「拡張、⑤_{JCL} ⑤_{JCL}」と登録することができます。

外からの電話を別の相手の方に転送する（着信転送）

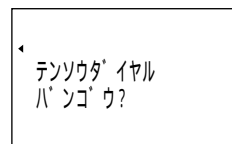
フレックスホンサービスの着信転送をご契約になったときは、主電話機で転送先の電話番号を登録します。

1 ハンドセットを置いたまま、メニューボタンを4回押す。

「ISDNセッテイ」と表示されます。

2 選択(▶)ボタンを繰り返し押して「テンソウダイヤル」を表示させる。

3 セットボタンを押す。



4 転送先の電話番号（最大32桁）をダイヤルボタンで押す。

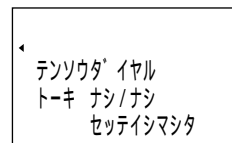
5 セットボタンを押す。

6 ①_{トキ} ~ ④_{トキ}のいずれかを押して転送トーチの有無を選ぶ。

転送トーチの有無の設定（P69）

7 セットボタンを押す。

「ピー」という音が鳴って転送先が登録されます。



ワンポイント

転送トーチとは

INSネット64回線より送られる音声によるメッセージを「転送トーチ」といいます。手順6で「トーチあり」に設定すると、転送先の方と電話をかけてきた方に、転送であることを音声ガイダンスでお知らせします。

- 転送先への音声ガイダンス（転送元トーチ）
「電話が転送されますので、そのままお待ちください。」
- 電話をかけてきた方への音声ガイダンス（転送トーチ）
「ただいま電話を転送しますので、そのままお待ちください。」

着信転送をセット/解除するには（着信転送）

着信転送の手順1、2の操作を行って「チャクシンテンソウ」を表示させ、セットボタンを押す。

転送するときは①_{トキ}(ON)、しないときは②_{トキ}(OFF)を押す。

セットボタンを押す。

着信転送先の電話番号を消去するには

着信転送の手順1～2の操作を行う。

クリアボタンを押す。

「ケシマスカ?」と表示されるので①_{トキ}(YES)を押す。

②_{トキ}(NO)を押すと消去は中止されます。

その他のサービスを利用するには

INSボイスワープを利用する


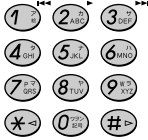

INSボイスワープは、リモコン操作で転送の開始や転送先の変更などができる転送サービスです。この電話機では、INSボイスワープをご利用になるとき、次のすべてについて利用者の方が直接設定することができます。

- 転送サービスの開始（転送方法の選択）/ 停止
- 転送先電話番号の登録
- 転送先リストの選択（転送先の選択）
- 無応答時の転送の起動時間（転送待ち時間）の設定
- リモートコントロール機能の設定（暗証番号の設定）
- 転送トーキの設定
- 転送元電話番号通知の設定

なお、INSボイスワープをご利用になるには、NTTとの契約が必要です。

INSボイスワープの操作 (主電話機の場合)

例 転送先電話番号を登録する場合




- 1 ハンドセットを取りあげる。
「ツー」という発信音を確認してください。
 (ハンズフリー) ボタンを押します。
- 2 INSボイスワープの特番(1422)をダイヤルボタンで押す。
操作を案内する音声ガイダンスが聞こえます。

特番については、INSボイスワープのご契約時にNTT窓口等でご確認ください。
- 3 転送先電話番号をダイヤルする。
- 4 ハンドセットを置く。
 (ハンズフリー) ボタンを押します。

でんわばんを利用する

外出中などにかかってきた電話に対して、メッセージを伝えるサービスです。メッセージ選択やサービスの利用開始をリモコン操作で行うことができます。なお、でんわばんをご利用になるには、NTTとの契約が必要です。

でんわばんの操作 (主電話機の場合)

例 利用の開始をする場合

- 1 ハンドセットを取りあげる。
「ツー」という発信音を確認してください。
 (ハンズフリー) ボタンを押します。
- 2 でんわばんの特番(1411)をダイヤルボタンで押す。

特番については、でんわばんのご契約時にNTT窓口等でご確認ください。
- 3 「ププッ・ププッ...」という音が聞こえたら、ハンドセットを置く。
 (ハンズフリー) ボタンを押します。

お知らせ

INSボイスワープ、でんわばんについて、詳しくは局番なしの116番またはNTT窓口等へお問い合わせください。コードレス電話機からも、INSボイスワープ、でんわばんの設定が行えます。

その他の便利な機能を使うには

この電話機のその他の機能を利用した、便利な使いかたをご紹介します。用途に応じてお使いください。

主電話機だけの便利な機能

機能	こんなときに	このように操作します
お話しの内容を録音する (通話録音)	外の相手の方のお話し中に、覚えておきたい用件をメモ代わりに録音しておきたいとき	お話し中に → 録音を終えたら
キーパッドファシリティを送る	INSネットサービスの機能であるキーパッドファシリティを利用して、文字を送りたい	お話し中に → → (以降のダイヤルはキーパッドファシリティとして送られる)

主電話機とコードレス電話機の便利な機能

機能	こんなときに	このように操作します
プッシュホンサービスを利用する	各種プッシュホンサービスを利用したい	電話をかけ、つながったら →
サブアドレスを指定して電話をかける	INSネットサービスの相手の方で、複数の電話機が接続されている場合、サブアドレスを指定して特定の電話機を呼び出したい	→ 電話番号 → → サブアドレス番号

コードレス電話機も同様に操作します。

ワンポイント

通話録音の録音時間は留守番電話の用件の録音時間と同じです。お買い求め時は1分に設定されています。録音時間の設定を応答専用に変えたときは、通話録音できる時間は約30秒になります。(●P71)

通話録音の内容を再生するには
ハンドセットを置いたまま、再生ボタンを押します。
通話録音の用件は、留守番電話の用件の一つとして再生されます。(●P43)

キーパッドファシリティを送ると
「迷惑電話おことわりサービス」を利用するときなどは、通話中に拡張ボタン、 ボタン、サービス番号をダイヤルすることによって、その電話番号を迷惑電話として登録することができます。

キーパッドファシリティで利用できるサービスは以下のようなものがあります。

- INSボイスワープ
 - 迷惑電話おことわりサービス (開始 / 停止)
 - ナンバー・リクエスト (開始 / 停止)
- 詳しくは局番なしの116番またはNTT窓口等へお問い合わせください。
- 利用できるプッシュホンサービスの種類は以下のようなものがあります。
- クレジット通話サービス
 - ポケットベルサービス
 - 銀行ANSERサービス
 - ホームテレホンによるテレコントロール
 - 留守番電話へのリモコン操作 など

サブアドレスを指定できなくするには(サブアドレス区切り)サブアドレス区切りを解除すると、 ボタンを電話番号とサブアドレスの区切りとして使用できないようにすることができます。(●P70)

お知らせ

ハンズフリー通話中は通話録音できません。
内線通話、ドアホン通話は録音できません。
通話録音中に保留にしたり電話を切ったりすると、録音は終了します。
データ発信時には必ずサブアドレスを付けて発信してください。
銀行ANSERサービスなどの一部のシステムでは、プッシュホンサービスを利用できない場合があります。

「こんなことがしたい」などといった場面でお役に立つ便利な操作や操作中の注意点などを、テーマ別に質問形式でまとめています。本文中から、アイコンを目印にして簡単に参照できるようになっています。

電話をかける / 受ける (主電話機・コードレス電話機)



通話

Q

お話し中に電話をかける / ファクスを送るには？

A

どれか1台の電話機で外の方とお話し中に新たに電話をかける / ファクスを送るとき...

- 使用中でない電話機 / ファクス
通常の発信操作で電話をかけることができます。また、ファクスを送信することができます。
- 使用中の電話機 (主電話機)
フレックスホンサービスの通信中転送または三者通話をご契約の場合は、お話し中の電話を保留にして、別の方に電話をかけることができます。(●P59、60)

2台でそれぞれ別の方とお話し中に新たに電話をかけようとしたとき...

ハンドセットまたはコードレス電話器を取りあげると「ツーツー...」という音が聞こえ電話をかけることができません。

Q

プリセット発信とは？

A

相手の方の電話番号をディスプレイで確認してから電話をかける方法です。

ハンドセットを置いたまま、またはコードレス電話機を充電器に置いたまま電話番号をダイヤルボタンで押し、電話番号を確認します。番号を押し間違えたときは、もう一度押し直すことができます。ハンドセットを取りあげる / 充電器から取りあげるとダイヤルされます。

Q

クイック通話とは？

A

コードレス電話機で電話を受けるとき、充電器から取りあげるだけですぐお話しできる方法です。

お買い求め時は、クイック通話ができるように設定されています。クイック通話ができる / できないは、設定によって変えられます。(●P73)

クイック通話が設定されていると、以下ようになります。

- 充電器から取りあげたあと ボタンを押さなくても、ダイヤルボタンを押すだけで電話がかかります。
- 電話がかかってきたとき、 ボタンを押さなくても、充電器から取りあげるだけで相手の方とお話しできます。

Q

クイック通話を解除すると？

A

コードレス電話機で電話を受けるとき、充電器から取りあげたあと ボタンを押さないとお話しできません。

また、電話をかけるときは、充電器から取りあげたあと ボタンを押して「ツー」という発信音を確認してからダイヤルボタンを押します。

Q

お話し中に外から電話がかかってきた / ファクスが送信されたときは？

A

どれか1台の電話機で外の方とお話し中に新たに外から電話がかかってきた / ファクスが送信されたとき...

- 使用中でない電話機 / ファクス
着信音が鳴り、電話を受けることができます。また、手動切替および自動切替でファクスを受信することができます。
- 使用中の電話機
お話しに重なって着信音が聞こえ、キャッチボタンを押すと電話を受けることができます (お話し中の相手の方との電話は切れます)。INSナンバー・ディスプレイをご利用の場合は、相手の方の電話番号も表示されます。(●P53)

フレックスホンサービスのコールウェイティングをご契約の場合は、お話し中の電話を保留にして、かかってきた電話とのお話しに切り替えることができます。(●P59)

2台でそれぞれ別の方とお話し中に新たに外から電話がかかってきたとき...

フレックスホンサービスのコールウェイティングを契約していない場合、お話し中となります。フレックスホンサービスのコールウェイティングと通信中着信通知サービス双方をご契約の場合は、お話し中の電話を保留にして、かかってきた電話とのお話しに切り替えることができます。(●P59)



ハンズフリー通話

Q

お話し途中でハンズフリー通話に変えたいときには？

A

ハンズフリーボタンを押します。

- 主電話機
お話し途中で ボタンを押すと、ハンズフリー通話に切り替わります。そのままハンドセットを置いても電話は切れません。お話しが終わったら、ハンドセットを置いた状態で、もう一度 ボタンを押します。
- コードレス電話機
 ボタンを押すと、ハンズフリー通話に切り替わります。お話しが終わったら、 ボタンを押すか、充電器に置きます。

Q

ハンズフリー通話の途中でハンドセット / コードレス電話機を持ったお話しに変えたいときには？

A

ハンドセットを取りあげます。コードレス電話機の場合は充電器から取りあげます。

- コードレス電話機を充電器から外しているときは、 ボタンを押します。

その他の便利な機能を使うには

Q & A

6 より便利に
使う

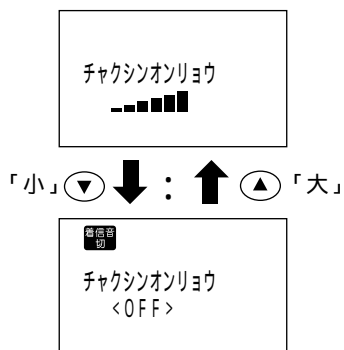
音量を調節するとき（主電話機）



Q 着信音の音量を切り替えるには？（着信音量）

A ハンドセットを置いたまま、**▼** ボタンまたは **▲** ボタンを押して調節します。着信音量は、「大」「中」「小」の3段階に調整できます。以下の手順で調節します。

▼ ボタンまたは **▲** ボタンを押す。
現在の着信音量で着信音が鳴る。「OFF」に設定されているときは、**切**が表示される。
約5秒以内にもう一度 **▼** ボタンまたは **▲** ボタンを押す。
「OFF」にするときは、「小」の状態では **▼** ボタンを1秒以上押します。
「小」に戻るときも、「OFF」の状態では **▲** ボタンを押します。



電話がかかってきて着信音が鳴っているときにも、**▼** ボタンまたは **▲** ボタンを押して着信音量を変えることができます。

お買い求め時は、「大」に設定されています。
着信音量を「OFF」にしても、内線、ドアホン、サブアドレス着信の呼出音は鳴ります。
着信音量を「OFF」にしたときは、電話がかかってきたことをディスプレイの表示で確認してください。

Q 内線通話 / 保留転送のときの呼出音の音量を切り替えるには？

A スピーカ音量 / 着信音量を切り替えます。「スピーカの音量を調節するには？」 / 「着信音の音量を切り替えるには？」を参照してください。ただし、着信音量が「OFF」に設定されている場合、呼出音は「小」で鳴ります。

Q ハンドセットでのお話中、相手の方の声が聞き取りにくいときには？（受話音量）

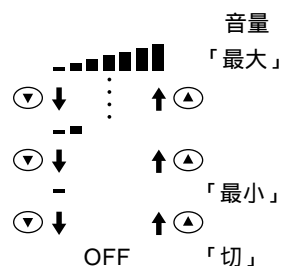
A お話中に **▼** ボタンまたは **▲** ボタンを押して調節します。受話音量は、「標準」「大」「特大」の3段階に調整できます。大きくするときは、お話中に **▲** ボタンを押します。小さくするときは、**▼** ボタンを押します。



お買い求め時は、「標準」に設定されています。
調節した受話音量は、電話を切っても、もとに戻りません。

Q スピーカの音量を調節するには？（スピーカ音量）

A **▼** ボタンまたは **▲** ボタンを押して調節します。スピーカ音量は7段階に調整できます。**▲** ボタンを押すと大きく、**▼** ボタンを押すと小さくなります。「OFF」にするときは、音量を最小にした状態でさらに **▼** ボタンを押します。



ハンズフリー通話中や、スピーカからガイダンスの音声がかかっているときに調整できます。

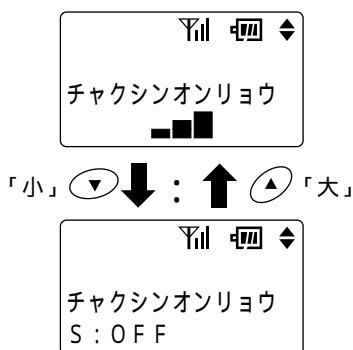
お買い求め時は、中間の音量に設定されています。
スピーカ音量を「OFF」にしても、保留音や用件再生時の音量、ガイダンスの音量は「OFF」にはなりません。
調節したスピーカ音量は、電話を切っても、もとに戻りません。

音量を調節するとき（コードレス電話機）



Q 着信音の音量を切り替えるには？（着信音量）

A 通話ランプが消えている状態のときに、 ボタンまたは ボタンを押して調節します。着信音量は、「大」「中」「小」の3段階に調整できます。以下の手順で調節します。
 充電器から取りあげ、 ボタンを押す。
 ボタンまたは ボタンを押す。
 現在の着信音量で着信音が鳴る。「OFF」に設定されているときは、「S:OFF」が表示される。
 約2秒以内にもう一度 ボタンまたは ボタンを押す。
 「OFF」にするときは、 ボタンを1秒以上押しします。
 「小」に戻るときも、「OFF」の状態では ボタンを1秒以上押しします。



電話がかかってきて着信音が鳴っているときにも、 ボタンまたは ボタンを押して着信音量を変えることができます。
 お買い求め時は、「大」に設定されています。
 着信音量を「OFF」にしても、内線、ドアホン、サブアドレス着信の呼出音は鳴ります。
 着信音量を「OFF」にしたときは、電話がかかってきたことをディスプレイの表示で確認してください。

Q 内線通話／保留転送のときの呼出音の音量を切り替えるには？

A スピーカ音量／着信音量を切り替えます。「スピーカの音量を調節するには？」／「着信音の音量を切り替えるには？」を参照してください。ただし、着信音量が「OFF」に設定されている場合、呼出音は「小」で鳴ります。

Q 相手の方の声が聞き取りにくいときには？（受話音量）

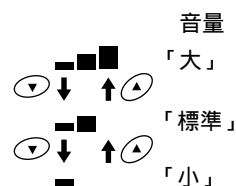
A お話中に ボタンまたは ボタンを押して調節します。
 受話音量は、「標準」「大」「特大」の3段階に調整できます。大きくするときは、お話中に ボタンを押します。小さくするときは、 ボタンを押します。



お買い求め時は、「標準」に設定されています。
 調節した受話音量は、電話を切っても、もとに戻りません。

Q スピーカの音量を調節するには？（スピーカ音量）

A ボタンまたは ボタンを押して調節します。スピーカ音量は、「大」「標準」「小」の3段階に調整できます。 ボタンを押すと大きく、 ボタンを押すと小さくなります。



ハンズフリー通話中や、内線で呼びかけられているときなどに調整できます。
 お買い求め時は、「標準」に設定されています。
 調節したスピーカ音量は、電話を切っても、もとに戻りません。

Q & A

6 より便利に使う

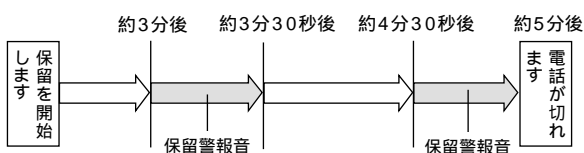
保留 / 内線通話 / 保留転送のとき (主電話機・コードレス電話機)



保留 / 内線通話 / 保留転送

Q 保留中に「ピーピー...」という音が鳴ったら？

A 約3分後と約4分30秒後に保留警報音が鳴り、約5分後には電話が切れます。
主電話機で保留にしてハンドセットを置くか、またはコードレス電話機で保留にして充電器に置くと、保留開始から約3分後と約4分30秒後に、約30秒間「ピーピー...」という保留警報音がすべての電話機で鳴り、保留中であることをお知らせします。そのまま保留を続けると、約5分後に電話は自動的に切れます。



Q 主電話機で保留にしたときは？

A コードレス電話機で出るときは、必ず主電話機のハンドセットを置いてください。
保留にした主電話機でハンドセットを置かなかったときは、約3分後にスピーカから「ピーピー...」という保留警報音が鳴り、さらに約30秒後に自動的に他の電話機でも出られるようになります。

Q コードレス電話機で保留にしたときは？

A 他の電話機で出るときは、必ずコードレス電話機を充電器に置くか **切** ボタンを押してください。
充電器に置くか **切** ボタンを押さないと、他の電話機でお話することができません。
保留にしたあと、コードレス電話機を充電器に置かなかったとき、または **切** ボタンを押さなかったときは、約3分後にスピーカから「ピーピー...」という保留警報音が鳴り、さらに約30秒後に自動的に他の電話機でも出られるようになります。

Q 内線番号の割り当ては？

A 内線番号は以下のように割り当てられています。

内線番号	電話機
1	主電話機
2	コードレス電話機
3、4、5	増設したコードレス電話機 / PHS対応電話機
6	ファクス等 (アナログポート)
8、9	ドアホン
72、73	ワイヤレスパソコンアダプタ等

内線番号72、73はデータ通信専用です。

Q 内線通話 / 保留転送のときの呼出音の音量を切り替えるには？ (●P64、65)

Q 内線トークバック (音声呼び出し) をやめるには？

A 内線呼び出しの設定を「トーン呼び出し」にします。「トーン呼び出し」に設定すると、呼び出し中は呼出音が鳴り続けるようになります。(●P70)

Q 保留転送で、呼び出しを中止して、外の相手の方とのお話しに戻るには？

A キャッチボタンを押します。
外の相手の方とのお話しに戻ることができます。

Q 保留転送で、呼びかけに対してハンドセットまたはコードレス電話機を持たずに応答するには？

A 呼出音が鳴り、呼びかける声が聞こえたら、そのままマイクに向かってお話しします。
マイクとの距離は、50cmを目安としてください。
内線応答したあと、外の相手の方とお話するときは、ハンドセットを取りあげてください。コードレス電話機の場合は充電器から取りあげるか、**通話** ボタンを押してください。呼び出した方が電話を切ると、外からの電話につながります。

Q 保留中に電話をかける / 電話がかかってきたときは？

A 保留にしたあと、電話をかける / 受けるときは次のようになります。

- 保留にした電話機でだけ保留中の電話に出られる状態 (主電話機で保留にしてハンドセットを置く前、または、コードレス電話機で保留にして充電器に置くか **切** ボタンを押す前)
保留にした電話機以外の電話機で、電話をかけたり受けたりすることができます。
- どの電話機でも保留中の電話に出られる状態 (主電話機で保留にしてハンドセットを置いたあと、または、コードレス電話機で保留にして充電器に置くか **切** ボタンを押したあと)
どの電話機からも、ハンドセットを取りあげたり **通話** ボタンを押して電話をかけることはできません。また電話を受けることもできません。ただしプリセット発信でのみ電話をかけることができます。
また、アナログポートに接続した電話機で電話をかけることはできます。

Q コードレス電話機から他のコードレス電話機を呼び出す / 取りつぐには？

A コードレス電話機から以下の操作を行ってください。
充電器から取りあげて **切** ボタンを押し、**通話** ボタンを押す。または、お話し中に **通話** ボタンを押す。
内線番号 (**2** ~ **6**) を押し。
呼出音が終わったら呼びかける。
相手の方が応答したら、お話しする。または電話を取りつぐことを伝える。
充電器に置く。

その他の機能をお使いのとき（主電話機・コードレス電話機）



登録・設定操作

Q 登録・設定操作中に外から電話がかかってきたときは？

A 登録・設定操作中の主電話機やコードレス電話機に着信があると、登録・設定が無効になります。もう一度最初からやり直してください。
また、操作の途中で約30秒間ボタンを押さなかったときも、登録・設定は無効になります。
コードレス電話機では、以下の場合も無効になります。

- 操作中に内線から電話がかかってきたとき
- 操作の途中で充電器に置いたとき
- 操作の途中で ボタンを押したとき

応答メッセージの録音中に外から電話がかかってくると、録音は自動的に中止されます。電話を切ったあともう一度録音し直してください。

Q 電話番号にポーズ(待ち時間)を入れて登録するには？

A 主電話機では、ポーズを入れたいところで ボタンを、コードレス電話機ではキャッチ/機能ボタンと ボタンを続けて押します。
ワンタッチダイヤルや電話帳ダイヤルにポケットベル番号登録する場合など、メッセージが流れている間のポーズ(待ち時間)を入れたいときなどには ボタン(コードレス電話機ではキャッチ/機能ボタンと ボタン)を押します。1回押すごとに約3.8秒のポーズが入ります。ポーズも1桁と数えます。

Q 操作を間違えたときは？

A メニューボタン(コードレス電話機では ボタン)を押して操作を取り消します。
もう一度最初からやり直してください。



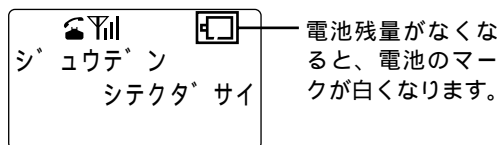
警報音

Q コードレス電話機でお話中に「ピッピッピッ...」という音が鳴ったら？

A 音が鳴らなくなる場所まで主電話機に近づいてください。
「ピッピッピッ...」という音は、通話できる範囲からはずれたことを知らせる圏外警報音です。約30秒間警報音が鳴ると電話が切れてしまいますので、警報音が鳴らなくなるまで移動してください。
トランシーバモードのときも、約30秒間警報音が鳴ると通話が切れます。相手の方に近づいて、かけ直してください。

Q コードレス電話機でお話中に「ピー」という音が鳴ったら？

A 電話を切って充電してください。
お話しの途中で電池残量がなくなると「ピー」という低電圧警報音が約4秒間鳴ります。約1分すると電話が切れてしまいますので、充電してください。



表示

Q ディスプレイに表示される電話番号の桁数は？

A 電話番号は12桁まで(コードレス電話機では22桁まで)表示されます。

- 主電話機
13桁以上の電話番号の場合、13桁目以降は右から左へ順次表示され、最後から12桁を表示します。
- コードレス電話機
12桁以上の電話番号の場合、2段表示になります。ただし、着信時の電話番号表示は、名前表示がある場合は最後から11桁、ない場合は2段22桁を表示します。

Q ディスプレイに表示される通話時間は？

A 通話時間は最大99分59秒まで表示されます。
100分になると0分00秒から表示されます。
通話時間は目安の表示です。通話料金の請求書の内容と一致しないことがあります。

Q ディスプレイに表示される通話料金は？

A 通話料金は最大99,990円まで表示されます。
99,990円を超えると通話料金は表示されません。
通話料金は目安の表示です。通話料金の請求書の内容と一致しないことがあります。また、他通信業者との通信で料金情報がネットワークより送出不される場合に、実際の請求額と表示額が異なることや、料金表示されないことがあります。

(次ページへつづく)

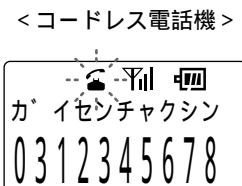
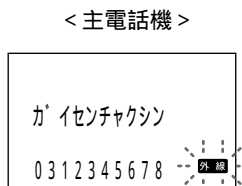
 表示

Q 電話がかかってきたときのディスプレイ表示は？

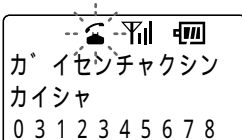
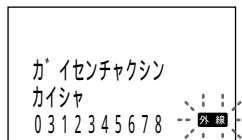
A ご契約の状況に応じて、次のように表示されます。

- INSナンバー・ディスプレイを契約しているとき

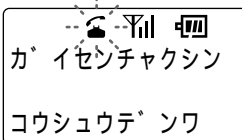
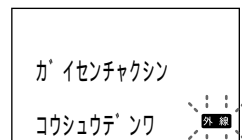
相手の方が発信電話番号を通知してきたとき →



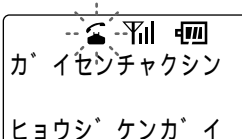
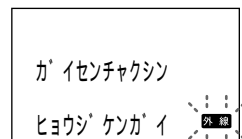
ワンタッチダイヤルまたは電話帳ダイヤルに登録している相手の方が発信電話番号を通知してきたとき主電話機およびコードレス電話機で名前を表示させるには、それぞれの電話機で登録する必要があります。 →



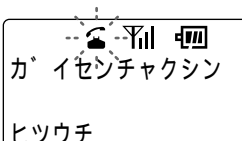
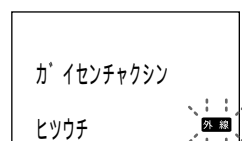
公衆電話からかかってきたとき →



INSナンバー・ディスプレイを提供していないエリアから電話がかかってきたとき、またはサービスが競合しているため電話番号を通知できないとき →

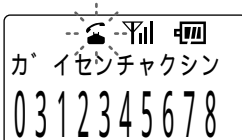
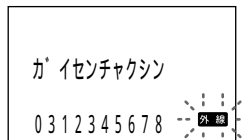


かけてきた相手の方が電話番号を表示しない操作をしたとき、または表示しない契約になっているとき →

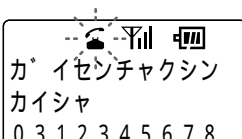
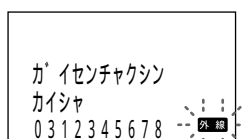


- INSナンバー・ディスプレイを契約していないとき

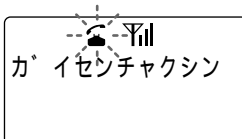
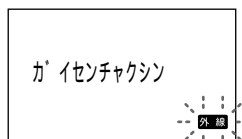
相手の方がINSネット、PHS対応電話機、携帯電話から発信者番号を通知して電話をかけたとき →



ワンタッチダイヤルまたは電話帳ダイヤルに登録している相手の方が、INSネット、PHS対応電話機、携帯電話から発信者番号を通知して電話をかけたとき主電話機およびコードレス電話機で名前を表示させるには、それぞれの電話機で登録する必要があります。 →



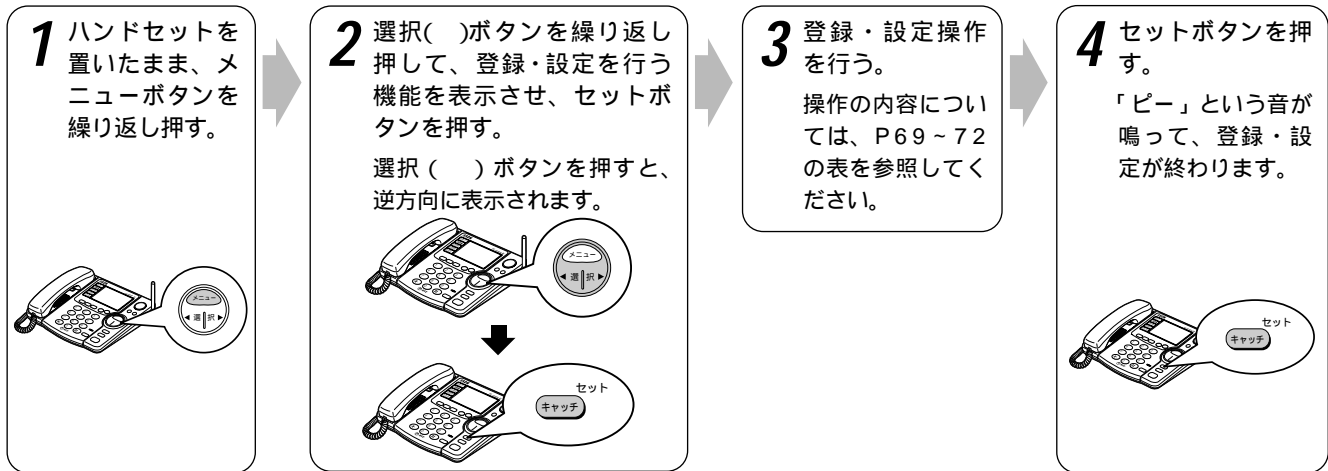
その他のとき →



いろいろな機能を登録・設定するには

使い勝手に合わせて、いろいろな機能を登録したり、設定を変更することができます。
なお、コードレス電話機の電話帳ダイヤルの登録操作についてはP32を参照してください。

主電話機で行う登録・設定



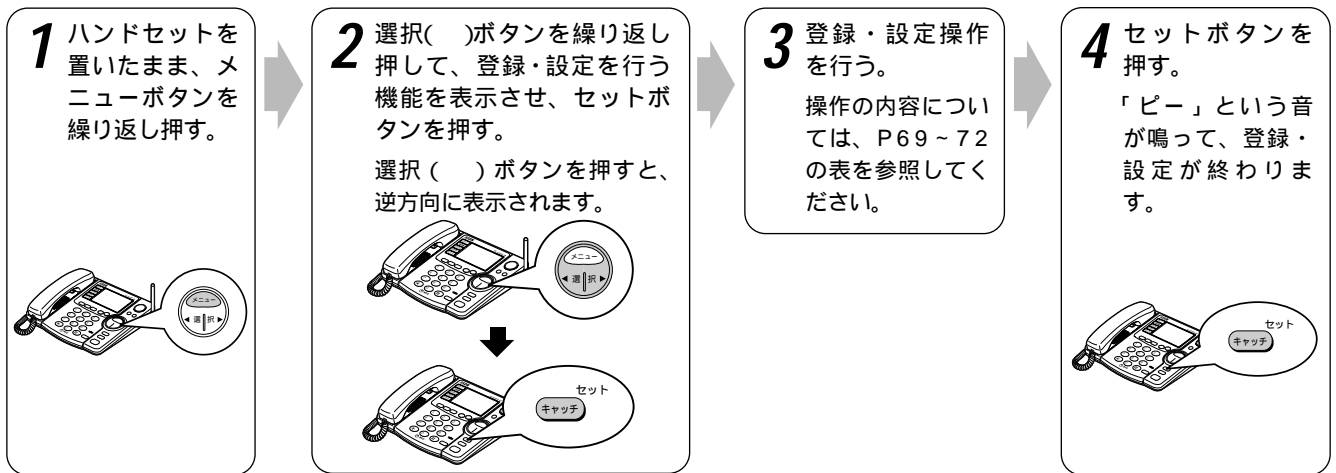
登録・設定項目		手順1のボタン押し回数	手順2で選ぶディスプレイ表示	手順3で行う操作
電話帳登録	電話帳登録 (●P32)	3回	デ`ンワチョウ	名前入力(12文字まで) セット 電話番号入力(32桁まで)
	ワンタッチダイヤル登録 (●P36)		ワンタッチダ`イアル	ワンタッチボタン選択(選択ボタン) セット 名前入力(12文字まで) セット 電話番号入力(32桁まで)
ISDN設定	着信転送 (●P60)	4回	チャクシンテンソウ	0...OFF: 転送しない(お買い求め時) 1...ON: 転送する
	着信転送番号登録 (●P60)		テンソウタ`イアル	転送先電話番号の入力(32桁まで) セット 転送ト`キの有無の設定 1...転送ト`キ無、転送元ト`キ無 2...転送ト`キ有、転送元ト`キ無 3...転送ト`キ無、転送元ト`キ有 4...転送ト`キ有、転送元ト`キ有
	着信転送番号消去 (●P60)			手順2の「セットボタンを押す」を省略して、クリアボタンを押す 0...消去中止 1...消去
	発信者番号通知 (●P52)		アド`レスツウチ	セットボタンを押す 0...契約に従う(お買い求め時) 1...通知しない 2...通知する 3...通知する(サブアドレス含む)
	自アドレスの登録		アド`レストウロク	電話番号入力(32桁まで)
	自アドレス消去			手順2の「セットボタンを押す」を省略して、クリアボタンを押す 0...消去中止 1...消去

このあと、手順4の操作(セットボタンを押す)は不要です。
(次ページへつづく)

いろいろな機能を登録・設定するには
Q & A
6より便利に
使う

いろいろな機能を登録・設定するには

(前ページのつづき)



登録・設定項目	手順1のボタン押し回数	手順2で選ぶディスプレイ表示	手順3で行う操作
I S D N 設 定	4回	シキベ ^レ ツチャクシン	0 ⁰⁰⁰ ...留守応答しない(お買い求め時) 1 ¹ ...留守応答する
		ハッシンボ ^レ タン	0 ⁰⁰⁰ ...利用しない 1 ¹ ...利用する(お買い求め時)
		サブ ^レ アド ^レ レス リヨウ	0 ⁰⁰⁰ ...利用しない 1 ¹ ...利用する(お買い求め時)
		デ ^レ -タツウシンモード ^レ	1 ¹ ...PIAFS 2 ^{ABC} ...PPP(お買い求め時) 3 ^{DEF} ...V110 セット ① ¹ ...9.6kbps ② ^{ABC} ...19.2kbps ③ ^{DEF} ...38.4kbps
		デ ^レ -タチャクシンコキ	2 ^{ABC} ~ 5 ^{JKL} 、7 ^{QRS} 2 ^{ABC} 、7 ^{QRS} 3 ^{DEF} ...内線番号
		キョウセイセツタ ^レ ン	0 ⁰⁰⁰ ...強制切断しない 1 ¹ ...強制切断する(お買い求め時:10時間固定)
登 録 ガ イ ド	5回	カレンダ ^レ	例:1999年3月17日午後3時30分の場合 1 ¹ 9 ⁹ 9 ⁹ 9 ⁹ セット 0 ⁰⁰⁰ 3 ^{DEF} 1 ¹ 7 ^{QRS} セット 1 ¹ 5 ^{JKL} 3 ^{DEF} 0 ⁰⁰⁰ (お買い求め時:1999年01月01日 12:00)
		アンショウバ ^レ ンゴ ^レ ウ	4桁の数字(暗証番号)入力 <暗証番号の消去> セットボタンを押す
		チャクシンオン	1 ¹ ...高音(お買い求め時) 2 ^{ABC} ...低音
		ナイセンヨビ ^レ タ ^レ シ	0 ⁰⁰⁰ ...音声呼び出し(お買い求め時) 1 ¹ ...トーン呼び出し
		キータッチトーン	0 ⁰⁰⁰ ...OFF 1 ¹ ...ON(お買い求め時)

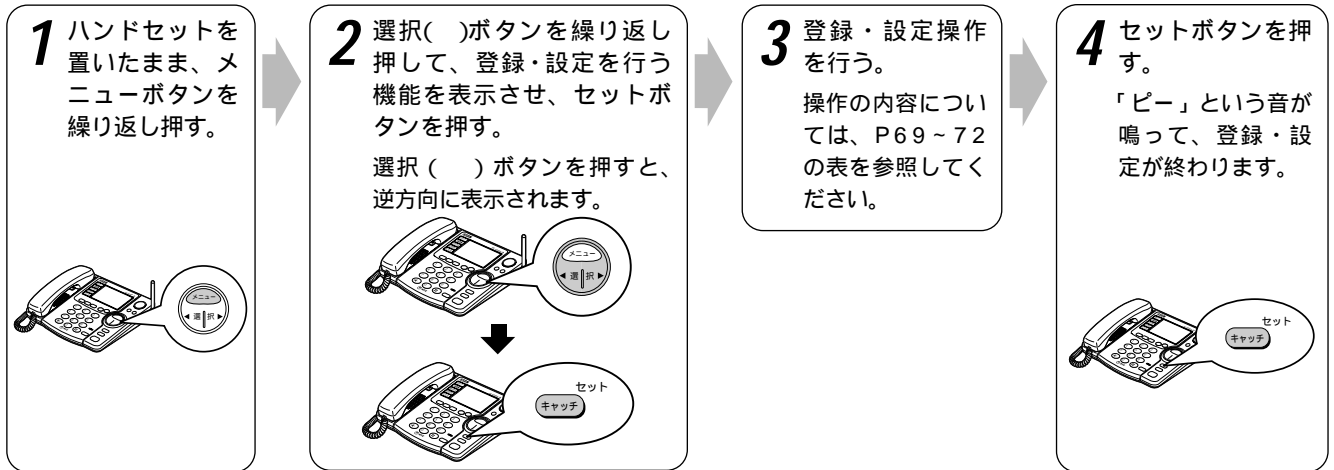
このあと、手順4の操作(セットボタンを押す)は不要です。

登録・設定項目		手順1のボタン押し回数	手順2で選ぶディスプレイ表示	手順3で行う操作
登録ガイド	応答メッセージ録音 (●P45)	5回	アウトウロクオン	ハンドセットを取りあげる 「ピー」と鳴ったら応答メッセージを話す (約20秒間)
	応答メッセージ消去 (●P45)		アウトウショウキョ (応答メッセージが録音されているときのみ表示されます)	①...消去中止 ②...消去
	留守応答着信回数 (●P43)		チャクシンカイスウ	①... トールセイバ (お買い求め時) ② ~ ⑨... 着信音の回数
	用件録音時間 (●P43)		ロクオンシ [*] カン	①... 応答専用 ② ~ ⑤... 録音時間 (分) (お買い求め時: 1分)
	全用件消去 (●P44)		ヨウケンショウキョ (用件が録音されているときのみ表示されます)	①... 用件全消去中止 ②... 全用件消去
	アキュムレート録音 (●P44)		アキュムレートロクオン	①... OFF (お買い求め時) ②... ON
	留守転送 (●P48)		ルステンソウセツテイ	①... 解除 (お買い求め時) ②... セット
	転送先電話番号登録 (●P48)		ルステンソウタ [*] イヤル	一般電話 / ポケットベル ① (一般電話) または ② (ポケットベル) セット 転送先電話番号入力 (32桁まで) PHS対応電話機 / 携帯電話 ③ セット 転送先電話番号入力 (32桁まで) セット ④ (転送サービス契約あり) または ⑤ (転送サービス契約なし) 「契約あり」のとき、終了操作番号入力 (4桁まで) セット 操作待ち時間の秒数入力 (40 ~ 99) 転送先電話番号の消去 クリアボタンを押す ⑥... 消去中止 ⑦... 消去
	在宅留守応答 (●P47)		サ [*] イタクアウトウ	①... 解除 ②... 15回で応答 ③... 30回で応答 (お買い求め時)

このあと、手順4の操作 (セットボタンを押す) は不要です。
(次ページへつづく)

いろいろな機能を登録・設定するには

(前ページのつづき)



登録・設定項目	手順1のボタン押し回数	手順2で選ぶディスプレイ表示	手順3で行う操作
ファクス設定 (P76)	5回	FAXセッテイ	0 (FAX接続なし：お買い求め時) 1 (手動切替) セット 通話中CNG検出設定 セット 16Hz/1300Hz設定 2 (自動切替) セット 通話中CNG検出設定 セット 16Hz/1300Hz設定 3 (ダイヤルイン登録) ダイヤルイン番号入力 通話中CNG検出設定 セット 16Hz/1300Hz設定
ドアホン接続 (P82)		ド ^o アホンセッテイ	ドアホン1/2選択(選択ボタン) セット 0 ...接続しない(お買い求め時) 1 ...接続する
ドアホン着信規制		DHチャクシンキセイ	内線番号選択(選択ボタン) セット 0 ...規制なし(お買い求め時) 1 ...規制あり
アナログポートレベル調整		ハ ^o ット ^o チョウセイ	0 ...標準(お買い求め時) 1 ...UP
LCDコントラスト調整		LCDコントラスト	1 ~ 5 レベル1~レベル5(お買い求め時：レベル3)



ワンポイント

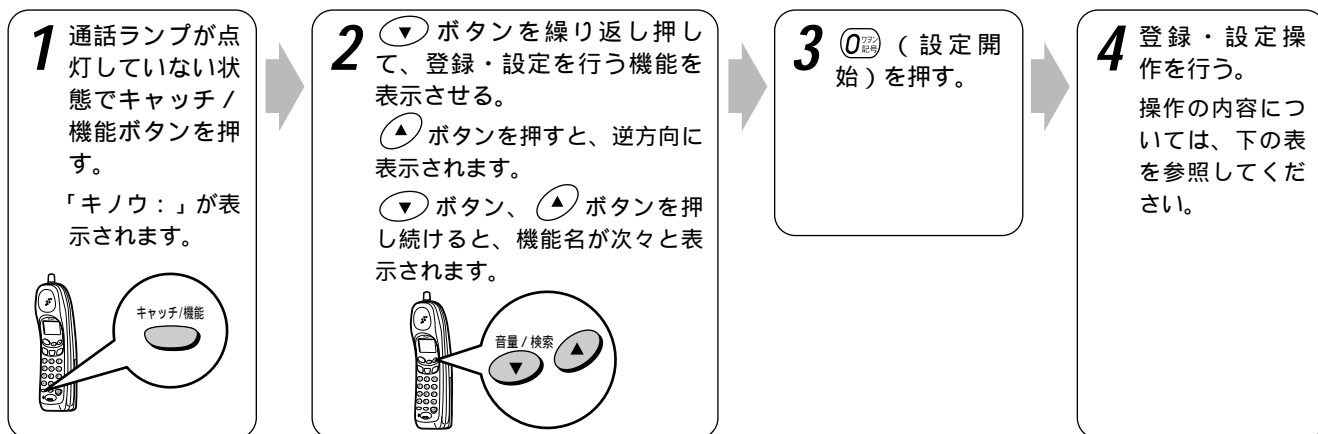
キータッチトーンを「OFF」にするとボタンを押したときの「ピッ」という音が鳴らなくなります。
LCDコントラスト調整をすると液晶ディスプレイの文字の濃さを調整します。「レベル1」に設定すると最も薄く、「レベル5」に設定すると最も濃くなります。

ドアホン着信規制を設定するとドアホン着信規制が設定されたコードレス電話機は、ドアホンからの呼出音が鳴らず、応答することができません。



登録・設定操作中に外から電話がかかってきたときは(P67)
操作を間違えたときは(P67)

コードレス電話機で行う登録・設定



設定項目	手順2で選ぶディスプレイ表示	手順4で行う操作
モード切替 (●P74)	モードキリカエ	モード選択 (▼ / ▲) キャッチ/機能
キータッチトーン (●P26)	キータッチトーン	0 ...OFF 1 ...ON (お買い求め時)
クイック通話 (●P63)	クイックツウワ	0 ...OFF 1 ...ON (お買い求め時)
充電トーン (●P23)	ジュウデントーン	0 ...OFF 1 ...ON (お買い求め時)
電話帳ダイヤル全消去 (●P33)	デンワチョウクリア	0 ...消去中止 1 ...消去
時刻設定 (●P25)	ジコクセッテイ	<例: 1999年3月17日午後3時30分の場合> 1 9 9 0 3 1 7 1 5 3 0 キャッチ/機能 (お買い求め時: 1999年01月01日 12:00)

いろいろな機能を登録・設定するには

6 より便利に使う



ワンポイント

キータッチトーンを「OFF」にするとボタンを押したときの「ピッ」という音が鳴らなくなります。充電トーンを「OFF」にするとコードレス電話機を充電器に置いたときの「ピッ」という音が鳴らなくなります。

時刻設定を行うときにカーソルを移動させるには

(#) ボタンを押すと右に、(※) ボタンを押すと左に移動します。日付や時刻を設定するときには、カーソルを修正する文字の下に移動させて数字を入力することができます。



お知らせ

主電話機で日付・時刻を設定しておけば、コードレス電話機で一度通話を行うと主電話機と同じ日付・時刻が設定されます。(●P25)



登録・設定操作中に外から電話がかかってきたときは(●P67) 操作を間違えたときは(●P67)

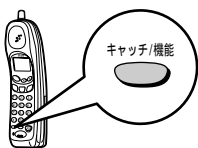
トランシーバ通話をするには

コードレス電話機を2台以上接続している場合は、主電話機のないところでもコードレス電話機どうしてトランシーバ通話ができます。トランシーバ通話をするときは、呼び出す方、呼び出される方両方のコードレス電話機をトランシーバモードに切り替えます。

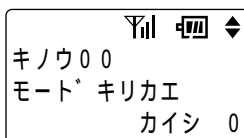
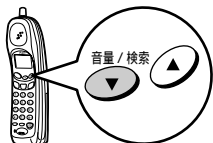
モードを切り替える

1 充電器から取りあげて、 ボタンを押す。
充電器から外しているときは、通話ランプが点灯していないことを確認します。

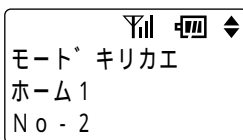
2 キャッチ / 機能ボタンを押す。



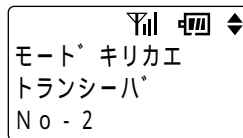
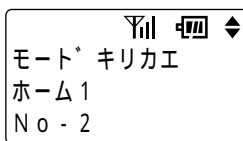
3 ボタンを押す。



4 (設定開始) を押す。
現在のモードが表示されます。



5 利用したいモードが表示されるまで、 ボタンまたは ボタンを繰り返し押す。
利用できないモードは表示されません。



エリアを拡張している場合、ホームモードは「ホーム1」「ホーム2」「ホーム3」の順に表示されます。

6 キャッチ / 機能ボタンを押す。
「ピー」という音が鳴って、設定が終わります。



ワンポイント

モードとは

ホームモード

コードレス電話機で、主電話機に接続されている電話回線を通じて電話をかけたり、受けたりするためのモードです。

エリア拡張機能により最大3つのホームモードが利用できます。エリア拡張のためには他の主電話機への登録が必要です。NTT窓口等またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。

ホーム1 主電話機 (標準)

ホーム2 他に設置した主電話機

ホーム3 他に設置した主電話機

トランシーバモード

主電話機を介さず、直接コードレス電話機どうしてお話するためのモードです。通話料金はかかりません。

操作を間違えたときは

キャッチ / 機能ボタンを押して、もう一度最初からやり直してください。



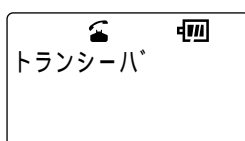
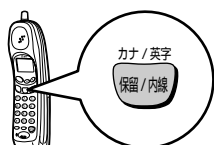
登録・設定操作中に外から電話がかかってきたときは (P67)

トランシーバ通話をする

呼び出す方

通話ランプが点灯していないことを確認して...

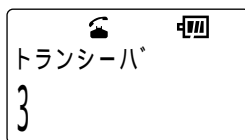
- 1 **通話** ボタンを押す。
「ツー」という音を確認してください。



通話 ボタンを押したあと、約10秒間そのままにすると、待ち受け状態に戻ります。もう一度最初から操作をやり直してください。

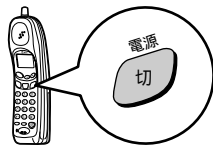
- 2 呼び出すコードレス電話機の内線番号 (**2** ~ **5**) を押す。

約4秒後に呼出音が聞こえます。



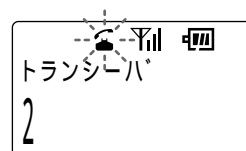
- 3 呼び出された方が応答したら、お話しする。

- 4 お話しが終わったら、**電源** ボタンを押す。



呼び出される方

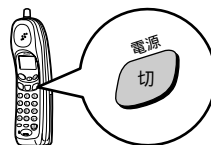
- 1 呼び出されると、呼出音が鳴り、通話ランプが点滅する。



- 2 **通話** ボタンを押してお話しする。



- 3 お話しが終わったら、**電源** ボタンを押す。



お知らせ

トランシーバ通話をするときは、呼び出す方、呼び出される方両方のコードレス電話機をトランシーバモードに切り替えてください。

トランシーバ通話は、両方とも同じ主電話機に登録されているコードレス電話機どうしでのみご利用できます。

トランシーバ通話では、約3分ごとに1回、約3秒間「ピッピッ...」という接続中音が聞こえます。接続中音が鳴っているときはお話しすることはできません。

トランシーバモードでは、外の相手の方へ電話をかけることや受けること、内線通話、ドアホン通話などはできません。呼び出したい方が、電波の届かない場所にいたり、電源を切っていたり、トランシーバモードに切り替えていないときは、約10秒後に自動的に呼び出しを中止します。

電波の状態の悪いところでお使いの場合は、100m以内でも通話が切れることがあります。



ワンポイント

「呼び出す方」の手順1または手順2で呼び出しを中止するには **電源** ボタンを押します。

内線番号を押したあと、すぐに呼出音を鳴らすには内線番号を押すと約4秒後に呼び出しが開始されますが、内線番号を押したあとに **通話** ボタンを押すとすぐに呼び出しを開始させることができます。

トランシーバ通話の内線番号はコードレス電話機の内線番号と同じです。(●P66)



コードレス電話機でお話中に「ピッピッピッ...」という音が鳴ったら(●P67)
コードレス電話機でお話中に「ピー」という音が鳴ったら(●P67)

アナログ通信機器を利用するには

アナログポートに接続したアナログ通信機器（ファクス、電話機）では、通常の発信、着信のほか、主電話機、コードレス電話機との内線通話や保留転送ができます。

アナログポートを設定する

アナログポートに機器を接続するときは、接続した機器が電話機かファクスか、またファクスの場合は手動切替か自動切替かをこの電話機で設定します。

接続した機器により、次のいずれかに設定してください。

<電話機を接続したとき>

ファクス接続なし... 着信があると、主電話機、コードレス電話機、アナログポートの電話機で着信音が鳴り、どの電話機からも電話に出ることができます。

<ファクスを接続したとき>

手動切替..... 着信に対して主電話機またはコードレス電話機で応答し、ファクスからの着信だった場合は、アナログポートへの転送操作によりファクスを受信します。

自動切替..... 着信に対して主電話機が自動的に応答し、ファクスからの着信だった場合はアナログポートのファクスで受信します。

ダイヤルイン..... ダイヤルイン番号への着信はファクスからの着信とみなし、アナログポートのみ呼び出します。このとき主電話機およびコードレス電話機の着信音は鳴りません。

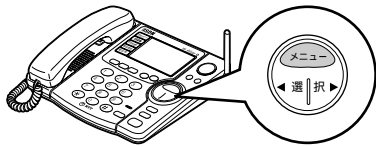
契約者回線番号への着信は、アナログポートを呼び出しません。

ダイヤルインサービスの利用 (●P56)

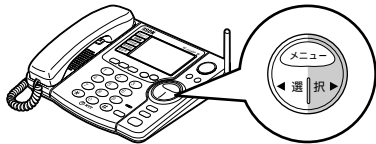
ファクスを接続するときは、ファクスを「Fネット信号（または1300Hz信号等）検出」に設定してご利用ください。

この電話機の設定

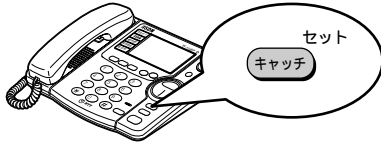
- 1 ハンドセットを置いたままメニューボタンを5回押しして「トウロクガイド」を表示させる。



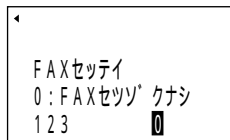
- 2 選択 () ボタンを繰り返し押しして「FAXセッテイ」を表示させる。



- 3 セットボタンを押す。



- 4 ① ~ ③ を押す。
 ① ...ファクス接続なし（お買い求め時）
 ② ...ファクス手動切替
 ③ ...ファクス自動切替
 ④ ...ダイヤルインの登録



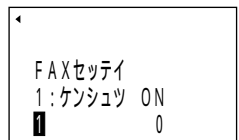
- ① を選んだときは、手順9へ進みます。
- ② を選択し、識別着信を「留守応答する」に設定すると、非通知のFAXは受信されません。
- ③ のダイヤルインを利用するには、NTTとの契約が必要です。(●P51)

- 5 セットボタンを押す。

③ を選んだときは、さらにダイヤルイン番号を登録します。(●P55)

- 6 ① または ② を押す。

- ① ... 通話中のCNG検出を行わない
- ② ... 通話中のCNG検出を行う（お買い求め時）

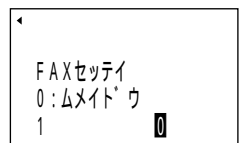


「通話中CNG検出」は、通常はお買い求め時の設定のままご利用になれます。

- 7 セットボタンを押す。

- 8 ① または ② を押す。

- ① ... 無鳴動：1300Hz（お買い求め時）
- ② ... 鳴動：16Hz



「16Hz / 1300Hzの設定」は、通常はお買い求め時の設定のままご利用になれます。

- 9 セットボタンを押す。

「ピー」という音が聞こえ、設定が終わります。

ワンポイント

「通信中CNG検出」とは (●P55)

「16Hz / 1300Hzの設定」を変更すると (●P55)

お知らせ

高位レイヤ整合性が「G2 / G3ファクス」でかかってきた場合は、この電話機の設定に関係なく自動的にアナログポートに着信します。

ファクスを受信する

自動切替を設定したとき

電話がかかってくると...

1 この電話機が自動的に応答し、相手の方には応答メッセージ「ただいま呼び出しますのでしばらくお待ちください。ファクシミリの方は送信してください。」を流す。

ファクスが送信されないと、主電話機とコードレス電話機では着信音が9回鳴ります。その間に主電話機またはコードレス電話機で電話に出てください。

相手の方がファクス送信操作を行うと...

2 「ファクシミリに転送します。」というガイダンスが流れ、アナログポートのファクスが呼び出される。

アナログポートのファクスで着信音は鳴りません。ファクスの自動受信機能を利用して、ファクス受信が開始します。

ファクスの自動受信機能については、お使いのファクスの取扱説明書を参照して設定してください。

主電話機またはコードレス電話機で電話に出たあと、相手の方がファクス送信操作を行うと「ポーポー...」という音が聞こえます。その場合は、保留転送(●P40)の操作でアナログポートのファクスに転送してください。



ワンポイント

ファクスを送信するには、ご利用のファクスの取扱説明書を参照し、操作方法に従ってファクスを送信してください。



お知らせ

ファクスへの自動切替を設定したとき、ファクスが送信されてこない、または9回着信音が鳴っても電話に出ないと、次の応答メッセージが流れ、自動的に電話は切れます。

「呼び出しましたが、どなたもお出になりません。おそれ入りますが、のちほどおかけ直してください。」

転送を開始してから約30秒間、ファクスが応答しない場合は、ファクス着信を切ります。ファクスが「自動受信」になっているか確認してください。

CNG信号の検出は、相手のファクス回線の状態により検出できない場合があります。

手動切替を設定したとき

例「通話中CNG検出を行う」に設定しているとき

着信音が鳴ったら...

<主電話機>



<コードレス電話機>



1 主電話機のハンドセットを取りあげる。またはコードレス電話機を充電器から取りあげる。

ファクスからの着信の場合、「ポーポー...」という音が聞こえます。

2 主電話機のハンドセットを置く。またはコードレス電話機を充電器に置く。

「通話中CNG検出を行わない」に設定しているときは、**保留/内線** ボタン、**6**(MND) (コードレス電話機の場合は**通話/通** ボタン、**6**(MND)) を押して、ハンドセットを置くか、コードレス電話機を充電器に置いてください。

アナログポートのファクスが呼び出されます。ファクスの自動受信機能を利用して、ファクス受信が開始します。

ファクスの自動受信機能については、お使いのファクスの取扱説明書を参照して設定してください。

留守をセットしているときファクスを受信する

留守をセットしているときは、手動切替/自動切替どちらに設定している場合も、着信に対して留守番電話が自動応答し、ファクスをアナログポートで自動的に受信します。このとき流れるメッセージは、次のようになります。

「ただいま留守にしています。おそれ入りますが、ピーと鳴りましたらお名前とご用件をお話してください。ファクシミリの方は送信してください。」



ただいま留守にしています。おそれ入りますが...



お話し中にファクスを送るには(●P63)

お話し中に外からファクスが送信されたときは(●P63)

アナログ通信機器を利用するには

電話をかける / 受ける

ご利用の電話機の取扱説明書を参照し、操作方法に従って電話をかけたり、受けたりしてください。
電話を受けるには、ご利用の電話機の回線種別を「PB」に設定する必要があります。

保留にする / 解除する

お話し中に、相手の方に待っていただくように伝えて...

- 1 フッキングする。
ハンドセットを置くと、着信音が鳴ります。
- 2 お話しに戻るときは、再度フッキングする。



ワンポイント

電話番号を押したあとすぐに発信するには
アナログポートの電話機で電話をかけるときも、主電話機やコードレス電話機でかけるときと同じように、電話番号を押したあとボタンを押さないと、約5秒後に発信します。すぐに発信させたいときは、#ボタンを押します。

お話し中に電話がかかってきたときは
フレックスホンサービスのコールウェイティングをご契約のとき、アナログポートの電話機ではコールウェイティングを利用することはできません。(●P59)

フッキングとは
電話機のフックスイッチをボンと押します。1秒以上押し続けると電話が切れることがありますのでご注意ください。



コードレスホンや多機能電話機などをお使いのときは、キャッチボタン(またはフックボタン、フラッシュボタンなど)を押します。



お知らせ

アナログポートの電話機では、以下のINSネット64サービスを利用することはできません。

- INSナンバー・ディスプレイ
- INSナンバー・リクエストの開始・停止操作
- フレックスホンサービスの通信中転送、三者通話、コールウェイティング
- INSボイスワープの設定操作
- でんわばんの設定操作

ファクス機能付き電話機をアナログポートに接続したときも、電話からの着信は主電話機がコードレス電話機で受け、ファクスからの着信はアナログポートで受けるというように使い分けてください。ただしファクスからも電話をかけることはできます。

他の電話機を呼び出す(内線通話)

- 1 ハンドセットを取りあげる。
- 2 呼び出す電話機の内線番号(①~⑤)を押す。
呼出音が聞こえます。
- 3 相手の方が応答したら、お話しする。
内線トークバック(音声呼び出し)(●P38)を利用して他の電話機を呼び出すこともできます。
- 4 お話しが終わったら、ハンドセットを置く。

他の電話機へ取りつぐ(保留転送)

お話し中に、相手の方に待っていただくように伝えて...

- 1 フッキングする。
保留メロディが流れます。
フッキングとは(●ワンポイント)
- 2 呼び出す電話機の内線番号(①~⑤)を押す。
呼出音が聞こえます。
- 3 相手の方が応答したら、電話を取りつぐことを伝える。
内線トークバック(音声呼び出し)(●P38)を利用して他の電話機を呼び出すこともできます。
- 4 転送するために、ハンドセットを置く。



ワンポイント

他の電話機へ取りつぐ操作で相手の方が応答しなかったときは呼び出された方が応答しなかったときは、フッキングすると外の相手の方とのお話しに戻ることができます。

他の電話機から呼び出されたときは
呼出音が鳴る
ハンドセットを取りあげてお話しする



お知らせ

内線トークバックでアナログポートの電話機を呼び出すことはできません。

ワイヤレスパソコンアダプタなどを利用してデータ通信を行うには

オプションのワイヤレスパソコンアダプタやPHS対応電話機など、PIAFS対応の通信機器を利用して、データ通信を行うことができます。本機能をご利用になるときは、ワイヤレスパソコンアダプタやPHS対応電話機などの取扱説明書を合わせて参照してください。

ワイヤレスパソコンアダプタなどから利用できる通信モード

インターネットやデータ通信を行うときに利用する通信モードには、以下のような種類があります。(●P70)

PIAFS / 非同期V.110変換 (9600 / 19.2K / 38.4K)

PHSやワイヤレスパソコンアダプタでPIAFSモードで通信を行い、この電話機で非同期V.110に変換して通信するモードです。インターネットの非同期V.110の接続サービスを利用するときに選択します。

PIAFS / 同期PPP変換

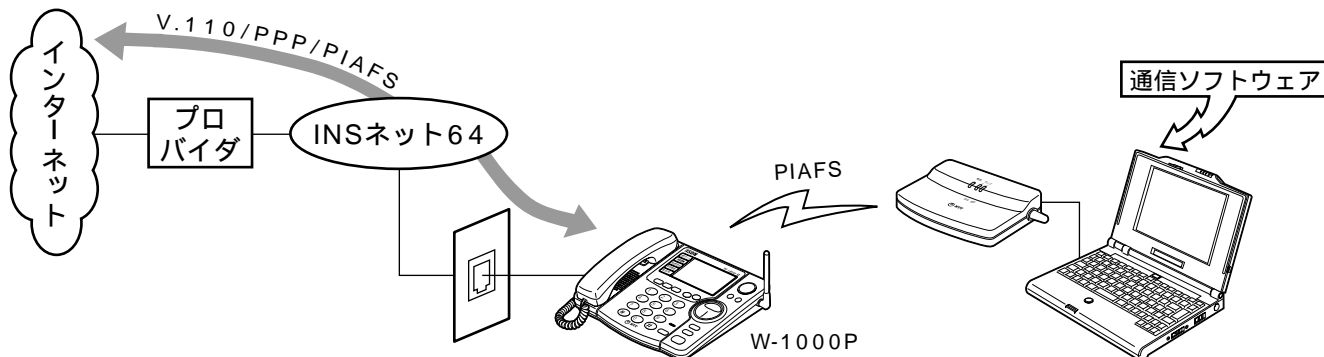
PHSやワイヤレスパソコンアダプタでPIAFSモードで通信を行い、この電話機で同期PPPに変換して通信するモードです。インターネットの同期PPP接続サービス(64kbps)を利用するときに選択します。

PIAFS (64K / 32K)

PHSやワイヤレスパソコンアダプタからの通信データをこの電話機で変換せずに、そのままINSネット64回線へ透過するモード(PIAFS透過通信)です。通信相手がPIAFSをサポートしているときに利用します。またインターネットのPIAFS接続サービス(64K/32K)を利用するときに選択します。

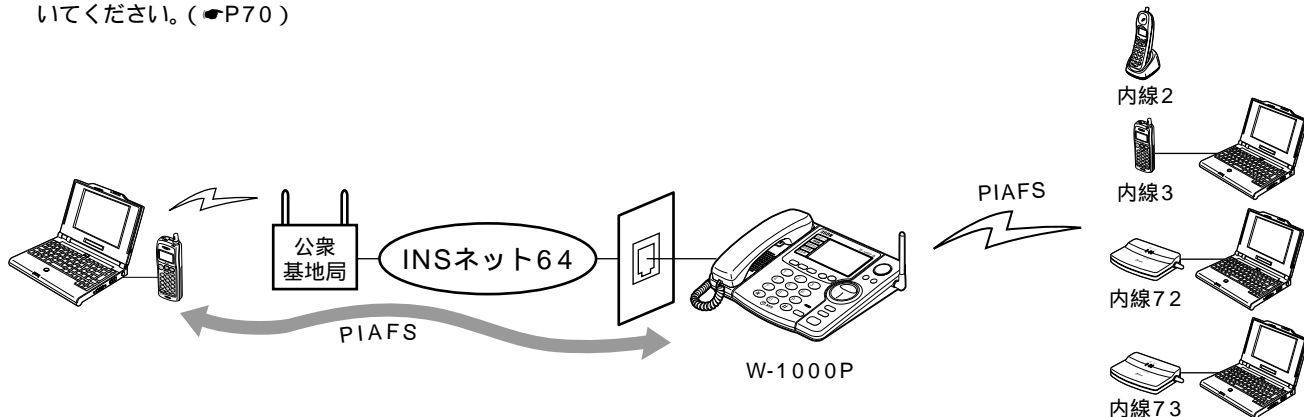
ワイヤレスパソコンアダプタなどでインターネットに接続する

ワイヤレスパソコンアダプタやPHS対応電話機などPIAFS対応の通信機器に接続したパソコンから、通信ソフトウェアなどを起動して発信操作を行います。発信操作については、ご利用のワイヤレスパソコンアダプタやPHS対応電話機などの取扱説明書を参照してください。



ワイヤレスパソコンアダプタなどでデータ通信を行う

外出先からPHSなどを利用して家庭内のパソコンにアクセスしてデータ通信を行う場合(データ呼の着信)、サブアドレスを指定しなくてもデータ着信子機に設定されている内線番号に自動的に着信します。あらかじめデータ着信子機の内線番号を設定しておいてください。(●P70)



- データ着信子機指定をしていない子機でも、サブアドレスを利用してデータ着信させることができます。
- データ着信させてデータ通信を行う場合、パソコンなどのデータ端末やサーバをデータ着信可能な設定しておく必要があります。

(次ページへつづく)

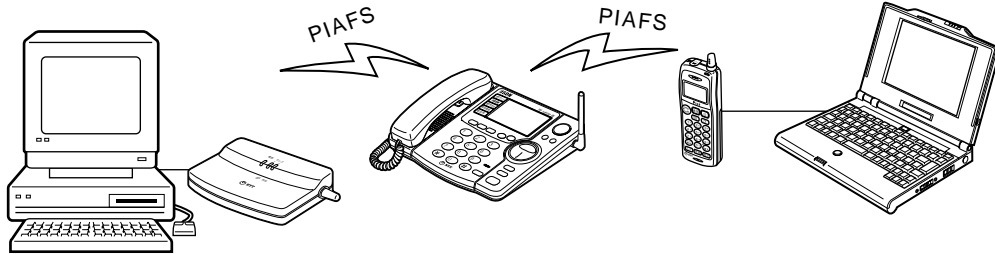
ワイヤレスパソコンアダプタなどを利用してデータ通信を行うにはアナログ通信機器を利用するには

ワイヤレスパソコンアダプタなどを利用してデータ通信を行うには

(前ページのつづき)

ワイヤレスパソコンアダプタどうして内線データ通信を行う

この電話機を介して、ワイヤレスパソコンアダプタやPHS対応電話機などに接続したパソコンどうして内線データ通信を行うことができます。ワイヤレスパソコンアダプタやPHS対応電話機などに接続されているパソコンから、相手の内線番号に発信します。



ワンポイント

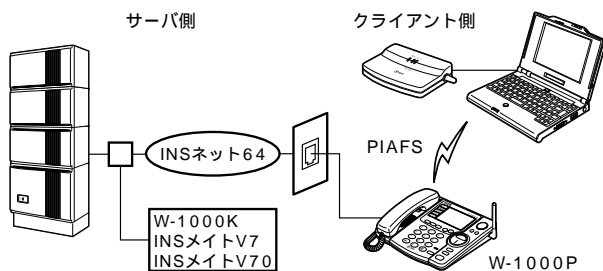
PIAFSとは

PHSを使ったデジタルデータ通信のデータ転送方式です。この電話機は、ワイヤレスパソコンアダプタやPHS対応電話機などPIAFS対応の通信機器から、データ通信を行うことができます。

コールバック(スティルス・コールバック)を利用するときはW-1000P(クライアント側)と対象TA(サーバ側:INSメイトV7など)を使ったクライアント・サーバのネットワークで、クライアント側から発信を行うと自動的にサーバ側TAがクライアント側へかけ直します。

(スティルス)コールバックを使用すると、例えば自宅(リモートクライアント)と会社(サーバ)間のネットワークで、自宅側の電話料金を発生させずに通信することができます。

PHS対応電話機からのコールバックはできません。



コールバックを利用する為の条件

- 発信者番号通知サービスのINSネット契約が「呼毎通知許可」(通常通知)になっている。
- W-1000Pの発信者番号通知を「通知する(サブアドレス含む)」に設定している。
- W-1000Pに登録したワイヤレスパソコンアダプタやPHS対応電話機に接続したパソコンについては、RS/CSでのハードウェアフロー制御に設定している。

コールバックを実行するには

クライアント側(コールバック発信側)のデータ通信モードはV.110または、同期PPPに設定してください。

コールバックを実行するには、発信側からダイヤルするときサブアドレスのほかに“CB”を付加する必要があります。

例 ATD0312345678*71CB

着信転送設定中のコールバック動作

クライアント側で着信転送が設定されていると、サーバ側からの着信は着信転送となるため、コールバックはできません。

内線データ通信を行うときには

この電話機の内線に登録したワイヤレスパソコンアダプタやPHS対応電話機などに接続したパソコンどうして内線データ通信を行うときは、PIAFS32Kデータ通信(透過モード)となります。他の子機が使用中は内線データ通信はできません。また、内線データ通信中は他の子機は使えません。なおPIAFS64kは内線データ通信ではご利用になれません。



お知らせ

データ通信を行うときは、ワイヤレスパソコンアダプタやPHS対応電話機などで電波の状態を確認してから行ってください。電波の状態が悪いときはエラーが多発し、データ通信が停止することがあります。

内線に登録したPHS対応電話機でインターネットやデータ通信を行うには、PCカード(PCMCIA)対応のパソコンと、それぞれのPHS対応電話機に合わせたPIAFSカードが必要です。接続および設定についての詳細は、それぞれの機器の取扱説明書を参照してください。

ワイヤレスパソコンアダプタやPHS対応電話機からデータ通信を行うときは、2つ同時には行えません。

PIAFS64Kデータ通信(透過モード)でインターネットやデータ通信を利用中は、他のコードレス電話機で電話をかけたり受けたりすることはできません。

パルディオ611SでPIAFS透過通信をご利用になるときは、この電話機のデータ通信モードを「PIAFS」に設定してください。(●P70)

パルディオ611SでV.110変換通信または同期PPP変換通信をご利用になるときは、この電話機でV.110通信または同期PPP通信に設定し、子機(611S)側のパソコンからATコマンドの相手先電話番号の末尾に#0111を設定してください。

64kPIAFS透過通信で接続する場合は、必ず64kPIAFS対応のアクセスポイントに接続してください。64kPIAFS透過通信で発信し、64kPIAFS非対応のアクセスポイントへ誤って接続した場合、いったん接続したあとに切断されることがあります。その場合は通話料が加算されますのでご注意ください。

W-1000Pでコールバックをご利用になる場合は、サーバ側の設定を同期PPP通信にしておいてください。



内線番号の割り当ては(●P66)

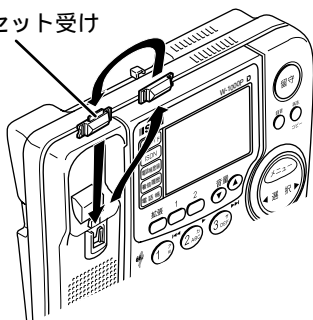
付属品をご利用になるには

付属品の壁掛け木ネジをご利用になると、主電話機や充電器を壁に掛けてお使いいただけます。

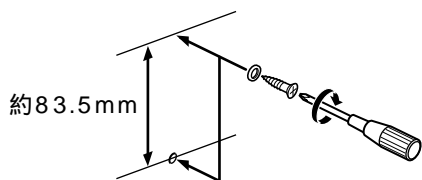
主電話機を壁に取り付ける

- ① ハンドセット受けを引き出し、突起部の大きな方を上にして、差し込む。

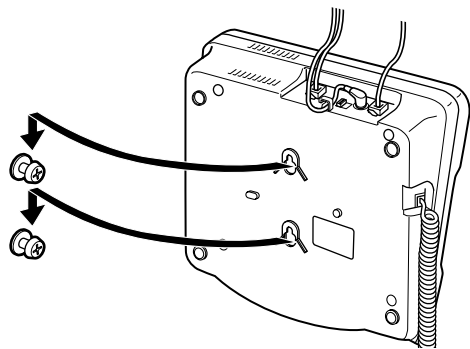
ハンドセット受け



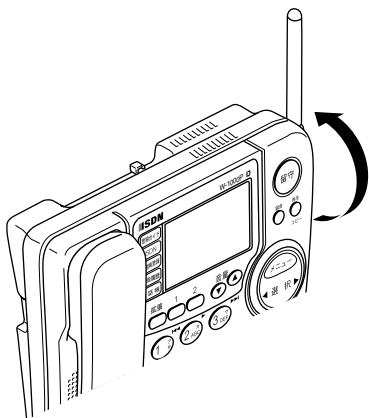
- ② 操作早見表に付いているゲージ (P93) を使って、壁掛け木ネジを壁に取り付ける。



- ③ コードをつなぎ、主電話機を壁にしっかりと取り付ける。

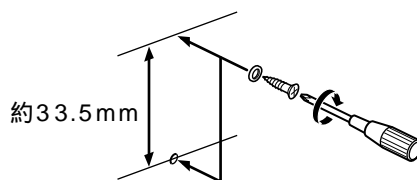


- ④ 壁に取り付けたらアンテナを起こす。

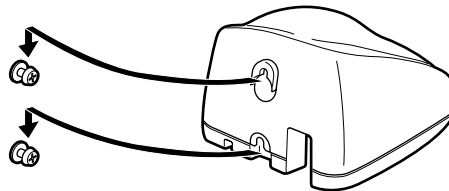


コードレス電話機の充電器を壁に取り付ける

- ① 操作早見表に付いているゲージ (P94) を使って壁掛け木ネジを壁に取り付ける。



- ② 充電器を壁にしっかりと取り付ける。



お知らせ

あらかじめ、取り付ける場所で発信・着信および通話ができるかどうかを確認してください。

注意

ご使用になる前に、確実に取り付けられているか確認してください。薄いベニヤ板や軟らかい壁などに取付けると、重みでネジが抜けて主電話機、コードレス電話機、充電器が落下し、故障やけがの原因となることがあります。

ワイヤレスパソコンアダプタなどを利用してデータ通信を行うには

ドアホンを接続して使うには

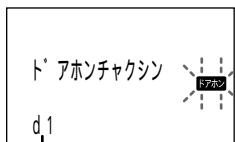
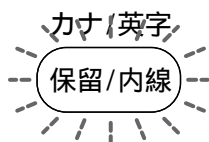
オプションのドアホンボックスとドアホンを利用すると、ドアホンからの呼び出しに主電話機からもコードレス電話機からも応答することができます。

ドアホンを接続する

ドアホンは2台まで接続することができます。ドアホンの取り付け工事について、詳しくはNTT窓口等へお問い合わせください。ドアホンを接続したときは、主電話機でドアホン接続の設定を行ってください。(●P72)

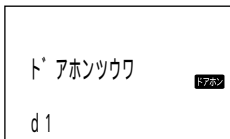
主電話機でドアホンの呼び出しに 応答する

ドアホンからの呼出音が鳴り、**ドアホン** が点滅したら...



呼び出している
ドアホンの番号

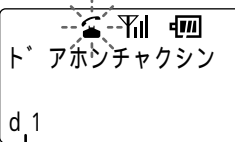
1 ハンドセットを取りあげて、お話しする。



2 お話しが終わったら、ハンドセットを置く。

コードレス電話機でドアホンの 呼び出しに 応答する

ドアホンからの呼出音が鳴り、通話ランプが点滅したら...



呼び出している
ドアホンの番号

1 充電器から取りあげてお話しする。
充電器から外しているときは、**通話** ボタンを押します。

2 お話しが終わったら、充電器に置く。
充電器に置かないときは、**切** ボタンを押します。



ワンポイント

ドアホンの呼出音は
ドアホンを2台接続したとき、ドアホン1とドアホン2では呼出音が違います。

ドアホン1...「ピンポーン」

ドアホン2...「ピンボン、ピンポーン」

外の相手の方とのお話し中にドアホンからの呼び出しに
応答するには

外の相手の方とのお話し中にドアホンの呼出音が重なって
聞こえたら...

キャッチボタンを押してドアホンに
応答する。

ドアホンとのお話しが終わったら、キャッチボタンを押す。
ハンズフリー通話でお話ししていたときは、手順で
ハンドセットを取りあげたあと(コードレス電話機では充電器から
取りあげたあと)キャッチボタンを押してドアホンに
応答します。

ドアホンに
応答している間、電話の相手の方には保留メモ
ディが流れます。

内線通話中にドアホンに
応答するには

お話し中にドアホンの呼出音が重なって聞こえた場合、キャ
ッチボタンを押すと、ドアホンに
応答することができます。ハン
ズフリー通話でお話ししていたときは、ハンドセットを取りあ
げたあと(コードレス電話機では充電器から取りあげたあと)
キャッチボタンを押します。このとき、内線通話は切れます。

ドアホンとのお話し中に外からの電話に
応答するには
お話し中に着信音が重なって聞こえた場合、キャッチボタ
ンを押すと、電話の相手の方とお話しすることが
できます。このとき、ドアホンとのお話しは切れます。

主電話機からドアホン
を呼び出すには

ハンドセットを置いたまま、**保留/内線** ボタンを押す。

ドアホン番号をダイヤルボタンで押す。

ドアホン1... **8** ドアホン2... **9**

ハンドセットを取りあげて呼びかける。

コードレス電話機から
ドアホン
を呼び出すには

通話ランプが点灯していない状態で、**通話** ボタンを押す。

ドアホン番号をダイヤルボタンで押す。

ドアホン1... **8** ドアホン2... **9**

呼びかける。



お知らせ

主電話機では「ピンポーン」という音が鳴ったあと、保留/
内線ランプと**ドアホン** が点滅している間(約20秒間)にハン
ドセットを取りあげないと、
応答することができません。

コードレス電話機では「ピンポーン」という音が鳴ったあと、
通話ランプが点滅している間(約20秒間)に充電器から取
りあげないと(充電器から外しているときは**通話** ボタンを
押さないと) 応答することが
できません。

アナログポートの電話機で
ドアホンの呼び出しに
応答したり、
ドアホン
を呼び出したりすることは
できません。

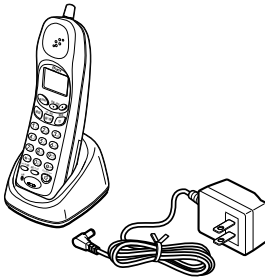
オプションをご利用になるには

より便利にお使いになるためのオプション品が用意されています。オプション品をご利用になるときは、NTT窓口等またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。

増設用コードレス電話機

コードレス電話機は、もう3台加えて最大4台まで使うことができます。増設用のコードレス電話機には、充電器と電源アダプタがセットされています。デジタルコードレス電話機「P2」のほかに、PHS対応電話機を増設することもできます。

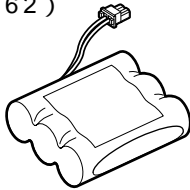
デジタルコードレス電話機「P2」
(デジタルコードレスTEL P2)



電池パック

コードレス電話機の電池パックを交換するときは、オプションの電池パックをご利用ください。

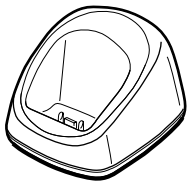
コードレスホン電池パック-062
(CT-デンチパック-062)



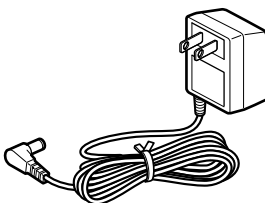
充電器および電源アダプタ

付属の充電器以外の場所でコードレス電話機を充電できるように、充電器および電源アダプタがあります。

コードレス電話機「P2」充電器
(コードレスTEL P2 -ジューデンキ)



電源アダプタSA01 (K)
(デンゲンアダプタSA01 K)



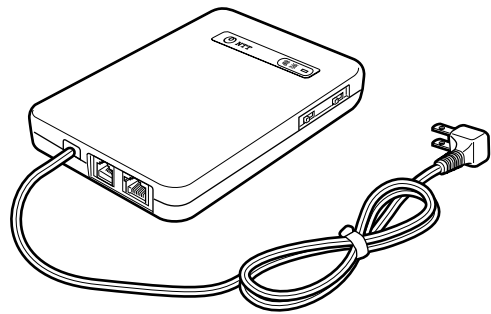
ドアホン

ドアホンが2台まで接続できます。玄関や勝手口などで来客との対応ができる各種ドアホンを用意しています。

ドアホンボックス

ドアホンボックスに接続することにより、ドアホンを2台接続することができます。

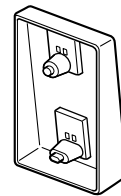
(E-ドアホンボックス)



ドアホンボックスを接続するときは、主電話機での設定が必要です。(●P72)

主電話機用壁掛けアダプタ

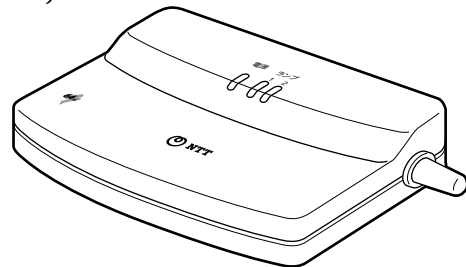
主電話機を壁に取り付ける際にご利用になると、取り付け角度が約8度変わり、使いやすくなります。



ワイヤレスパソコンアダプタ

主電話機とワイヤレスパソコンアダプタを無線接続することにより、INSネット64回線を使ってデータ通信を行うことができます。

(W-PADP)



オプションをご利用になるには
ドアホンを接続して使うには

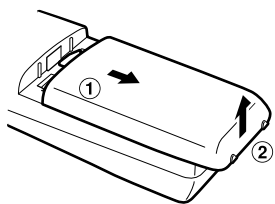
電池パックの取り扱い

電池パックは消耗品です。コードレス電話機の使用頻度にもよりますが、約1年程度ご使用になれます。長時間充電してもすぐ電池の残量がなくなる場合は、新しい電池パック（オプション）に交換してください。ご購入についてはNTT-TE/ME/DOパーツサービスセンタまたはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。

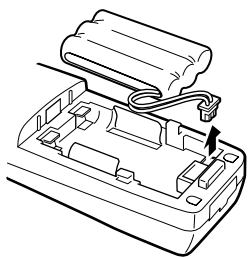
NTT-TEパーツサービスセンタ
 NTT-MEパーツサービスセンタ：☎0120-86-8289
 NTT-DOパーツサービスセンタ

電池パックを交換する

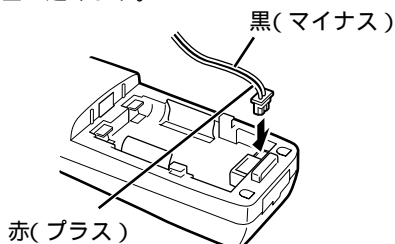
- ① コードレス電話機の電源を切る。（☛P22）
- ② 電池カバーを取り外す。
電池カバーをスライドさせてから、持ち上げるようにして開けます。



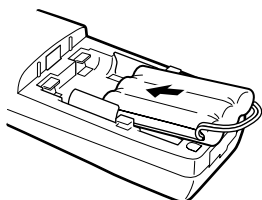
- ③ 電池パックを取り出し、コネクタを外す。
コネクタは根元を持って引き抜きます。



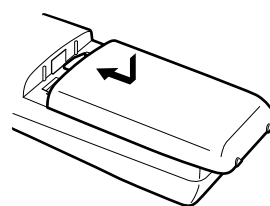
- ④ 新しい電池パックに交換し、電池パックのコネクタを差込口に差し込む。
コネクタは赤いコードが手前になるようにして最後まで確実に差し込みます。



- ⑤ 電池パックを入れる。
電池カバーを取り付けるとき、コードが電池カバーにあたらぬように、コードをケース内へしっかり押し込んでください。



- ⑥ 電池カバーを取り付ける。
コードをはさまないように注意して電池カバーをスライドさせ、「パチッ」と音がするまでしっかりと閉じてください。



- ⑦ 電源を入れる。（☛P22）
- ⑧ 充電器に置き、充電ランプが緑色の点灯が変わっても、必ず6時間以上充電する。（☛P23）

電池パック回収のお願い

不要となった電池パックは、NTT窓口等へご持参いただくか、NTTの販売担当者にお渡しいただければ廃棄します。なお、電池を分別廃棄している市町村がありますので、その場合は市町村の条例に基づいて廃棄してください。

STOP お願い

電池パックのコードを、無理に引っばったり差し込んだりしないでください。

⚠ 危険

- 電池パックについて
電池パックの取扱いは、次の点にご注意ください。
- 必ず専用のものをお使いください。
 - 取り出して充電しないでください。
 - 火の中に投入したり、分解・加熱しないでください。
 - 充電には、専用の充電器をお使いください。
 - 端子を短絡させないでください。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったらときは、修理に出す前に次の点をご確認ください。

基本的な使いかた

(主電話機・コードレス電話機共通)

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
動作しない	電源アダプタが外れている	電源アダプタを正しく差し込んでください	●P20
	停電のため	故障ではありません	●P88
時刻が点滅している	日付・時刻が設定されていない	主電話機で日付・時刻を設定してください	●P25
時刻が合っていない	時刻の設定が間違っている	主電話機で時刻の設定をやり直してください	●P25
	引越などで電話機コードと電源アダプタを抜いてしまった	主電話機で時刻の設定をやり直してください	●P25
「ツー」という発音音が聞こえない	電話機コードが外れている	電話機コードを正しく接続してください	●P20
電話をかけるとき、相手につながるまで時間がかかる	ダイヤル桁間タイマによる	故障ではありません 電話番号を押したあと、 (#) ボタンを押すとすぐに発信します	●P26、27
	相手の方がINSナンバー・ディスプレイをご利用の場合は、長くなることもある	故障ではありません	●P53
着信音が鳴らない	着信音量が「OFF」に設定されている	着信音を「OFF」以外の音量に設定してください	●P64
着信時、相手の方の電話番号が表示されない	NTTとINSナンバー・ディスプレイの契約をしていない	NTTと契約をしてください	●P53
	コウシュウデンワ、ヒツウチ、ヒョウジケンガイなどで通知できない	故障ではありません	●P53
	停電中のため	故障ではありません	●P88
電源アダプタがあたたかい	内部には発熱する部分があり、多少温度が上がる	故障ではありません	-

(主電話機)

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
主電話機のディスプレイに「カイセン ミセツゾク」と表示される	INSネット64回線の電話機コードが外れている	付属品の電話機コードでしっかり接続してください	●P20
	極性が反転している	極性切替スイッチを切り替えて下さい	●P15、21
	INSネット64回線が開通していない	INSネット64回線が開通していないと使用できません INSネット64回線については、局番なしの116番またはNTT窓口等へお問い合わせください	-
ダイヤルできない	他の電話機やファクス、ワイヤレスパソコンアダプタなどが2回線とも使用中のため	故障ではありません	●P26
リダイヤルできない	停電のため	故障ではありません	●P88
	コードレス電話機でかけた電話番号を、主電話機でリダイヤルしようとしている	故障ではありません	●P31
登録・設定ができない	主電話機のハンドセットが外れている	ディスプレイの 外線 が消えてから行ってください	●P18
	コードレス電話機でハンズフリー通話中のため	通話が終了してから行ってください	●P27、29

(コードレス電話機)

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
動作しない	電池パックが正しく接続されていない	電池パックを正しく接続してください	●P22
	電池残量がなくなっている	コードレス電話機を充電してください	●P23
	近くに雑音を発生する家電製品などがある	家電製品などから離してください	●P6
	コードレス電話機の電源が入っていない	電源を入れてください	●P22
	主電話機にセットとして登録されていない	NTT窓口等またはお買い求めになった販売店へお持ちください	-

(つづく)

故障かな？と思ったら取り扱いは

故障かな？と思ったら

(コードレス電話機)(つづき)

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
時刻が合っていない	主電話機で時刻を設定したが、コードレス電話機で一度も通話していない	コードレス電話機で通話してください	☛P25
ダイヤルできない	主電話機から離れすぎている	主電話機に近づいてください	☛P24
	主電話機用電源アダプタが外れていたり、停電中のため	電源アダプタを正しく差し込んでください	☛P20
	近くに雑音を発生する家電製品などがある	家電製品などから離してください	☛P6
	他の電話機やファクス、ワイヤレスパソコンアダプタなどが2回線とも使用中	故障ではありません	☛P26
	停電中のため	故障ではありません	☛P88
リダイヤルできない	停電中のため	故障ではありません	☛P88
	主電話機でかけた電話番号を、コードレス電話機でリダイヤルしようとしている	故障ではありません	☛P31
着信音が鳴らない	電池残量がなくなっている	コードレス電話機を充電してください	☛P23
	近くに雑音を発生する家電製品などがある	家電製品などから離してください	☛P6
	主電話機から離れすぎている	主電話機に近づいてください	☛P24
	着信音量が「OFF」に設定されている	着信音を「OFF」以外の音量に設定してください	☛P65
	トランシーバモードになっている	ホームモードに切り替えてください	☛P74
お話しが途切れる	主電話機から離れすぎている	主電話機に近づいてください	☛P24
	主電話機とコードレス電話機の間には障害物がある	障害物のないところへ移動してください	☛P24
登録・設定ができない	通話ランプが点灯している	故障ではありません	☛P17
充電しても低電圧警報が鳴る、あるいは充電しても使えない	充電器の電源アダプタが外れている	充電器の電源アダプタを正しく接続してください	☛P23
	電池パックが寿命のため	新しい電池パックと交換してください	☛P84
	充電端子が汚れている	乾いた布で清掃してください	☛P23
	充電器に正しく置かれていない	充電器に正しく置いてください	☛P23
	電池パックが正しく接続されていない	電池パックを正しく接続してください	☛P22
充電器に置いて充電ランプが点灯しない	充電器の電源アダプタが外れている	充電器の電源アダプタを正しく接続してください	☛P23
	充電器に正しく置かれていない	充電器に正しく置いてください	☛P23
お話し中に低電圧警報が鳴る	電池の残量がなくなりかけている	コードレス電話機を充電してください	☛P23
触るとあたたかい	充電されたため	故障ではありません	☛P23


ハンズフリー通話(主電話機・コードレス電話機共通)

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
スピーカから聞こえる音が小さい	スピーカ音量が最小になっている	スピーカ音量を聞きやすい音量に調整してください	☛P64、65
	音が大きい、または電話機を壁に向けて置いたため、ハウリングを防ぐため自動的にスピーカの音が小さくなった	スピーカの音量を少し下げるか、電話機を壁から離してください	
	コードレス電話機のスピーカやマイクなどに内線番号シールを貼っている	内線番号シールはスピーカやマイクなど以外の場所へ貼ってください	☛P22
相手の方の声が途切れる	双方で同時に話した	故障ではありません	☛P8
	室内がざわついている	周囲を静かにしてご利用ください	
「ピー」というハウリング音が入る	マイクに手などを近づけている	マイクから手などを遠ざけてください	☛P8



留守番電話(主電話機)

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
用件の録音された時刻が合っていない	日付・時刻が設定されていない	日付・時刻を設定してください	☛P25
	電話機コードと電源アダプタが抜かれた	日付・時刻を設定し直してください	☛P25
留守番電話が応答しない	主電話機の電源アダプタが外れている	主電話機の電源アダプタを正しく接続してください	☛P20
	停電のため	故障ではありません	☛P88
	留守をセットしていない	留守をセットしてください	☛P43
	コードレス電話機がハンズフリー通話中	通話を終了してください	☛P27、29

留守番電話（主電話機）（つづき）

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
留守をセットすると応答専用メッセージが聞こえる	応答専用で設定している	故障ではありません	☛P42
	録音残量がないのにアキュムレート録音で留守をセットした	用件を消去してください	☛P44
留守がセットできない	ハンドセットがきちんと置かれていない	ハンドセットをきちんと置いてください	-
用件が録音されない、あるいは途中で切れてしまう	録音時間の残量がない	用件を消去してください	☛P44
	相手の方の声が小さすぎる	相手の方の声が小さかったりなにも話さないと、約8秒後に電話は自動的に切れず故障ではありません	-
	応答専用で設定している	故障ではありません	☛P42
留守をセットしていないのに留守番電話が応答する	停電のため	故障ではありません	☛P88
	着信音が15回以上または30回以上鳴った	故障ではありません	☛P47
転送されない	転送先の電話番号が登録されていない	転送先の電話番号を登録してください	☛P48
	暗証番号が登録されていない	暗証番号を登録してください	☛P46
	転送先がお話し中のため	転送先がお話し中のときは、3回までかけ直します	☛P50
	転送をセットしていない（ディスプレイに  が表示されていない）	転送をセットしてください	☛P49
	録音時間の残量がない（応答専用メッセージになっている）	用件を消去してください	☛P44
	留守をセットしていない	留守をセットしてください	☛P43
転送されてきた用件を聞けない	転送先の電話機からプッシュ信号を送ることができない	プッシュ信号を送ることができる電話機を転送先にしてください	☛P50

リモコン操作

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
応答メッセージが聞こえない	留守がセットされていない	リモコン操作で留守をセットしてください	☛P47
暗証番号を受け付けられない	プッシュ信号を送ることができない	プッシュ信号を送ることができる電話機からリモコン操作してください	☛P47
	暗証番号が登録されていない	暗証番号を登録してください	☛P46
	応答メッセージが聞こえる前に  ボタンを押した	応答メッセージが聞こえてから  ボタンを押してください	☛P47
再セット（用件の全消去）ができない	用件をすべて再生していない	用件をすべて再生してから用件再セットを行ってください	☛P47

ワイヤレスパソコンアダプタなどをお使いのとき

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
発信、着信ができない	ワイヤレスパソコンアダプタなどが主電話機から離れすぎている	主電話機に近づいてください	☛P80
	主電話機のアンテナを立てていない	主電話機のアンテナを立ててください	☛P20

アナログポートをお使いのとき

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
電話がかかけられない	アナログポートにアナログ通信機器が正しく接続されていない	正しく接続してください	☛P20
	ダイヤル式（DP）のアナログ通信機器を使用している	プッシュ式（PB）のアナログ通信機器を接続してください	☛P21
着信音が鳴らない	アナログポートの設定が間違っている	アナログポートの設定を「ファクス接続なし」にしてください	☛P76
	1つのアナログポートに2台以上の電話機やファクスを接続している	1つのアナログポートに接続するアナログ通信機器は1台にしてください	☛P21
ファクスが自動的に受信しない	アナログポートの設定が間違っている	アナログポートの設定を「自動切替」にしてください	☛P76
	接続したファクスが、Fネットの「無鳴動着信機能」を持っていない	「16Hz」に設定して、ファクスを自動受信モードに設定してください	☛P55

故障かな？と思ったら

7「参考」

停電になったときは

停電時は、留守番機能やINSナンバー・ディスプレイを利用した機能はご利用できません。また停電中は、主電話機のランプとディスプレイの表示は消えます。

主電話機では、電話をかけたり、受けたりすることはできますが、ダイヤルボタン以外のボタンを押しても利用することはできません。また、コードレス電話機、アナログポートのファクスやワイヤレスパソコンアダプタはご使用になれません。

停電時には以下のことにご注意ください

停電になったとき	主電話機	外の相手の方とお話中	そのままお話しができます
		保留中	保留メロディが止まります（保留はそのまま続きます） ハンドセットを取りあげて、お話しください（ハンドセットを置かなかったときは、そのままお話しできます）
		ハンズフリー通話中	保留になります（保留メロディは流れません） ハンドセットを取りあげて、お話しください
	コードレス電話機	外の相手の方とお話中	保留になります（保留メロディは流れません） 主電話機でハンドセットを取りあげてお話しください
		保留中	保留メロディが止まります（保留はそのまま続きます） 主電話機でハンドセットを取りあげてお話しください
		ハンズフリー通話中	保留になります（保留メロディは流れません） 主電話機でハンドセットを取りあげてお話しください
	アナログポートの電話機・ファクス	通話中・通信中	通話・通信が切断します
停電中	主電話機	電話をかけるには	ハンドセットを取りあげてかけてください （電話帳ダイヤル、ワンタッチダイヤルで電話をかけることはできません）
		電話がかかってきたときは	ハンドセットを取りあげて、お話しください
		保留を解除するには	ハンドセットを取りあげて、お話しください
	コードレス電話機 アナログポートの電話機	電話をかけるには	電話はかけられません
		電話がかかってきたときは	着信音が鳴らず、電話は受けられません
	アナログポートのファクス	送信するには	送信できません
受信するには		受信できません	

停電中の着信音は、通常時の音量・音色とは異なります。



お知らせ

コードレス電話機で外の相手の方とお話中に停電になった場合、停電が復旧しても保留の状態が続きますが、主電話機でもコードレス電話機でも出られるようになります。

主電話機では、停電になっても次の内容は保持されます。

< 保持される内容 >

- 再ダイヤル
- 電話帳ダイヤル
- ワンタッチダイヤル
- 日付・時刻
- 留守セット
- 録音された用件
- 着信履歴
- 機能設定

コードレス電話機の登録・設定内容は停電になっても消えません。

外出先からのリモコン操作中に停電になると、電話は切れません。

留守番電話、転送の動作中に停電になると電話は切れません。保留中は、約5分たつと自動的に電話が切れません。このとき保留警報音は鳴りません。

こんな音がしたら

	音	主電話機	コードレス電話機	音の意味
電話をかける／受ける	ツー (外線発信音)	ハンドセットを取りあげたとき (ハズフリー) ボタンを押したとき	充電器から取りあげたとき 通話 ボタン、または (切) ボタンを押したとき	外へ電話をかけられます
	ツー (内線発信音)	ハンドセットを置いたまま (保留/内線) ボタンを押したとき	充電器から取りあげて、 (切) ボタンを押したあとに (離/機) ボタンを押したとき	内線の呼び出しができます
	ツーツー... (話中音)	電話をかけた相手の方がお話し中のとき、または他の電話機が使用中のとき		お話し中です
			主電話機から離れすぎているとき	主電話機に近づいてください
	ブルブル... (外線着信音)	外の相手の方から電話がかかってきたとき		電話がかかってきています
	ツー (無線接続音)		充電器から取りあげて、 通話 ボタン、または (切) ボタンを押したとき (切) ボタンを押したあとに (離/機) ボタンを押したとき	主電話機へ無線接続中ですが発信音が聞こえるまでお待ちください
	ブルブル・ブルブル... (内線呼出音)	内線で呼び出しているとき、または呼び出されているとき	内線またはトランシーバで呼び出しているとき、または呼び出されているとき	内線またはトランシーバで呼び出して(呼び出されています)います
	ピーピー... (保留警報音)	保留の状態が続いたとき		保留状態が続いています
	ピッピッピッ... (圏外警報音)		お話し中に通話できる範囲から外れたとき	主電話機に近づいてください
ピー (約4秒間) (低電圧警報音)		電池残量がなくなりかけているとき	充電器に置いて充電してください	
登録・設定	ピー (1回または4回) (確認音)	設定の操作が終わったとき		設定の操作が正しく行われました
	ピピピピピピピピ (エラー音)	登録または設定の操作を間違えたとき		登録・設定の操作が間違っています
	ピッピッピッピッ (エラー音)		登録または設定の操作を間違えたとき	
その他	ピッ (キータッチ音)	ボタンを押したとき		ボタンが押されました
	ピッ (充電音)		充電器に置いたとき	充電器に正しく置かれました
	ピンポーン (ドアホン1) ピンポン、ピンポーン (ドアホン2) (ドアホン呼出音)	ドアホンから呼び出されたとき		ドアホンから呼び出されています

停電
こんな音がしたら
なったときは

アルファベット

INSネット64回線	20
INSナンバー・ディスプレイ	51、53
相手の方の電話番号が表示されない場合	53
相手の方の電話番号により	
着信音を鳴らさないようにする	53、70
かけてきた方にこちらからかけ直す	53、54
かけてきた方の電話番号を表示する	53、54
ディスプレイの表示例	53
電話番号を確認してから受ける	53
INSネットサービス	12、51
INSボイスワープ	51、61
PHS対応電話機	66、79、83
PIAFS	12、79

五十音

【ア行】

アキュムレート録音	44、71
アナログ通信機器	12
アナログ通信機器を接続する	21
アナログ通信機器を利用する	76、77、78
アナログポート	15、20
アナログポートの設定	76
暗証番号	46
暗証番号の登録・変更・消去	46、70
アンテナ	14、15、20
液晶ディスプレイ	14、15
LCDコントラスト調整	72
液晶ディスプレイの見かた	18
応答メッセージ	
応答専用メッセージ	42
応答メッセージの録音例	45
応答メッセージを録音・消去する	42、45、71
応答録音メッセージ	42
置き場所	6
音	
こんな音がしたら	89
オプション	83
音声呼び出し	38、66
音量	64、65
コードレス電話機の音量を調節する	65
主電話機の音量を調節する	64
音量/検索ボタン	15
音量ボタン	14

【カ行】

各部の名前	14
カナ/英字ボタン	14、15
壁掛け	81
キータッチトーン	70、73
キャッチ/機能ボタン	15
キャッチボタン	14
切ボタン	15
クイック通話	26、28、63

クリアボタン	14
警報音	67、89
圏外	24、67、89
コードレス電話機	
コードレス電話機の電源を入れる	22
コードレス電話機を充電する	23
コールウェイティング	51、58、59
故障かな?と思ったら	85
コピーボタン	14

【サ行】

再生ボタン	14
再送/クリアボタン	15
再送ボタン	14
在宅留守応答	47、71
サブアドレス	51、57
相手の方のサブアドレスの表示のされかた	57
この電話機のサブアドレス	57
サブアドレスを指定して電話をかける	57
サブアドレスを通知する	52
三者通話	51、58、59
自アドレス	69
識別着信	51、70
時刻	25、70、73
自動切替	76
シャープボタン	14、15
充電	23
充電器	23、83
充電器を壁に取り付ける	81
充電器を準備する	23
充電器用電源アダプタ	23、83
電源アダプタコード差込口	23
充電トーン	73、89
充電ランプ	17
主電話機用壁掛けアダプタ	83
主電話機用電源アダプタ	20
電源アダプタコード差込口	20
手動切替	76
受話音量	64、65
仕様	95
スターボタン	14、15
スピーカ	14、22
スピーカ音量	64、65
セットボタン	14
選択ボタン	14
操作早見表	93、94
増設用コードレス電話機	83

【タ行】

タイムスタンプ	25
ダイヤルイン	51、55、76
ダイヤルボタン	14、15
ダイヤルライト	16、17
蓄積番号発信	51、53、54
着信	28、29
着信音量	64、65
着信回数	43、71
着信転送	51、58、60

着信履歴表示	53、54
通信中転送	51、58、60
通話	63
通話ボタン	15
通話ランプ	17
通話録音	62
ディスプレイ表示	18、67、68
停電になったとき	88
データ通信	12、79
電源	21、22
電源アダプタ	20、23、83
電源ボタン	15
転送	
着信転送	60
保留転送	40
留守転送	48
電池カバー	22、84
電池コネクタ	22、84
電池残量を確認する	24
電池パック	22、83、84
電池の使用可能時間	24
電池パック回収のお願い	84
電池パックを交換する	84
電波の強さ	24
電話がかかってきたとき	
相手の方に待っていただく	30
コードレス電話機で受ける	28、29
主電話機で受ける	28、29
ハンズフリーで受ける	29
電話機コード差込口	20
電話帳ダイヤル	
記憶されている電話番号をコピーする	32
電話帳ダイヤルが表示される順番	34
電話帳ダイヤルでかける	34、35
電話帳ダイヤルを登録・修正・消去する	32、33、69
電話帳ボタン	15
でんわばん	51、61
電話をかける	
同じ相手の方にかかけ直す	31
クイック通話	26、28、63
コードレス電話機で電話をかける	26、27
主電話機で電話をかける	26、27
電話帳ダイヤルで電話をかける	34
ハンズフリーでかける	27
プリセット発信	26、63
ワンタッチダイヤルでかける	36
ドアホン	82、83
ドアホン着信規制	72
ドアホンに応答する	82
ドアホンを接続する	82
ドアホン着信規制	72
ドアホンボックス	83
登録	67、69
暗証番号	46
ダイヤルイン番号	55
転送先電話番号	48
電話帳ダイヤル	32
ワンタッチダイヤル	36

ツールセイバ	43、71
トーン呼び出し	38、66
特長	12
トランシーバ通話	74
モードを切り替える	73、74
トランシーバモード	74
取扱説明書の見かた	9

【ナ行】

内線通話	38、66
内線で呼び出す	
コードレス電話機から呼び出す	39
主電話機から呼び出す	38
すべての内線電話機を一斉に呼び出す	38、39
内線呼出音を設定する	70
内線トークバック	12、38、66
内線番号	57、66
内線番号シール	22
内線呼出音	38、40、70
内蔵メッセージ	42

【ハ行】

発信	26、27
発信者番号通知	51、52
この電話機で発信者番号通知を設定する	52
発信者番号にサブアドレスが含まれるようにする	52
ハンズフリー	
ハンズフリー通話	12、27、29、63
ハンズフリーボタン	14、15
ハンズフリーランプ	16、17
ハンドセット	14
ハンドセット受け	14、81
ハンドセットコード	14
ハンドセットコード差込口	20
日付・時刻	25、70、73
表示	67、68
ファクス	
ファクスを受信する	77
ファクスを接続したときの設定	76
ファクスを接続する	20、21
付属品	
コードレス電話機の充電器を壁に取り付ける	81
主電話機を壁に取り付ける	81
プッシュホンサービス	62
プリセット発信	26、63
フレックスホンサービス	51、58
ポーズ(待ち時間)	48、67
ホームモード	74
保守サービス	95
保留	30、66
保留警報音	66、89
保留転送	40、66
コードレス電話機から取りつぐ	41
主電話機から取りつぐ	40
すべての内線電話機を一斉に呼び出す	40、41
保留/内線ボタン	14、15

【マ行】

マイク	14、15
メニュー	14
メニューボタン	14
モード	24、73
モード切替	73
文字	
ボタンと文字の対応表	37
文字を入力する	37

【ヤ行】

用件	42
外出先から用件を聞く	47
用件再生中にできる操作	43
用件の録音時間を変更する	43、71
用件を聞く	42、43、44
用件をすべて消去する	44、71
用件を転送する	48
留守を解除したあとに用件を聞き直す	43、44
留守をセットしたまま用件を再生する	43、44
用件録音	42

【ラ行】

ランプ表示	16
リダイヤル	31
リダイヤルを消去する	31
リモコン操作	46
暗証番号を登録する	46、70
外出先から用件を聞く	47
外出先から留守をセットする	47
留守応答着信回数	43、71
留守解除	43、44
留守セット	42、43
外出先から留守をセットする	47
前の用件を消さずに留守をセットする	44
留守番電話が応答するまでの	
着信音の回数を変える	43、71
留守転送	48
ディスプレイポケットベルを	
転送先として登録する	48
転送先で用件を聞く	50
転送先を登録・変更・消去する	48、71
転送をセット/解除する	49
留守番電話	42
自分の声で応答メッセージを録音する	45
使用される応答メッセージ	42
留守を解除する	43、44
留守をセットする	43、44
留守ボタン	14
留守ランプ	16
録音	
応答メッセージ録音	45、71
通話録音	62
用件録音	42、43
録音時間	43
用件の録音時間を変更する	43、71
録音ボタン	14

【ワ行】

ワイヤレスパソコンアダプタ	79、83
ワンタッチダイヤル	
ワンタッチダイヤルでかける	36
ワンタッチダイヤルの登録・修正・消去	36、69
ワンタッチボタン	14

(詳しくは、取扱説明書をご覧ください。)

記号説明				セット 				
	ハンドセットを取りあげます	ハンドセットを置きます	各機能ボタンを押します	選択ボタンを繰り返し押しします	ダイヤルボタンを押します	お話しします	マイクに向かってお話しします	

相手先を登録する

項目	操作	参照
電話帳ダイヤルを登録する	3回押す → 「デンワチョウ」を表示させる → セット → 名前 → セット → 電話番号 → セット	P32
ワンタッチダイヤルを登録する	3回押す → 「ワンタッチダイヤル」を表示させる → セット → ワンタッチボタンを選択する → セット → 名前 → セット → 電話番号 → セット	P36

電話をかける

電話帳ダイヤルでかける	かけたい相手を表示させる → → (または ハンズフリー →)	P34
ワンタッチダイヤルでかける	1 2 → → (または ハンズフリー →)	P36

保留・保留転送をする

お話し中に相手の方に待っていただく(保留)	お話し中に相手の方に待っていただくように伝える → カナ/英字 保留/内線 → お話しに戻る → カナ/英字 保留/内線 →	P30
電話を取りつく(保留転送)	お話し中に相手の方に待っていただくように伝える → カナ/英字 保留/内線 → 内線番号 (2-6) → 呼出音が終わったら呼びかける → 呼び出した電話機が応答したら	P40

内線通話をする

他の内線電話機を呼び出す	カナ/英字 保留/内線 → 内線番号 (2-6) → → →	P38
他の内線電話機からの呼び出しを受ける	呼出音が聞こえる → (または →)	P39

W-1000P 留守番電話のリモコン操作



この操作は必ずプッシュホンなど、プッシュ信号の送れる電話機で行ってください。








- この電話機に電話をかける。
- 応答メッセージが聞こえはじめたら、
 田、暗証番号、田を押す。
 - 応答メッセージが止まります。止まらなかったときは、もう一度押し直す。
 - 録音件数のあとと件数が再生される。(その他の操作が必要ない場合は、手順4へ)
- 「番号を押してください。」という音声聞こえたら、必要ならリモコン操作をする。
 - リモコン操作を案内する音声を聞いてから操作するか、裏面のリモコン操作一覧を参照して操作する。
- リモコン操作が終わったら、電話を切る。

主電話機を壁に取り付ける際、この矢印の位置にネジを取り付けてください
(P81)


























(83.5mm)












(詳しくは、取扱説明書をご覧ください。)

記号説明							
	充電器から取りあげます	充電器に置きます	電話帳	通話	ダイヤルボタンを押します	お話しします	マイクに向かってお話しします











電話をかける / 受ける

項目	操作	参照
外へ電話をかける (発信)	 (または ) →  電話番号 →  →  (または )	P26
ハンズフリーで 外へ電話をかける (ハンズフリー発信)	充電器に置いたまま  →  電話番号 →  → 	P27
外からの電話を受ける (着信)	着信音が聞こえる →  (または ) →  →  (または )	P28
ハンズフリーで 外からの電話を受ける	着信音が聞こえる → 充電器に置いたまま  →  → 	P29
電話帳ダイヤル(名前で検索)でかける	通話ランプが点灯していない状態で  →  名前の先頭1文字 →  繰り返し押してかけたい相手を表示させる →  → 	P34
同じ相手の方にかかけ直す (リダイヤル)	再送/クリア →  → 	P31

保留・保留転送をする

お話し中に相手の方に 待っていただく (保留)	お話し中に相手の方に待っていただくように伝える →  → お話しに戻るとき  (または ) → 	P30
電話を取りつく (保留転送)	お話し中に相手の方に待っていただくように伝える →  →  内線番号(1~6) →  呼出音が終わったら呼びかける →  (または )	P41



内線通話をする

他の内線電話機を 呼び出す	 →  → 通話ランプが点灯していないことを確認して  →  内線番号(1~6) →  →  (または )	P39
他の内線電話機からの 呼び出しを受ける	呼出音が聞こえる →  (または  → )	P38

リモコン操作一覧

用件の戻し(再生中に).....	①
1つ前の用件再生(再生中に)....	①①
用件の先頭からの再生.....	②
再生速度変更(再生中に).....	②
用件の送り(再生中に).....	③
用件の全消去.....	⑧①
再生の停止.....	⑧
留守転送セット.....	⑥①
留守転送解除.....	⑥②

外出先から留守をセットする

- この電話機に電話をかける。
- 約15回または約30回呼出音が鳴ったあと、応答メッセージが聞こえはじめたら、、を押す。
• 応答メッセージが聞こえ、留守がセットされる。
- 電話を切る。

充電器を壁に取り付ける際、この矢印の位置にネジを取り付けてください(●P81)

(33.5mm)



仕様 / 保守サービスのご案内

仕様

収容電話回線	適用回線：INSネット64回線 通信交換方式：Bチャンネル回線交換 接続インタフェース：6ピンモジュラジャック（DSU内蔵） インタフェース形態：P-MP 起動方式：常時起動 主電話機1台、コードレス電話機1台、充電器1台 *主電話機に対してコードレス電話機（PHS対応電話機含む）最大4台、アナログ通信機器1台、ワイヤレスパソコンアダプタ最大2台
寸法・質量	主電話機：幅約221mm×奥行約178mm×高さ約80mm・約850g コードレス電話機：幅約46mm×奥行約38mm×高さ約189mm・約155g （アンテナおよび突起部含む） コードレス電話機用充電器：幅約80mm×奥行約97mm×高さ約64mm・約90g
使用電源	主電話機：AC100V・50/60Hz、DC11V コードレス電話機：専用ニッケル水素電池 DC3.6V 充電器：AC100V・50/60Hz DC10V
消費電力	主電話機：動作時最大約12W 充電器：最大約4W
録音時間	用件録音（約10分）（通話録音を含む） 無音圧縮を行ったとき 無音圧縮無しで約6分
直流抵抗	270 （主電話機・スピーカ受話中）
時計精度	主電話機：約±60秒/月
JATE認定番号	R99-9003-0 T99-0030-0 U99-0011-0

保守サービスのご案内

保証について

保証期間（1年間）中の故障につきましては無償で修理しますので、「保証書」は大切に保管してください。
（詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください。）

保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。

NTTでは、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時にはNTTが無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	修理に要した費用をいただきます。 （修理費として、お客様宅へお伺いするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。）（故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。） 当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へお伺いするための費用が不要となります。

故障の場合は

故障した場合のお問い合わせは局番なしの113番へご連絡ください。

お話し中調べは

お話し中調べは局番なしの114番へご連絡ください。

その他

定額保守サービス料金については、NTT通信機器お取扱相談センターへお気軽にご相談ください。

トークニーナ
<NTT通信機器お取扱相談センター：☎ 0120-109217>

補修用部品の保有期間について

本商品の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後、7年間保有しています。

MEMO

MEMO

MEMO

注 意

本製品は、外国為替および外国貿易法が定める規制貨物に該当いたします。
本製品は、国内でのご利用を前提としたものでありますので、日本国外へ持ち出す場合は、同法に基づく輸出許可等必要な手続きをお取りください。

NOTICE

This product, which is intended for use in Japan, is a controlled product regulated under the Japanese Foreign Exchange and Foreign Trade Control Law. When you plan to export or take this product out of Japan, please obtain a permission, as required by the Law and related regulations, from the Japanese Government.



この取扱説明書は、
エコマーク認定の
再生紙を使用して
います。

使い方等でご不明の点がございましたら、NTT通信機器お取扱相談センターへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センター：☎ 0120 - 109217

©1999 NTT



日本電信電話株式会社
〒163-8019 東京都新宿区西新宿3-19-2

本1883-3(99.6)
W-1000Pトリセツ